京城日報 夕刊 七月廿五日(水)
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社 京城日報社

重要使命を帶び 林權助男渡滿

張學良氏に對し日本政府の所信を説明するために 廿八日東京出發

【東京電報】我政府に於いては東三省問題の國際的重大性に鑑み此の際寧ろ積極的に我國より重要人物を奉天に派遣し直接張學良氏に對して日本政府の所信を説明せしめるを萬全の策なりとし、愼重考慮の結果東三省問題に關し最も事情に通じ識見卓越せる林權助男にその大任を依囑するに如かずと云ふに協議一決し、田中兼攝外相より數日前林權助男に交渉したところ、男も外相の懇望を快諾するに至つたので愈よ來る二十八日東京を出發奉天に趣き張學良氏と會見することとなつた

要路者とも會見して 意見を交換する

張氏の葬儀に參列が主目的だが 林權助男語る

【東京電話】林權助男は前報の如く來る廿八日午後九時四十分東京驛發一、二等特急列車にて神戸に赴き[illegible]連絡船にて大連に向ふこととなつたが左の如く語る

渡滿の目的は張作霖氏の葬儀に參列するためであるが、勿論要路者と會見し意見を交換するつもりである、旅程は今のところ三週間の豫定であるが、奉天以外は北京へも上海へも行かない、交渉問題については田中首相と出發前に會見懇談することゝなつてゐるが、自分は政府の役人でないから政府のいつてゐるやうな單純な意見を吐くだけにとまるか、個人として更に突き込んだ話をするか今のところ語ることは出來ない

動亂の渦中に 投ずるは絶對反對

重要會議を終つて 蜂谷奉天領事けさ釜山に上陸

【釜山特電】東三省の時局問題その他の重要問題に打合せの爲東上中であつた蜂谷奉天領事は二十五日朝釜山に上陸、直に北行した車中記者に語る

東上の要務は時局問題の打合せに過ぎないから何も語る程のことはない、今師の南京[illegible]白日旗を揭げて例の三民主義に[illegible]奉天派に對する我國の態度は明かに内政干渉であると非難する支那要人もあるが、果して東三省の安寧を保つ上において南方政府と同一の政策を取つてよいか何うか、これは頗る疑問である、滿洲事件は勿論、その他諸山の懸案をそのまゝにして[illegible]て毫も解決の責任を負はず徒らに事端をしげくする南方政府の遣り口から見て東三省を動亂の渦中に投ずることは日本として絶對反對である、南方政府が殊に各國に通告した條約廢棄、殊にわが國に對する臨時辦法の如きは不可能な要求であつて、[illegible]

四國大使に 諒解を求む

外相官邸に招いて

【東京二十五日發電】田中兼攝外相は二十五日午後四時外相官邸に英、米、佛、伊四國大使を招き[illegible]支那交渉に關する帝國政府の[illegible]政府の措置、東三省と南京政府の[illegible]諒解を求めかつ各國の意見を聽取[illegible]

内蒙古の一派 奉派に近づく

王族代表來奉 目下妥協交渉中

【奉天廿五日發電】内蒙古王族の一部では馮玉祥と連絡をとり蒙疆の獨立により内蒙古全部を青天白日旗下に服從せしめんとしてゐるため、これが反對一派の王族代表三名は廿二日來奉、連日張學良氏とこれが對策につき協議してゐるが、内蒙古王側では

一、内蒙古に自治を許すこと

二、内蒙古王族に兵權を與へること

の條件を提出しこの條件を奉天當局が容るれば東三省の勢力および南方勢力下に[illegible]ひ、飽まで南方勢力および赤化に對すべしと主張して居るが、結局は近く妥協成立を見るであらう

[illegible]假りに南方支那に實行しても滿洲には現在の儘實行の出來ぬ話である、從來支那が外國に對する慣用手段として常に或る問題をかつぎ出してその問題と交換的に他の問題を解決するといふ敵本主義の手段を振まはす、その一として今回も臨時[illegible]られ[illegible]迄むより外ない、[illegible]天派の勢力が分解作用を生ずるやうなことは今のところ見當たらぬ

[illegible]抗議を通告したといふ説もあるがそれは辨らぬ、此の際日本としては飽くまで東三省の既得權の擁護と東三省の治安保護の爲めに進むより外ない

張宗昌氏

開平に向ふ

【奉天廿五日發電】張宗昌氏は山東問題につき張學良氏および東方面と充分なる諒解を遂げ楊玉霆氏と共に二十五日拂曉四時奉天驛發開平に向つたが、近く山東回復の行動に出るであらう

【奉天廿五日發電】長官代理ロビンソン氏は天津地方に駐屯するアメリカ兵千三百五十名および飛行機十三機を即時撤退の件につき本日承認を與へた

奉派滿足

大連の秘密結社手入れに

【奉天二十五日發電】張學良の要求により關東廳は宿に關東廳に移駐し大連の國民黨秘密結社に手入れをなしすでに首謀者を逮捕したが、この逮捕に関した奉天當局では日本官憲のこの行動に對し滿足の意を表した

山東の米兵 即時撤退

海軍長官の承認

【ワシントン廿四日發電】米海軍[illegible]

外交次長

朱兆莘氏受諾

【廣東廿四日發電】當地支那側某氏は記者に左の如く語つた

王外交部長より日本公使か外交次長に就任方を慫慂して來たが日本公使は希望するも李錦綸氏が容ばぬため已むを得ず次長を承諾し二十七、八日頃赴任する、しかし就任しても廣東に歸り事務を執る事となるらう

日本の要求 全部を容る

周陽集事件について 顧震氏申出る

【青島二十四日發電】周陽集事件につき顧震氏は部下を派し安滿師團長に對し日本側要求の全部を容れる旨申出でた

總督府官制 改正可決

本日の樞府本會議

【東京電報】二十五日樞府定例本會議は左記御諮詢案十件を原案通り可決した

一、國際阿片條約改訂御批准の件

一、關東州阿片令中改正の件

一、關東廳阿片專賣局事務官特別任用に關する件

一、朝鮮總督府官制中改正の件

一、臺灣總督府官制中改正の件

一、道府地方官官制中改正の件

一、道府警視特別任用令廢止の件

一、關東廳官制中改正の件

一、旅順工科大學事務官特別任用に關する件

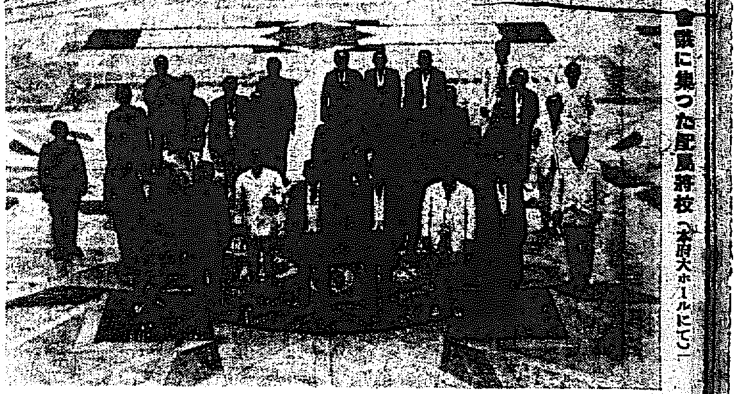
一、樺太廳官制中改正の件

總監巡視

今度は全南北

池上總監は昨今の炎暑にも拘らず地方巡視を思ひたち、來る廿七日朝出發來月三日歸任の筈

日程 廿七日午後七時京城驛出發、廿八日朝[illegible]着[illegible]、田中道知事その他を伴へて[illegible]および北道を視察することとなつた、[illegible]山に赴き、それより全州、光州、木浦に赴き一泊、それより麗水、[illegible]に赴き[illegible]、八月三日[illegible]京城歸着の豫定である



[illegible]一席に集つた配屬將校(本府大ホールにて)

王正廷氏の排斥愈深刻

國民政府部内における

閻錫山、白崇禧、商震氏等密議を凝す

寫眞……非難の的王正廷氏 密議を凝らした閻錫山氏(下左)と白崇禧氏(下右)

【北京廿四日發聯合】南京政府外交部長王正廷氏の日支通商條約廢棄通告の暴擧は列國の同情を失つたのみならず、支那側にても徒らに民意に迎合するのみに專念し却つて國民政府の立場を困難ならしめる有害無益なるものとして有力な非難反對の空氣を捲き起しつゝある、二十四日閻錫山、白崇禧、商震氏等は右に關し密議を凝らすところがあつた

付け上つたり=王正廷氏

全國に大々的排日運動を捲き起すと

某官邊に秘密命令を發す

【廣東廿四日發電】南京政府外交部長王正廷氏より昨夜當地の某官憲に宛て「八月一日より全國に大々的排日運動を捲き起して日本との交渉の牽制策とするから右運動に着手せよ」との秘密命令が來た

學校教練打合

本府の協議會

總監より一場の訓示

配屬將校七名の配屬將校は[illegible]二十六日[illegible]現地[illegible]および[illegible]において[illegible]を行つて三日間の會議を終るはずである、因に當日出席せる配屬將校は左の如くである

大賀中佐、田島大尉▲[illegible]、新井少佐▲[illegible]、竹中少佐[illegible]、吉江中佐▲高貴吉田少佐

訓示

今回大學總長及官立專門學校長並に配屬將校各位の會同を煩はし、學校教練の振作に關する打合を爲すに當りまして、茲に所懷の一端を述べたいと思ふのであります。顧みますれば半島の教育は、逐年發達しつゝあるのでありますが、學生々徒の訓練の實に至りましては、尚未だ甚だ遺憾とする所が少くないのであります。特に各國に於ける青少年教養の狀況に稽へますときは更に此の感を深らざるを得ぬのであります。曩に本府が軍部當局と協議を遂げ、大正十五年度より先づ以て一部の中等學校に現役將校を配屬し、今回更に官立の專門學校以上のものに配屬の範圍を擴張致したのも、畢竟此の點に鑑みまして、一層々生徒の訓練の振作を期せんとするが爲に外ならぬのであります。抑も學校教練の目的は、體驗主義、鍛錬主義に依りまして、學生生徒の心身を鍛錬し、以て其の資質を向上し、國家的觀念を明徹にして獻身殉公の任を盡し自主自立の習慣を馴致して責任を重んじ規律を重んじ協同を守り協和を尚び身體を強壯にし志氣を鼓舞し更に堅忍不拔の精神を涵養するに在るのであります、之が勵行に依つて國防能力を增進せしむるの結果を生ずるは論を俟たぬのでありますが之を以つて所謂軍事教育を施すものなりと爲すが如きは誤れるの甚だしきものと考ふるのであります。學校長各位は、深く此の趣旨の存する所を體せらるゝは勿論、部下職員に所期の目的の達成に努められたいのであります。又將校諸官は特に軍部の銓拔を受け、學校教練の重任に膺らるゝのでありまするが、學校と軍隊とは[illegible]

[illegible]點に於て、其の事情を異にして居りまするが故に、此の點に付ては厚く留意せられ、常に教育の本旨を節得の上、克く校長の意見を重んじ、他の職員と和衷協同して事に當り、以て國家の期待に背かざらんことを期せられたいのであります之を以て訓示と致します

昭和三年七月二十五日

朝鮮總督府政務總監 池上四郎

大正十三年の 旱害とは 狀況が違ふ

救濟事業の必要は今のところまだ認めぬ

今村殖産局長談

總督府は二十四日旱害による水稻植付不能區域十八萬一千町歩を發表したが、右は七月十七、八日頃の實況を各道の報告にもとづき二十日現在として發表したもので、實際は十九日頃より各地に降雨あり植付も相當に行はれた模様で植付不能地は約十四萬町歩内外と殖産局では觀測してゐる、然し何れにするも今年の米作が可なりの減收を免れざる以上農家の苦痛も當然これにともなふことになる譯で當局者も今後の作柄或は天候の如何によつて何とか適當の方法を講ずる必要があると前途を眺めてゐる、今村殖産局長は左の如く語る

植付不能に至つた地方には代作としてソバを播種せしめることに手配を進めてゐるが、不幸中の幸の事は粟、稗などの畑作が豐作であり、殊に麥、蔬菜の出來榮えも近年にない良好であつたので、假りに相當の旱害を蒙る地方があつても差當つて生活に窮迫するまいと思ふ、此の點に於いて大正十三年の旱害當時とは余く狀況を異にするものと思はれる、從つて本府としては今の場合旱害救濟などの對策を講ずる程の急迫した狀況とも考へられぬので今の處では各道で相當の手當てをなしつゝある譯である、然し萬一今後になほ旱天が打續き現況に大なる變化を來すことにもなれば何とか適當の方策を講ぜねばならない

登錄税令の 改正に就て

草間財務局長談

本月七日制令第七號を以て公布せられた朝鮮登錄税令の改正は來る八月一日から施行せられることとなつて居るのである 朝鮮の登錄税は明治四十五年三月大體當時の内地の登錄税法に準據し之に朝鮮特別の事情を考慮して創設せられたのであるが其の後一般的の改正なく現在に至つたのである從つて時勢の進運と經濟の發達とに適應せず自然負擔の均衡を失するに至り遂に本税は改廢の必要に迫られたのである次第

今回の改正

は負擔の均衡を圖るを以て主眼として併て從來の缺點をも除くこととせられたのである、今主なる改正の箇所に付ニ三述べてみると不動産の賣買に付ては從來千分の三十五の税率であつたが他の税率に比し高きに過ぎた爲之を千分の三十三に低下し負擔の輕減を圖つたのである又地上權永小作權の取得に付ては從來存續期間三十年以上のものに付ては一律の負擔であつたが之を三十年以上百年迄の存續期間に付ては逓減階級に區分して税率を定め一面期間の短きものは

其の税率を

引下げたのである、次に質權、抵當權の設定に對する本税の負擔は多くの場合債務者に影響する處があるので此點を考慮し稍税率を低減せられたのである即ち定率税に付ては大體以上に述べた様な次第であるが之に反し定額税は其の實質が恰も手數料に相當するため常に一定額の負擔を課するに止まつて居つたので年と共に[illegible]定率税に比して著しく負擔が輕減せられて來たので之は一律に引上げをして定率税との權衡を得せしむることゝなつたのである。

剩余の詳細

な事項に付ては改正登錄税の参考書を既に登記所其の他の登錄官署に發送、府、郡邑に夫々送付せられて居るので關係者は必要ある場合には當該官署に就て詳細了知せられたい。

斯の如く改正の結果歳入に於て相當の減少を來すことゝなるのであるが朝鮮としては財政少く而かも非常の際益々切なる時に際し減收となることは相當の犠牲なるも右は税制の整理を公平ならしめ一面登記又は登錄を爲す者の便宜を圖る上に於ては已むを得ざるものと認めた次第である。

人

◇金谷朝鮮軍司令官 元山港灣竣工式に要塞司令部檢閲の爲め二十五日午後十一時十八分發元山に出張、二十八日歸任の筈

▲加藤茂包氏(水原高等農林學校長)二十四日夜入城巴城館へ

一、吉田貞造氏(成興農業學校長)二十三日入城巴城館へ

一、森定吉氏(海州道立病院長)二十三日入城朝鮮旅館

一、國遞業三郎氏(新任仁川警察署長)二十四日入城朝鮮旅館へ

一、渡部元雄(金川警察署長)二十四日入城同上

◇多田榮吉氏(新義州實業家)二十五日朝東京より入城朝鮮ホテル

◇杉野多市氏(元山商業會頭)二十五日朝入城旅館へ

◇池田太郎氏(沙里院神田農場長)同上

◇品川善藏氏(朝鮮新聞大邱支局長)二十四日夜入城旅館へ

◇小田源一(片倉組平壤支店長)二十五日朝入城[illegible]旅館へ

◇丸山理平氏(平壤商議會頭)同上

◇加藤鐵治郎氏(新義州商議會頭)同上

鐵かめがね

◇財政難として對支外交はお[illegible]にチト虫[illegible]ぎるのだけれど。

◇財政難、いづれの年か財政易たりし、心配するがものあるべからず。

◇化物を退治して村人から感謝を受けたといふ話がある。大連の秘密結社手入れはそんなものか

◇張學良氏支交せず承認する、といふのはたゞそれだけのこと

◇朝鮮に自動車時代來る。同時に恐怖時代であつてはならぬこと勿論である。

◇金武總は大連でなく鐵嶺で捕へられたのである。

豫報 曇一時晴

氣溫		
廿五日 正午	二六・二(攝)	
廿四日 最高	三二・七(攝)	

あすの天氣 (26)

優勢な低氣壓は黄河の下流を北東に進んでゐる高氣壓は北海道方面から日本海を經て朝鮮に擴つてゐる中部以北は雨其他は曇つてゐる明日も曇勝の天氣である

暴風警報

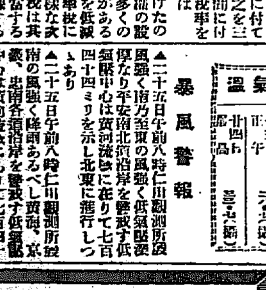
▲二十五日午前八時仁川觀測所發 風強く南乃至東の風強く低氣壓優勢なり平安南北道沿岸を警戒す低氣壓中心は黄河流域に在りて七百四十四ミリを示し北東に進行しつゝあり

▲二十五日午前八時仁川觀測所發 京畿、忠南各道沿岸を警戒す低氣壓は黄河流域にありて七百四十ミリを示し北東に進行しつゝあり

於本年新年清酒品評會 最優等賞受領

六年連續最優等賞受領

絶對品質本位



サスガ

發賣所 京城 嶋屋酒商部 奉天

元造 釜山 竹鶴酒造場

魚釣具 投網

朝鮮水産共進會銅牌受領

朝鮮副業共進會銀牌受領

投網 四分目 [illegible]

京城永樂町二丁目 吉備商會

電話本局[illegible]

御小賣共御申越次第定價表進呈

懸賞 讀込宣傳歌 募集

▲懸賞課題 都々逸(十句) 端唄(五句)

▲締切期日 八月廿一日、九月十日本紙に當選者發表

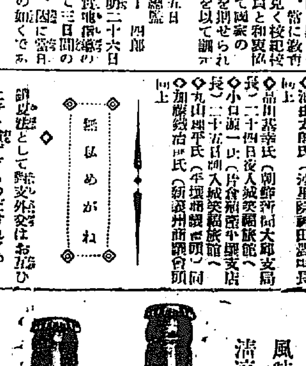
▲當選賞品 各欧毎に一等より三等まで賞品を呈す

カラマツ 苗木

▲投稿規定 用紙は葉書、各欧別に認むる事、成北特産カラマツ苗木を讀込むこと[illegible]

主催 成北種苗組合

後援 京城日報羅南支局



風味絶佳 金剛サイダー

清凉飲料 カスミシトロン

下關本町 朝鮮飲料合資會社 電話六六八番

御用意ハ!!!

今秋ノ商戰ニ備フベキ巨砲!!

タービン式摺穀機!!!

冠タル特長・怂ルベキ特色

石拔完全・故障絶無・能率增進

價格低廉・設備簡單・動力僅少

工場ノ設計・機械ノ据付・其ノ他總テノ御照會ハ本所又ハ熟練セル左記各技術員出張所ヘ御下命ヲ

特許局ヨリ專賣特許第七六九〇六號ノ下附ヲ受ケタレ共鮮米改良增進ノ目的ノ爲ニ價格モ從前通リニテ御用命ニ應ズ

慶尚南道泗川郡泗川 タービン式摺穀機製作所

東京洋服雜貨卸商同業組合機關雜誌

雜貨商報

本誌は四六二倍判の石版刷活版刷の美本、記事は東洋第一の業界たる東京の流行及商況より業界各般に渉り且つ政界の[illegible]行大勢等專門記事を網羅し、廣告は信用ある業界各製造元を網羅す、洋物雜貨店各位の仕入の秘本として毎號必讀の價値あり

大正二年創刊 發行所 服裝雜貨商報社

東京市日本橋區[illegible]

―だりあ―

豆滿江を渡りて鐘城へ 金武烈百餘日目に逮捕

羽生刑事らに押送され けさ西大門署へ入る

既報、去る四月十一日夜、現金十圓餘を強奪した上、携へたブローニングピストルをもつて一名を射殺した京畿道高陽郡神道面□松里□□□□方に押入つた強盗殺人犯大邱府明治町一ノ五九聖熙事金武烈（四二）は本紙に逸早く報道せる如く犯行より百餘日を經過した廿一日夜、咸北鐘城警察署に逮捕され、西大門署より身柄受取りに向つた羽生刑事外二名の警官に護られ廿五日午前七時卅九分京城驛着の列車にて押送し來たり　瀧口司法主任の係りにて嚴重なる取調べが開始され同署はいもいはれぬ喜びに充たされてゐる

京城に引上げ 更に躍春へ

警戒の裏をかいて 驚くべき潜行振り

最初 事件發生と共に各警察はその犯行ならびに犯行當時の行動や、精巧なるブローニング、ピストルを携帶せる點から察して重大なる時間的の曲者とにらみ司法係は勿論各署の高等係も一丸となつて水も洩らさぬ非常警戒と捜査が行はれたのであつたが彼までに弱き彼等は警戒網を潜り抜け百余日間もその所在を晦ましてゐたのであつた。しかしてその間彼は如何なる經路をたどり如何なる行動をとりつゝあつたか？これは非常に一般から興味を持つて見られてゐるところであるが本日まで分明した點を掲ぐれば左の通りである。

鄭方 にタバコを買ふと見せかけて押入つたのは十一日午後九時頃で、直にピストルを發射して家人を威嚇し其隙に現金十圓余を強奪、隣家の飲食店に立寄り飲酒の上、又も二發を射ち放ち、驚いて駈つけた隣家の吳千萬（三〇）を一發のもとに射殺昏倒させてゐた年齢十五、六歳の少年と共に現場を脱走したのであるが、同地は田畑で駐在所までの道のり遠きと、周囲で逃走せる犯人を傳響官憲の到着せざる前に逃路をたどつて大膽にも京城に潜入し、その夜府内に一泊し十二日は早朝の列車にて京城を出發、冠山が驚破風罪なるを

豫想 して一時半前の驛に下車、直に北鮮へ逃亡を續け、同月廿三日頃豆滿江岸に到着したが其時は強奪した金もつかひ果して余すところ六十錢、それより直に渡滿して間島の上に、國家爆撃を中心に附近一圓を騙し金錢に窮した結果、軍資金募集を標榜、ピストルで住民を威嚇し金品を捲きあげ、なほ多數の詐欺をもおかしてゐるが、間島領事館と共に大邱に逃し隱し妻子やの住居に會ひたさの念やみ難く故郷に歸る目的で二十日夜豆滿江を渡り鍾城に潜入したところを同地署に

逮捕 されたものである

共犯者も逮捕さる

兇行用の拳銃は發見されぬ

金武烈と犯行を共にした兇漢の少年某は、今なほ行方不明であるが二十五日朝金と共に鍾城より西大門署に押送された一名の男がある、この者は平南生れ當時住所不定方□信（□□）といひ滿洲において金武烈のためにピストルをもつて威嚇され軍資金募集に從事し共に鍾城署に逮捕された者で、金は強盗殺人、制令違反、銃砲火藥類取締規則違反、方は制令違反として取調べを進めてゐるが廿四日朝大部において犯行を認めた、然しブローニング式の精巧なる十二連發は今回總督の際發見されなかつたが國境繰上げの際部下の者に與へて來たといふのが本當らしい。

お盆を控へて 歸來を見越す

逮捕をみて先づ一安神 原西大門署長語る

原西大門署長はやつと重荷がおりたといふやうな顔つきで語る 金武烈が鍾城にゐることだけは早くより判つてゐたが、どこに住んでゐるか不明な為に手を下されなかつた、しかし朝鮮人の習慣として必ずこの盆までには故郷に歸るものであるから、その時期を待つてゐたがはず國境方面からやつて來た少し時期遅れの憾はあるが、逮捕されたことはまことに喜ばしい。これによつて共犯者も遠からず突きとめることが出來やう

藥種商專門の籠抜け

府内の鮮人藥種商店から最近續々として籠抜詐欺事件の屆出があるので各署で捜査中の所去る二十日東大門署刑事が擧動不審の鮮人參賀の朝鮮人を逮捕して取調べた結果、同人は府内光熙町二ノ三番地李秉吾事李英夏（二〇）といふ詐欺前科一犯の曲者で市内數十店を相手に人參專門の籠抜詐欺を働いてゐたことが判明した、目下東大門署において嚴重取調べ中であるが其の詐欺手段は實に巧妙で朝鮮貴族又は兩班家庭の貴婦人の召使ひなどと稱し人參がいるから、二斤乃至五、六斤をとゞけてくれと店員に持參せしめて同家に入り人參を取次ぎするからと受け取り裏門から逃走、該品をもつて各地にやすく賣飛ばしてゐたもので其の價格は二千圓に達してゐる

テント村へ（2）

非常に多い婦人の申込み

新聞、餘興、警備など 各村民の自治で

テント村は村としてあらゆる設備をする、娯樂場も、集會所も申分はない、從つて婦人も、子供も安心して參加出來る、朝鮮では昨年龍北漢山で擧行したわが社のテント村がパブリックキャムピングとして最初のものであつたが、その經驗によつても、それは充分證明出來る、そしてその朝鮮唯一の公衆テント生活、即ち京日テント村が、冠山で行はれることは、全く誰でも安心出來る設備がとゝのつてゐることは信じられよう、それからあらぬか、婦人の申込は、頗る多い女學生、奥さん達が、ふるつて參加することになつてゐる、そして夏のスポーツの一新機を開き、近代的銷夏法に、樂しい一週間を送らうといふのである

◇京城は勿論地元の冠山を初め平壤、水原、□□の方からも參加申込が來てゐる、してこれらの人々が、互ひになつかしみ合ひ睦み合ひ、テント村の村人としてくらすには、如上の設備と共に、各種の余興、その他行事を行はねばならない。その行事を行ふについては、村人みんなが自分の村を平和に、くらしてゆく様にまもられねばならない、そしてそのためには組織がある京日テント村は、左の組織をとり即ちまづ村の主である村長さんを置く、村長さんは村人のために、テント生活の指導者となり、あらゆる村人の喜びを考へねばならない。村長さんの下に助役さん、その下に收入役をおく、助役さんは村長さんを助け、收入役は會計を司る。

◇そして、五十有余のテントを五つ位づゝを一班として各班に班長をおき、その人達は村會議員といつた風に時おり村長さんと相談して指圖する通りに一つづゝ集まつてゆく、それからテント村々人一同は村長さんが班長さんと相よに集まつて村の喜びをこしらへて行かねばならぬ

◇このテント村では、先づ『京日テント村新聞』といふテント村の新聞を出す、從つてその新聞を作る新聞係をこしらへる、新聞係の人々は、笑話や、テント村であつたことをいろ／＼たのしく書いて新聞へのせねばならぬ、新聞は村の人はみんな首を長くして待つてゐる、それを滿足させる樣な面白い新聞をこしらへてみんなに配達してあげる

◇次ぎに、毎夜／＼、村人が一ケ所に集まつて、樂しく過ごすキャムプファイヤーのために、野營火係をおく、野營火係は一定の時間が來たら合圖をして、一定の儀式で新木をつみ上げ、それを燃やしてファイヤーの余興がすんでみんなが寢に歸つたら、それを消して火の仕末をせねばならない。それから、運動係をおく運動係は水泳大會や、テニス大會の準備をする

◇その他、談話會係、娯樂係、海の警備係テント掃除係等各種各樣の係をおいて、各種各樣に樂しくすごす樣にする、かうして、秩序正しく、簡易な生活で、一週間はうれしく、なつかしく、樂しく忘れられぬ印象をきざみながら過ぎてゆくのである（つゞく）

爆彈を所持して 潜入を圖る怪青年

新義州署の手で逮捕さる 犯人は大統社員（本日解禁）

六月七日午前八時二十四分新義州驛において爆彈擁護奉天より内地へ向へる内地人青年を新義州警察において檢擧すると同時に本件に關する一切の記事掲載を禁止し取調べ中であつたが二十五日午前十時解禁となつた

國家のために有利に使用

支那人から買受けて 犯人らの申立て

六月七日午前八時二十四分新義州を通過南行の奉天發釜山行き列車内で京城の乘客を携持した不審の二青年あるを乘車中の新義州刑事が發見取調べた處一名の青年は明治大學の正帽をかぶり明大生であると稱しながら荷物は他人のものであるとがわかつたので直ちに別室に連行身體檢査を行つたところ腰内に幅一寸五分長さ三寸の鐵の形爆彈二個を隱匿してゐたので二名

本籍 靜岡縣駿東郡富岡村 當時 奉天富島町一丁目 大統社員 杉本龜作（三二）
本籍 福岡縣遠賀郡蘆屋町二七 住所 東京市牛込區西五軒町 大統社本部員 吉田三郎（四八）

の怪青年を直に新義州署に引致したが署では時節柄一段の緊張を見せ嚴重取調べ中であつたが右青年は外二名で一旦新義州に歸つて東京に行くと稱してゐたが爆彈は奉天にて氏名不詳の支那人から買受けたものである、この爆彈は國家のため有利に使用して君國のため盡くす決心であると申立て外、一切を秘して語らない、なほ右爆彈が通過後京義線批峴南市間において同型の爆彈一個を線路工夫が線路上でひろひ更に車中より一個を發見、都合四個の爆彈を携帶した、線路上の爆彈は一名の青年を取調べ中他

首魁の吉田は懲役一年に

新義州地方法院で四名に判決下る

【新義州特電】去る六月爆彈密輸を企て發覺された大統社員吉田三郎（三一）京城支局中西勝男（二〇）杉本龜作（三二）井上義夫（三七）の四名にかゝる＝判決＝は二十三日新義州地方法院佐々木判事係本島檢事立會で爆發物取締規則違反として吉田は懲役一年執行猶豫二年中西、杉本は各懲役八ヶ月執行猶豫一年、井上は懲役六ヶ月執行猶豫一年を言ひ渡された、事件の内容は六月七日朝中西、杉本の二名が各爆彈二個づゝを持つて南行列車三等寢臺車に乘込み密輸入中批峴、良策間において乘込みの新義州署員に發見され取調べの結果奉天の大統社長吉田の命によつて密輸入を計つたことが判明直に手配して吉田、井上の二名を關係者として逮捕、押送して新義州署で極秘裡に取調べの上送局したもので被告等は公判延において右爆彈は奉天にて支那人から買ひ入れたもので研究材料として入手したもので暴力行爲を敢行する等の意ではなかつたと自白して居る吉田は福岡縣遠賀郡蘆屋町生れで柔道三段で東京、福岡にも大統社を設け部下十數名を有する思想團體の首領で井上は早稻田の學生であるこの事件は當時正日山奬醫の新義州襲撃あり奉天爆發事件あるの或はこれ等と何等か關係あるものと見られ一方新聞紙の掲載禁止をすると同時に嚴重取調べたものであるが取調べの結果これ等大事件と何等關係のないことが判つたものである

＝參考＝ になり國家の爲に貢獻する處があらうとの話で手に入れたもので研究材料として爆彈の爆發で研究すれば幾分なりと

愛人のための愛の巣も夢

公金横領が發覺 書記さん捕はる

本籍佐賀縣生れ現住府内錢洞通り六ノ九八豐島照吉（二七）は先で後城金融組合の書記として就職してゐたが最近カフエーバロンの一女給と兎角の噂を立てられる身となり

同組合 の疑ひを生んでゐた折柄二十三日突然行方をくらましたので驚いて取調べた結果、同人が三千圓の大金を横領してゐる事が發覺するに至つた同日本町署では直に同人の捜査を開始し翌二十四日午後八時頃同人を捕へ目下嚴重取調べ中であるが豐島は去る二月頃からカフエバロンにかよひ同家の女給桃子事竹中秋子（二〇）に深く戀慕し六月には桃子をつれ仁川の月尾島に遊び旅館に投宿して人目もはゞからぬ仲となつてゐたもので仁川から歸へるや

桃子の 爲に三坂通りに家を新築し二百五十圓のオルガンを備へつける等愛の殿堂に浮身をやつてゐる最中遂に逮捕されるに至つたものである

蠅叩きを寄贈 朝鮮藥學校 新聞社長神阪退藏氏は蠅叩き三千本を府に寄附したので、府では時節柄その厚意を深謝して適當に配布した

慈惠院へ寄附 京城府黄金町二丁目一〇一奈良とくよ（□□）夫龜吉忌明に際し京城佛教慈濟院へ金若干の寄附をなした

……の所持品が盗難品のさいであることが判明した

貯金獎勵の映畫會

遞信局が東亞倶樂部で

遞信局では貯金思想普及の爲ポスターその他で行つて居たが、郵便局の小六ケしい勸誘や、よみにくひ宣傳文では、案外手ごたえがないので、こんどは手をかへて同局主催の下に二十六日から二十九日まで四日間東亞倶樂部（黄金町）で活動寫眞大會を開催する事となつた、——勤勉な職工修三が一夜栄金の夜になじみ酒の陶醉と女への誘惑に身をおとしたがやがて悔悟して渡航行人夫の稼業に從事して北海道にわたる、酔生の夢から醒めた修三は、港の師の教示をよそに稼ぎ貯めて、遂に雇主に見こまれて同家の婿子になつて幸福な新家庭の人となつた——といふ筋で自出度し自出度しのけりをつけてゐる映畫、題して『貯金獎勵』

少女たち大騒ぎ

加藤まさを先生の名篇『なつかしき海山』はステキ！少女倶樂部八月號の別冊附錄、直ぐ御覽！

◇映畫新生第四卷で、蒲田の名優田中絹代や齋尾光子、小松十九二が活躍して居る、毎日夜二回開演、場内整理費一人十錢でいかめしい遞信局の活動寫眞、どこまであたりをとるかがみものとなつてゐる

時間勵行會の徽章

近く配布する

京城時間勵行會員に配布用の會員徽章は製作をいそがせて居たが多數の申込みなので幾分の遅延をみる本月中には全部出來して全會員へ配布される事になつてゐる

中等野球の組合せ決定

朝日新聞社主催中等學校野球大會、朝鮮豫選は二十八日より五日間京城並に龍山球場に於て開催されるがその組合せは二十五日正午各關係者立會の下に抽籤を行つた結果左の通り決定した

二十八日（土）第一日
京城球場
正午 京城中學—大邱高普
四時 釜山一商—大邱中學
龍山球場
正午 培材高普—清州農學
四時 徽文高普—群山中學

二十九日（日）第二日
京城球場
九時 京城師範—鎭南浦商工
正午 大邱商業—平壤中學
四時 Aの勝者—Bの勝者
龍山球場
九時 龍山中學—京城商業
正午 釜山中學—仁川南商
四時 木浦商業—元山中學

尚は第三回戰以後は二十九日試合終了後抽籤を行ひ決定することとなつてゐる

撫順軍優勝

州外野球聯盟大會

【安東發】連日の雨に祟られた州外野球聯盟大會の最終戰撫順對安東の試合は廿四日午後二時四十分からぬかるむ安東驛前滿倶球場に於いて安東先攻球審熊本氏壘審武井氏審判の下に開始した兩軍共に接戰したが午後四時廿五分一對零で撫順軍優勝し遂に優勝旗は撫順軍の手に落ちたスコア次の通り

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
撫順	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
安東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

◇庭球コート開き 京城府廳庭球部では卅一日午後一時から社會館横の庭球場でコート開きを行ふ

太田胃散
實質本位
盛んに賣れてる胃病藥
本舖 東京 太田信義藥房

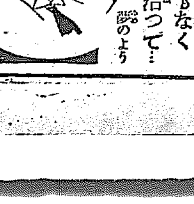
月精寺々有林立木賣拂公告
一、所在 江原道平昌郡珍富面東山里
二、伐採區域面積 總面積六三五町四七ノ内三、九七八町七反步
三、伐採立木材積 總材積八三二九四尺締ノ内四八六〇九二尺締
此樹種別内譯左ノ如シ
（イ）テウセンモミ 一九二三三四尺締
（ロ）テウセンマツ 九八五七三四尺締
（ハ）アカマツ 四二二二尺締
（ニ）ヲノヲレカンバ 一九、五七一尺締
（ホ）ナラ 一七〇、三九一尺締
但シ前記樹種外トモ都合ニヨリ追加賣却スルコトアルベシ
四、伐採期間 昭和十二年二月末日迄
五、賣拂方法 指名入札トス
六、入札日時 昭和三年九月二十日ノ豫定
七、入札場所 江原道廳
八、代金納入方法 代金ハ一時拂トス
九、入札者ノ資格 但シ金ヲ受ケ納付スル者ハ保證金ニヨリ分納ニスルコトヲ得
本立木所在地ハ京城ヲ距ル東方約四十二里ニシテ春川江陵間二等道路ヨリ三里半ニシテ江陵ヲ經テ注文津ヘ通ズル自動車便アリ、又京城ヨリハ元山、内地ニ航行ノ汽船ニ接續シ海岸線ニ連絡セルル場合ハ更ニ交通便ナルヘシ
右賣拂ニ付希望者ハ八月二十日迄本會宛申込セラルヘシ
昭和三年七月 日
江原道廳内 月精寺々財整理會

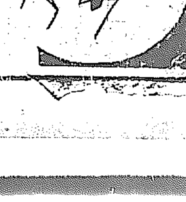
優等清酒
登錄商標 參鶴 酒
馬山・釜山 原田吟醸
京城大和町 若松支店 鍛冶酒店 本局二〇二番
京城黄金町 大勝酒店 本局一二九九番

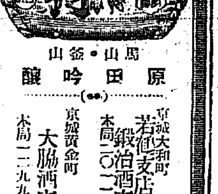
眼科專門 金井眼科醫院
京城若草町（新町通り中程）
入院隨意 日祭日午前中
若草町電一五五六

月顔石鹸
製造元 大阪 北戸石鹸製造所
發賣元 大阪西脇商店

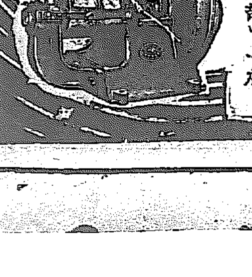
淋疾最新藥 トーリト
特製 淋疾用 二三十五 圓圓圓 價 四二 圓圓
本舖 高橋盛大堂本店
平田屋 高級京染店 電話本局三二三番







酉島ポンプ
悠紀齊田
御用賜御下命
此ノ優秀機ニシテ
此光榮アリ



麻生隆秀氏來城

廿六日から卅日まで府内日出小學校で開催する、テンペラ畫講習の講師として東京府立第八中學教諭麻生隆秀氏は廿四日夜入城、關係者多數の出迎へをうけ直に旅館に投宿した

夏の思出……(七)
メートル法でオヂヤン
商工課分室主任　太田脩氏

思ひ出になる樣な深い印象はないが、中學時代に朝から晩まで海に浸つて、赤銅色の皮膚を自慢した位のものだ。メートル法實施についての夏のおもひ出といつてはなほ更ない

◇

何故つて朝鮮にメートル法が實施せられた時はすでに內地では實施せられた後だつたものでせう大した感慨もなかつた、そんな事より私は二三ヶ月前から禁煙をしてゐるのですがどうも禁煙の持續が怪しいので困ります

◇

煙草はタバコにしろ、酒にしろ生活上何等必要のものではなく、一種の嗜好品なのだから、それがやめられない樣では、數百年來の尺貫法をやめて、メートル法に移ることはより一層の困難があるではないか、又自己を克服出來ないような意思の薄弱な事で人を促し人と共に仕事が出來るものではない

◇

こんなわけで、去年や一昨年は夏になると休暇を利用してすきな釣りを仁川や漢江でやつたものだが、靜かに水面を見つめながら、涼風に吹かれて瞑想を傾ける氣持ちはとても忘れ得ない心境だ。これは大公望だけが味はへる閑雅な心境だ。

◇

だが今年はサイダーか生水でも飲んで涼しい部屋に籠つて行くよりしようがないのでこの點はちよいとさびしい氣がする

銷夏閑話
孤島ロマンス
漂流異聞(下)
今俊寛さながらの　男女三人に絡む話

或る日彼の女は焚火を守りながら無心の思ひであつた。自分で死ねなければ、むしろ男達がなぶり殺しにしてくれゝばいゝとどうかして殺される方法はないかとまで思ひつめた。今しも遠い陽が赤々と空と海を染めた時、二人の男は歸つて來た。今日はどうやら酒ひに含むものがあるらしい。女には險々たる瞳の昔變りもなく男等の眼は焚火の焔よりも燃えて見えた。そして突然

『くたばつてしまひやがれ、そしたら××女は他のものになるんだ……』

から若い方の男の口から先から論爭の蒸きらしい應援が發せられた時らんと一隅、年輩の方は鳥捕り用の棍棒をつかんだ。若い方も斧をおつ取つて立ち向つた。さあかうなつてはもう最期である。あゝその時女の頭に電光の如くひらめいたのは彼等の爭ひの力をそぐ事であり、彼の女を殺させる手段であつた。狂ふが如く彼の女は燃えさかる焔を鷲つかみにすると同時に爭鬪しつゝある男等の頭越しに叢中に投げこんだ。二度、三度、遂に火はすべて投ぜられた。彼等が苦心して守り續けて來た火はこゝに全く消えたのである。そしてあなやと驚く男等の前に女の口から

『さあ私を殺してください。命の次ぎに大事な火を消した私を殺してください……』

かういふ言葉がほとばしり出た時男等の怒りは目標がかわつてたゞ一息に女をなぐり殺そうと身構へた。

しかし四十男はさすがに分別があつたものであらう。若い方がまさにふりおろさうとしたこん棒をしつかとつかまへた。

『待つた、待つた。それはいけねえぞ、なあよく考へて見るがよい俺は生でゝもたべる。われ／＼には××女が大事で火なんざあ入るめえよ……』

から四十男は沈痛にいつた。若い男の棍棒はぼとりと力なく土の上に轉がつた。そして三人抱合つてわつと聲をあげて泣いた……

かやうに奇しき凄艶なる樂園シーンを想像しながらたよりない彼等の孤島生活を想ふ時、一種蕭條の感を禁じ得ないではないか、女を中心に相爭ふことの殷を知つた彼等は、お互ひに禁慾をたもち、すくひを待つ心はもゆるが如く……。今はもう魚を燒くにも火がなくなつたので日ぼしにしたものをたべながらなほ孤島生活を續けたのであつた。それが遂に四年目に初めてすくはれる時は來たのである。小笠原島行きの汽船が年一回づゝこの無人島をわざ／＼訪れるやうになつたのはこの事があつてのちすぐの事であつた。漂流の悲劇で北海道邊りの漂流者がこの島に漂着したものが有はしないかといふ心から……。(をわり)

麻や木綿の 染め方

麻類の感觸好ましい時となりました。そこで麻や木綿を手輕く染色する方法を記しませう。まづよく脂肪を拔いた布を好みの下繪の上にのせて輕く木炭なり鉛筆なりで圖案を描きます。または生地に直接圖案をかきます。その圖案をたどりながら蠟かきするのですがそれは木蠟か白蠟を金屬のうつわに入れて弱火で充分にとかし、細筆で手早く模樣を描きます。そこで布の下に新聞紙を敷き、四角を止めて模樣の各部に細筆や刷毛で染料(アルスがよい)を好みの色にさします。その方法は染料を熱湯にとかしよく冷やして刷毛につけて模樣以外の白地の處をしめして染液以外の白地のしめつた處にさします。そして充分かわいたらアイロンをかけます。又他の方法として模樣の着色を終へて、それがかわいたら、蠟かきした時のやうにとかした蠟をたつぷりと筆につけて、それでかためた模樣全體に塗り蠟がかたまつてから次ぎの染色に移ります。即ち染器に布が充分浸せるだけの水を入れ、別に小さな器に所要の染料を湯で濃く溶し、大きな方の器に移し、地染する布を十五分位浸して後、水洗ひせずにそのまゝ乾し、半乾の時にアイロンをかけます。アイロンの掛方は新聞紙にのせて更に一枚新聞紙をのせて強くアイロンをかけると蠟はすつかり新聞紙に吸ひ取られます。これを二三回くり返しますと熱によつて染料は生地に染めつけます。この方法でカーテンやテーブル掛、クッションカヴアー等、好ましい染色が出來ます。

最も安い會費で愉快なキャムプ生活
京城日報主催　元山・松濤園
キャムプ會員募集

會期　自七月廿九日至八月四日

○往き　團員集合……廿八日午后十時京城驛集合　出發……廿八日午后十一時京城驛出發

○歸り……八月五日朝京城驛着

場所　元山松濤園、海水浴場松林

主催　京城日報社

會費　金三圓

此の會費は、元山松濤園間往復、腕章、テント運搬料、用地料、井戸及便所設備費、野營火費、飯盒損料、七輪購入費、其他雜費に充てます

○申込　申込金一名につき二圓を添へ至急申込み願ます。(申込金は會費に充當します)

○運賃割引　普通三割引　學生四割引小兒(滿十二才以下)半額

京城元山間三等往復　四圓九十四錢

學生　同(運賃割引證明書を有するものに限り)　四圓二十五錢

小兒　同　二圓四十七錢

客車は特別連結します

○募集人員　二〇〇名　單獨の方は本社で適宜三人又は五人づゝにお組めしますが家族及友人連れは連名で御申込願ひます

○申込期間　七月廿七日(午后五時まで)

○申込所

京城日報社	電話光化門四〇〇番 七〇〇番
鐵道案內所	電話光化門一六九一番
京城驛鐵道案內所	電話本局八五一番
三越吳服店	電話本局一七三〇番
シノサキ本店	電話本局六四八番
森啓運動具店	電話本局四三〇番
京城運動具商會	電話本局一、〇一四番
町田新聞舖	電話本局一七七番
盛文堂新聞舖	電話本局四二六番

○テント提供　今回新たに作りました、三、四人用二十張、五人用三十張を無料使用出來ます

○實地指導　本社員及鐵道局員が實地指導致します

○催し物　キャムプファイヤー、講演(キャムピング關係其他)葛麻半島の貝拾ひ、角力、水泳大會、庭球其他競技大會、村祭、引網、舟遊、新聞遊行其他

○自炊費用概算　自炊費用一人一日一圓と見て一週間七圓見當(四五人の家族連れの方は二三圓方安上りします)御飯炊きの面倒な人には廿九日晝から四日夕まで一人二圓五十錢で供給致します。(希望の方は申込の際記入して下さい)自炊者にも御希望により隨時供給致します魚類及び野菜は新鮮なものが園內で購入出來ます又罐詰類も得られます

○飲料水　松林中適宜の個所に井戸を設けますが水質は極めて良好であります

○林間點燈及び便所　林間逍遙のため澤山の電燈を林間に點けます便所の設備も十分致します

○保健施設　應急藥品は十分備へます

○溫浴　會員は入浴料三錢引

○服裝　男女共極く質素な洋服が宜しいオーヴアセーターも欲しいと思ひます

○携帶品　手布、空氣枕、小田原提灯、鋸燈、マッチ、手拭、海水浴着、包丁代用の大形ナイフ、アルミ鍋、等の簡易炊事具、箸、茶碗、蚊やり線香文房具(七輪と飯盒は本社からお貸しします)

本社指定販賣所

信用ある三越の臨時出張販賣店があつて、普通日用品、食料品及び簡易炊事具類は京城の値段で安く賣ることになつて居ますから少しも懸念がありません。

主催　京城日報社

後援　朝鮮總督府鐵道局

童話　騙された魔王(七)
進藤泡影作　犬塚慶次郎畫

『では、もう一つお話しませう。これも今の話に劣らぬとても／＼面白いお話ですよ。えゝ……或る國の或る村のはづれに大層さびしい森があつて、いつの頃からか、一匹のわるい狐がゐて、通る人々をばかして困りました。するとこの村に貧乏こそしておりますが、それは／＼心かけのよい、一人の若者がおりました。この若者は或日つく／＼考へました

『一體、狐といへば畜生ぢやないか、その畜生の癖に、世の中で一番えらい人間を化かすといふのは、あんまり生意氣だ。ヨシ、この俺が一つ生けどりにしてやらう』そして、夕方になるのを待つて村はづれのわる狐の出るといふ森へ出かけました。そして、そこらを行つたり來たりしながらいひました

『まだ、お母さんは歸つてこないのかなア?』若者の考へではこんな事をいふたら、狐めきつと俺のお母さんにばけて、俺を化かしに來るに違ひない。かうして、おびき寄せて生けどりにしてやらう』といふつもりなのでした。すると案の定、狐めは若者のお母さんにばけてやつて來ました。若者は心の中で『しめた』と思ひながら何くはぬ顏をしてお母さんにばけた狐に向つて『お母さん、おらアさつきから待つてゐたよ。くたびれたらうから、俺がおぶつて行つてやらう』といつて、おかあさんにばけた狐をおぶひました。そして用意の繩ひもでギリ／＼とにげられない樣に自分の體にしばりつけました。

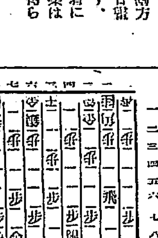
『おかあさんおかあさんは何が一番すきだね?』と若者はあるきながら背中のおかあさんにばけた狐に聞きますと『私かへ、私は油あげが一番すきだよ』といひました。若者は『畜生!いよ／＼狐の奴だな』と思つて、又聞きました。『一番嫌ひなものは?』『それは犬だよ』と答へて、今度は若者に聞きました。『お前は何が嫌ひだえ?』若者は少し考へてゐましたが、かう答へました。『俺は饅頭が一番嫌ひだよ』『さうかい、饅頭が嫌ひかい』そんな事を話しながらだん／＼と村の方へやつて來ました。

將棋新手合(二)

於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四　蒋呂木將棋所

平手　先手　▲三段　樋口義雄(東京)　△三段　志澤春吉(東京)

(圖は前號指了の局面)



持駒　▲樋口氏　歩　△志澤氏　歩

△六九玉▲四一玉△三六歩▲五三銀△五七銀▲六四銀△四六銀▲四四歩△六六歩▲四二銀△六八銀▲四三銀△六七銀▲四五歩△五七銀▲五五歩△五八金▲五六歩(以下次號)

蒋呂木七段講評

(後手)五三銀と早く進出するのは、強硬策で最初八二飛と引いた總攻撃手段である

(先手)敵銀に對抗して五七銀と上るのは、至當の應手である

(後手)四四歩と角道を留めるのは、策戰の變更で面白い色々の手段を含んでゐる手である

(先手)六六歩と留めるのは、持久戰の意味であるが、此處で五八金と上つて指す手もある趣向である

(後手)四五歩と突いて、敵銀の姿を窮くするのは良い手である

(後手)五五歩と挑戰する手は強い手である

大正館　(二十六日)▲滑稽喜劇『チンドン屋』五卷▲岸野哀話『愛慾變相圖』七卷▲怪船改題『九生宗落』八卷

東亞倶樂部　(廿六日から四日間)寫眞畫報(全四卷)◇ワン君萬歲(全四卷)◇現代悲劇『給料日の夜の出來事』(全卷)◇現代劇『新生』全六卷◇時代劇櫻井龍之助主演『忠臣藏士』全八卷

JODK プログラム

七月廿六日(木曜日)

午前一〇、〇〇　氣象概況各地天氣實況

同一〇、三〇　料理獻立日用品値段

午後〇、三〇　家庭講座　おいしい奈良漬の漬け方　鳥居漬物部　中田秀吉

同三、四五　ニュース

六、三〇　映畫解說『鶯鶯の歌』伴奏〇、S管絃團　尹　李　頭鳳

七、三五　家庭娯問の時間及ニュース(鮮語)　西洋雜俗曲

七、五〇　邦語ニュース

八、〇〇　浪花節の夕べ　元祿二ツ巴　白川金幽　仙臺鬼夫婦　京山福碍軒　與四郎孝子傳　廣甲浪花王丸　召集令　源中若丸　水府義公　日吉川秋月

九、五〇　時報氣象概況　翌日プログラム發表

色白くなる　色黑き方赤きガアレ性ニキビソバカス日にやけた御方は三錢切手封入御手紙下さい色白く美しくなる良藥を封書にて御知らせ致します　東京本郷區本鄕三ノ十　久保ヱ

るいれき　─淋巴線結核─　グリグリ　切開せず　決して心配無用藥完劾で根本的な全治　◎瘰癧專門藥院　和歌山市

PHILIPS "MINIWATT"　蓄電池のイラヌ　フイリップス　經濟眞空管　能率二〇一Aに優り維持費四分の一ですむ　(說明書送呈)　東京市麻布區市兵衛町二ノ六一　經濟バルブ研究室

ニキビにきれい　高橋盛大堂　大阪天王寺市區大道四

專賣特許は政府の證明　りん病　世界一根切療法　東京新富堂

醫學博士 二宮亮吉　產科 婦人科　二宮病院

土木建築材料　角野商店　釜山府幸町二丁目

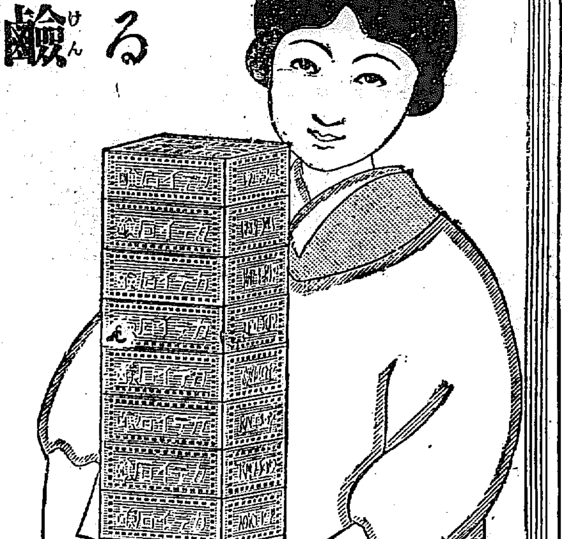
產婦人科 小兒科　女醫 遠山醫院　京城北米倉町九三　電話本局壹六三四番

本店 京城　朝鮮銀行　總裁 加藤敬三郎

品質第一　價格最廉　登錄商標　ツルワ印タオル　大久保眞敏商店

日下懸賞付大賣出し中　ライオン　かとり線香　大阪 山本本家 株式會社

◎歯を白く丈夫にする　仁丹ハミガキ　小粒仁丹　◎貴薬サフランを倍加して特製す　大粒仁丹は褒章　日・英・米・佛 專賣品　仁丹歯ブラシ　口香消化



生地の美を増す　クラブ洗粉　美しくなる親切な石鹸　カテイ石鹸　クラブ白粉本店謹製

新電問題　暗闘の裏面とその眞相（四）

滿電の方が若者が上手

横田同社専務は新電がいくら小規模の發電機なり貧弱つてしまつた時に既に今日の計畫は立てられてゐたのである。」

「高くて困るといふなら發電所でも造る事ですな、それが出來なかつたら當方のいふ通りの値で我慢して買ふのが我も賢明な法だと思ふそれより外に仕方がないでせう。弊社でも引合はぬ事は出來ぬからね」

[illegible]側もほろゝに斷られて困つて來た日鐵さへ取れたら好い立場にある滿電は別として、最も打撃を受けるのは新電であつた『値上げせねば會社は立たぬ。會社が潰れたら電氣がつかぬ』何回にも談合だが、會社には武器がなかつた。新義州には發電所を持つてゐない。そこでたとひ一キロ十圓にするといはれてもはいといつて忍從してゐなければならぬのがその當時の新義州であつた。そこで初めて屈從の悲哀を痛切に感じた新興の都市新義州では、府の發展上および經濟上、に一個の發電所位持たねばならぬ事を覺つた。足立氏はそれから專心發電所の研究に沒頭した結果僅か一キロ二錢二厘で採算がとれ三錢三厘で發電所新築に要する負債の元利の償却もして行けるそろばんが出た。」

滿電と殖電　新電の三巴戰

ここに株主總會で協議の結果發電所新築に決定したのでタービンボイラーの購入等着々その準備に取かかつた、『なに新電が發電所を新築する力があるか』と高をくゝつてゐた滿電および王子製紙はこれを見て遽かに狼狽し出したのである

滿電は支店の發電所に莫大な資用を投じて擴張した發電機の寶機をなさぬといふ立場と、殖電は目的のブローカーが出來なくなり王子製紙は他人の腰に吸ひつけるために飼つた蛙が自分の腰に吸ひつく樣な窮地に陷る立場からここに猛烈な發電所新設ののろひ防害策が廻らされ三つ巴となつてまたく新電を中心に畫策に腐心し初めたのである

狐と狸の　バカシ合ひ

最早尋常一樣では容易に新電が動かぬと見てとつた滿電では、こゝに新電が購入した發電機を全部買收し兩後一割二分の電氣値下げを保證するといふ條件を持つて協定を申込んで來た。王子製紙では勿論殖電の死活問題に關する大問題であるから更に一層の努力これが妥協に努めた　この中に立つて手い仲介の役を努めたのは無限公司の式村茂氏外二三の有力者であつた。これがためどうやら協定の曙光が認められた、然るにその日滿電はどうした計畫の錯誤か、或は豫定の計畫か知らぬがいよいよ一二日で手打しやうといふ矢先き新電の發電所新築計畫は目先の利にかられ全く向ふ見ずの無謀極まる早計である。發電機を据えても決して成功は覺束ないまた値上することは明かであるといふ意味の嘲笑的なステートメントを安東、新義州兩地に配布して發電所新築の反對熱を煽つたので、新電は滿電ともあるべき大會社の支店としては餘りに卑劣な畫策を弄し、非紳士的な、而かも頑劣な態度であるに憤慨し、直ちに態度を改め斷乎として協定申込みを拒絶してしまつた

取引所問題は全くの白紙だ　兩事務官釜山で語る

【釜山特電】取引所設置について來鮮すると傳へられてゐた商工省の永田、島田兩事務官は二十五日朝釜山着京城に向つたが、永田事務官は語る

總督府の囑託によつて往復約二十日間の豫定で今來朝たのであるが、どんなことをするか京城へ着いた後でないと要件はさつぱり判らない。取引所の設置はこれを生産地に置くか或は集散地に置くについて種々說もあるが原則としては其の土地の事情に依つて決定すべきで、これに倉庫業をも併設することは內地では認められて居るが、朝鮮としては未だ調査をしてみないと判らぬ、現在取引所問題について總督府が何處迄進行してゐるかも全く自分の關知しない所である。參考のためその如きものも全く白紙であるが、京城に一ヶ所だけ設置し他には設置しないといふことは實際上の見地から不可能のことであるまいかと思ふ。尤もこれは總督府側で何か腹案があれば別問題であるが。なほ內地で取引所を各地に設立して一時は困つた實例もあるが、朝鮮に於てはどうであるか、それも未だ聞いただかりで判らぬと何事も判らぬ〳〵の一點張りで記者の質問の核心に觸れるのを避けて京城に向つた

兩氏の　滯鮮日程

朝鮮取引所に關する調査のため總督府より囑託された商工省の永田、島田兩事務官は二十五日夜入城したが滯鮮日程は三週間の豫定で、その間仁川、京城、群山、大邱、釜山の各取引所市場を視察した上取引所令の起草に着手することになつてゐると

郵便貯金增加

京城府內各郵便所で取扱つた六月中に於ける郵便貯金の取扱高は預入口數五萬七千九百七十五口其の金額四十九萬四千七百七十三圓にして拂戻しにありては口數二萬千六百四十二口その金額は四十三萬二千三百十八圓であるが前年同期に比して預入口數六分金額二割又拂戻にありては口數二割金額一割八分何れも增加してゐる。

日支條約と　海運界　各方面共樂觀

日支條約問題の擴大化に伴ひ日本の海運界に對する打撃と影響とに付ては非常に憂慮されて居るが、朝鮮の海運界としては上海航路および北滿航路があるのみでしかも昨今は支那不況時期とて殆ど貨物らしい貨物とてはない折柄とて、現在においても殆ど影響なく、又將來とても大した打撃はあるまいといはれ、樂觀氣分ながら各方面共樂觀的態度を執つてゐる

鮮航會と　辰馬の協定　未だ纒らぬ

鮮航會と辰馬汽船の協定問題は二十四日から引續き廿五日も神戸で折衝中であるが未だ纒らぬ模樣で詳細な入電がない

瓦電の　區域擴張　密陽方面に

釜山瓦電では密陽、陜川方面に電力供給區域を擴張するべく出願をたてゝゐるが、右によれば供給區域は密陽を中心として陜川、清道、三浪津、梁山、勿禁、武安、靈山、昌寧等で供給電力は十燭に換算して約七千燭位の見込であるが、これが經費は約十萬圓見當といはれてゐる

小規模から大規模へ　電氣の合同速進　値下問題も一原因

朝鮮の電氣界は最近合同機運熾烈となり各地に合同および買收說が成立したが、即ち昨年群山電氣が全州電氣と

合同して南朝鮮電氣となり更に群小電氣の買收計畫をたてゝゐる。又晉州電氣は馬山、三千浦兩電氣を買收した外に釜山瓦電が天安電氣の株式を買收し早晩これを合同して同社の勢力圈內に入れようとしてゐる他、京城電氣は水原電氣の買收を行ひ近く總會を開き決定することになつたなど、いちぢるしく進捗された一方大田電氣と大興電氣の合同談も進んで來た。これ等の電氣は、小規模より大規模の方が第一原價採算が

有利となり、そこに値下げ問題なども手傳つて合同を速かにしたものであらうが殊に本年は料金改訂期にあたつてゐるので一層これが進捗を見たものといはれてゐる

……期に比し著しき增收を見たのは前年が特に不況であつたのも一原因ではあるが、夏枯期に入つた本年としては頗る良好の成績を擧げたといへよう。これが內譯は左の通りである▲乘車人員　四十五萬一千二百四人▲手荷物噸數　六百七十七トン▲貨物噸數　十一萬四千八百二十トン▲旅客收入　四十五萬九千二百二十六圓▲貨物收入　三十九萬二千六百五十七圓▲倉庫收入　二萬三千七百七圓▲一日平均收入五十六萬六十六錢

鐵道業績良好　二十萬圓增收

七月中旬の鐵道局線に收入合計八十七萬七千六百八十七圓で、前年同期に比し二十四萬二千八百八十圓の增收である。右は貨物收入において十三萬八千余圓、旅客收入において十萬一千余圓。何れも增收を來したるもので、

鐵道工場擴張

鐵道局では鐵道の擴張につれて龍山鐵道局工場の擴張計畫を持つて豫算百五十萬圓を計上してゐるが、今回更に鐵道工場を新設することになり、入札の結果、服部組に八萬九千八百圓で落札したこれは鐵骨煉瓦造一千二百九十八坪で[illegible]で海鐵機も新設することになつてゐる

局私連帶貨物

七月中旬における鐵道局線と朝鮮私設鐵道との連帶貨物輸送數量は、局線發五千六百九十五トン私鐵線發五千二百六十八トン合計一萬九百六十三トンで前旬に比して約八百トンの減であるが前年同期に比して約二千トンの增加を示した

圖滿水利認可

咸鏡北道慶源穩城兩郡にわたる一千七百六十町步の圖滿江水利組合は去る二十一日付を以て設立認可の指令に接したので近く着手することになつた

移出牛活況

今年度移出牛は近年になき盛況を呈し、昨年の移出頭數四萬三千頭に比し、少くも一萬頭乃至三萬頭の增加を豫想するものと豫想されてゐる。殊に今年は內地需要の活況なる上に當局者や商人の努力により昨年十月以降北鮮地域に一頭の牛疫も發生しなかつたのを最後としてこれ等の牛疫は全く根絶したのでかくの如く需要に好影響を與へたものであらうと

忠北線　工事遲れる

朝鮮鐵道忠北線清州忠州間は、豫定の如く來る十一月一日開通の見込みであつたが、忠北線の陰城滿州間のトンネル工事が豫定の如く進捗したいので、自然忠北線も延期されることになる模樣である

土曜半休　釜山も反對

銀行土曜半休問題について朝鮮銀行業者聯盟京城總會の提案に對し仁川商業會議所では二十四日銀行土曜半休には絶對に反對する旨回答した

春繭市況

平北熙川十八日　白繭乾最高五圓四十錢、最低三圓十錢、買賣四圓四十錢、取引高三十五石、同十九日　同最高五圓四十錢、最低三圓十錢、買賣四圓四十錢、取引高三十七石

平南德川同　最高四圓廿錢、最低三圓五十錢、買賣三圓八十錢、取引高廿石

咸北明川同　同最高五圓十錢、最低三圓四十錢、買賣四圓卅錢、取引高四十二石

平北熙川廿日　同最高五圓五十錢、最低三圓六十錢、買賣四圓六十錢、取引高二十九石

平南孟山廿二日　白繭最高五圓八十三錢、最低三圓八十九錢、買賣四圓八十一錢、取引高二千六百六十三貫

同　白繭乾最高四圓九十六錢、最低二圓八十二錢買賣四圓十七錢　取引高五百十八石

鮮魚暴落

京城鮮魚市中相場は昨二十四日より一齊乃至一割[illegible]

株式　不氣乘で味なし　京取のみ活況

前場　昨二十四日後場低迷の機先、今朝は內地暴落を好感して當所は壓潮狀態であつた、而して商內としても對支關係の不安から大新東新共に不振で京取のみが活氣を持つてかくて昨後場止に比し京取同事大新同事東新十錢高と不景氣乘りで味のない商狀であつた

東新のみ戻す

後場　前場不味の機先、後場は京取東新のみの商內であつたが東新は前場止値より一圓方戻した、かくて昨後場止に比し京取同事東新一圓十錢高であると

對支解決迄は　鐘紡低迷を續く

支那問題も漸く小康の現狀維持により一部では安堵した樣であるが、支那の現狀は未だ容易に安心を許さず、殊に南方の日貨排斥による對日經濟封鎖が行はれつゝある現狀なので其の直接影響を受ける紡績の鐘紡の如きは百三十七圓八十錢と低迷狀態を續けて買氣も湧かなかつた。[illegible]

京取戰の興味　敢えて煽らぬ

今朝の京取株は二十五圓八十錢と大阪電報に寄付いたので[illegible]

今日の手口

今朝の相場も依然鈍狀であつたので商內もさびしかつた、併し京取のみは金秀の買進みにより依然活氣ある場面を見せた、商目立つたものとしては京取に對し松山の賣增と、市川の玉整理による賣物に金秀の一人買があり、一方大新には大株の投物に正崎の新規買等であつたかくて昨後場の出來高九二〇枚に對し今朝は京取四二〇大新二二〇東新二一〇台計八五〇枚であつた今朝の三〇枚以上の手口左の如し

京取　賣方松山二七〇市川一〇〇田中五〇▲買方金秀四〇〇

大新　賣方大株一九〇▲買方正崎一一〇松山八〇田中道三〇

東新　賣方白樂一〇〇田中道六〇▲買方田中道七〇白樂七〇

枚と七十枚を增加したが、[illegible]日步にも變りはなかつた

期米

依然氣鈍し

前場　前日後場當限安との追證臨分物現れ相場通合が惡化した折柄、今朝は阪神の不勢を受け一層嫌氣の賣物を喚起し、當限二十五圓八十錢中物二十五圓九十錢先限二十六圓十一錢と前日の止値より十錢安に寄付其後[illegible]

六圓臺往來

後場　前場無活氣の機先、後[illegible]

上米の壓迫は免れられぬ

一時解け商內に推移せし當限に[illegible]

減收見越しと　その反映時機

北四日朝鮮總督府が發表した全鮮稲付濟みの水稲面積は百卅七萬九千餘町步で前年同期の稲付面積に比較し約廿萬町步の稲付不能となつてゐる、而して其の稲付不能に對する收穫減を假に一反步一石と見ても二百萬石の減收となり、其所へ稲付濟みの水稲中時期遲れの收穫減を加算すると優に三百萬石に近い減收を免れぬ事となる從つて鮮米として[illegible]

注目される　利喰後の淺野

昨後場が今前場にかけ㊀の買玉が約六千石餘り減少したのは同店を根據として一歩餘り買進んで居た木浦の或鮮人筋が買建ての半分以上を投げ退いたためらしい[illegible]

延米株式　㊉商店　群山本町[illegible]

つよきよわき

株式　中旬株は[illegible]

期米　當局の發表によると[illegible]

裾米拂底で　正米市場閑散

現今正米の取引狀態を見るに、[illegible]

大阪堂島米市況

[illegible]

◎大豆◎　大豆全部出來不申

◎正米◎

京城正米

[illegible]

京城穀物組合建値

[illegible]

仁川正米

[illegible]

仁川穀物出入（廿五日）

[illegible]

各地の天氣

東京 晴	木浦 [illegible]	
大阪 晴	群山 [illegible]	
神戸 晴	雄基 [illegible]	
下關 晴	城津 [illegible]	
福岡 晴	元山 [illegible]	
清津 [illegible]	大邱 [illegible]	
仁川 [illegible]	釜山 [illegible]	
京城 [illegible]		

京城手形交換高（廿五日）

枚數	[illegible]
金額	[illegible]

市中米標準値

九キ四等 玄米	二五圓五〇
白米（百キロ）	一四圓五〇
七一號 [illegible]	二七圓七〇

株式（廿五日）　京取短期

[illegible]

大株短期市場

[illegible]

東京現株

[illegible]

期米（廿五日）　仁川

[illegible]

大阪期米

[illegible]

京城黄金町二丁目　中央婦人科院　院主　衣笠茂　電本二三四〇番

薩摩義士傳（126）

中村兵衛作　神保朋世畫

又一人惡漢

それから二三日は有隣の奸曲な牧野下も、悄然としてなす所なく暮してゐた。

兇惡と背徳を押行する將の腕と記した醜聰の國藏と、目玉の經次とに改心されては、もう目的物に出す手がないのであつた。

一方江戸役人からは薩摩藩士を惑しむる手段方法において『本年中を以て、用普請は落成するかも知れんだ、打捨て置いては困るだ困る。就ての內談もある由だによつて、騰て打ち合せ置いたる一儀から、まづ急いで行へよ』かういふ催促はドシ〳〵來る。

弁ドも捨てゝは置けない。『今日まで心にもない薩摩藩士をいぢめたも、睨壓藩の工事を妨げて、成就させぬか爲、藩士に甚だしい落度を見出しさへすれば萬木次郎九郎に代つて、自分が此所の總代になれるのだ。主人次郎九郎を早くやめさせて、おれがお觸行様に相聞すると、段々目鼻をきめてゐるに、肝腎手足の如く使つて居た醜藏と經次が、おらなくなつては如何とも致し方がない。といつて捨置けないによつて、少々無理でも今一度手をつけねばならん

わい』

又一方には醜藏と經次の、部下である輩や源までが、前から怪我して未だ療養中であるのに困つた揚句、親分と立てられてゐる、博徒百人ばかりに親分と立てられてゐる、劍術長島うまれの勇藏なる者を呼び立てる事にした。

時の桑名へ行つて落ちぎ、考へついたのは、勇藏は小賀美濃の多度郡に生れてゐた時、手先に使つた事のある、腕力の强い上、しても、失禮でげすが幸、女房が近頃松山口へ料理屋をはじめて居ましては、桑那櫻といふんですから、何ぞか粋なじみに御ひいきに願へやすね』

『ホー左様であるか、イヤこのつぎに桑名へ參つたら、同藩や江戸役人を案內する事に致さう』

『へイ有難うげす。して親分今日お呼び立ての御用はどんな事です』

『實は醜藏と經次が、國許に役を引いたので、ちと困る事を申付ける者がないのぢやが』

『へーあの二人の代りのよい智恵が何でお役御免を願ひやした』

『マ、マその話は後にしてゐて、その方に我が腕力な藩士、兼々その事な聞き込みを話して見や』

これから弁ドは小聲になつて、用事をかいつまんで話したが、勇藏も事をいつかな賛めて、張合ひをつけてしまつた。

『よろしうござへます。きつとその御用は勤めます。御安心なすつて下せへ』

にかけては、醜藏經次に劣らぬ奴であつた。

醜藏は今羽振のよい總代を受かり、御用と聞いて直やつて來た『旦那御無沙汰しやした』

『ヤアいつも元氣だな。其方の賣出した酒は、桑名へ參るたび毎に聞いて、陰ながら喜んでをつた』

イヤ今日はよく早く來てくれた』

『へイ私も旦那が、今度の用普請について、薩摩藩御總代で、お勤めだと聞いては懸しく思つてゐやしたんです。何うか此の桑名へお越しの節はお立寄りを願へやす。イ、ェね私の[illegible]へと申

寫眞は（電本三九二）ワタナベ

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁

八月號

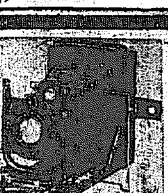
養鷄之日本

內鮮滿進呈
養鷄之日本社

奉天浪速通り六番地
直輸入卸小賣

木村洋行

電話長三三四・一五四五
振替大連三六三三



歐米各社製

寫眞機材料

獨逸ツアイスイコン、寫眞機、器具
カールツアイス、鏡玉、双眼鏡　連月輸入

定價表進呈

支店　大連市西通り二丁目三五
電話長六七四九

●現代的新職業ニシテ將來益々有望●修業容易●無試驗入學●
公認

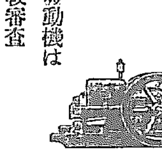
自動車運轉士養成

●校舍新築設備完全教授親切朝鮮唯一練習用最新式自動車購入
規則二錢切手封入申込進呈
京城府岡崎町電車停留所前
朝鮮自動車研究所

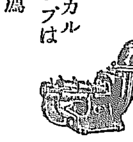
水!!! 揚水に 發動機と ポンプを

悠紀主基　齋田御用御賜下命

クボタ石油發動機は
農林省比較審査
最高第一位



酉嶋ポンプ
スギヤマバーチカルポンプは
農林省御推薦
甲位最高級



●カタログ進呈　●記念品贈呈
在來クボタエンヂン御使用各位は御住所氏名ヲカイ馬力數御一報願上升

總發賣元　杉山商店釜山支店　釜山榮町三丁目
本店　大阪市西區立賣堀南通リ二丁目
中鮮以北總代理店　京城南大門通リ二丁目　松田商店機械部　電話本局二四一〇番

受驗講習會

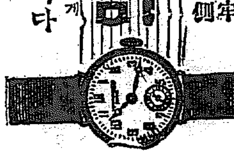
自七月廿三日　六教授外四先生
英數學館

世界第一、良品廉價

ハフィス高級時計

特徵
振動不感
指示正確
機械堅牢
日章印極厚側

히회스고급시계
세계제일의량품을염가로제공함니다
특장은엇더한진동에도틀님이업고
긔계가튼튼하고



朝鮮特約店

創立明治參拾貳年
倉庫業兼營
京城府南大門通貳丁目百拾壹番地

株式會社 朝鮮商業銀行

頭取　和田一郎
副頭取　朴榮喆
支店　京城鍾路、同南大門外、同本町二丁目、同本町三丁目、同東大門、大邱、馬山、仁川、平澤、全州、群山、江景
出張所　元山、清津、沙里院、新義州、平壤、大同門、鎮南浦

アセモ・タダレに シッカロール

効果の確實なる無鉛撒布劑として専門醫家の御推奨を受けつゝある

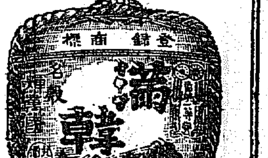
藥店化粧品店にて販賣す
和光堂

●葡萄酒に蜂印赤玉あり
されど化學は進む
上には上あり葡萄酒に更に人蔘の滋強特質配劑の造血、強精に卓效の新鮮一の美酒

蜂印參精ブドー酒 あり

於第拾回釜山新清酒品評會

優等賞受領



マンカンイチ
醸造元
丸金酒造株式會社
釜山富平町一丁目　電話長五二〇番

EXCELLENT TONIC BLUTOSE

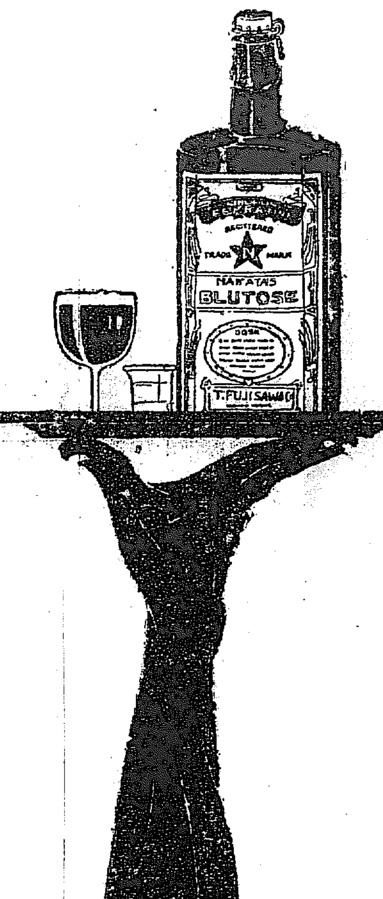
補血強壯

ブルトーゼ

貧血 虛弱

病中病後産前産後の衰弱恢復 諸種疾病の治癒と體力增進に

全國三百余知名代表的病院　御採用



芳香美味にして毫も副作用なく且つ絶對に茶・珈琲の飲用を妨げず

補血強壯增進劑　單味ブルトーゼ
神經質疾患特効劑　アルゼンブルトーゼ
腺病質虛弱特効劑　ヨードブルトーゼ
健胃補血強壯劑　キナブルトーゼ
呼吸器系疾患特効劑　グアヤコールブルトーゼ

特に呼吸器病者の爲に
醫學博士　小田俊三先生著
「呼吸器病の養生法」
御申越次第進呈

說明書　醫家實驗報告書進呈

發賣元　大阪市東區道修町二　藤澤友吉商店
支店　東京市日本橋區本町
支店　京城府西小門町四二

世界一の蟲よけ濕氣拂ひ

藤澤樟腦

蟲干しの最好期に

大形　中形
小形　菸石形
類似品あり「鐘馗印」に御注意

官製參精
參精
（官製人參エキス）
元賣捌所　京城本町二丁目　貴生堂　電本一三八番

資本金57,500,000圓
積立金60,000,000圓
京城府南大門通二丁目

第一銀行京城支店

京城龍山間

一円均一タクシー

京城驛前　平和自動車部
電話本局一八二五番

B-73

正當な改訂申込なら何時でも應ずる
既定の方針に基き臨機の處置
田中首相閣議で報告

【東京電話】廿五日定例閣議は午前十一時開會田中首相兼外相より日支條約廢棄に關する國民政府の通告に對しては芳澤公使の名を以て回答を發せしめたが政府は改訂準備期間經過を以て條約滿期後十年間更に有効なりとの見解をとり今後八年間は改訂交渉に應ぜざることを明瞭にしたもので之に對する國民政府の第二次通告には接してゐないが國民政府が今後正當にして條理を整したる方法により改訂を申込むならば何時でも之に應ずる意志である情報に依れば國民政府は何等かの對抗手段に出でんとする傾向であるが政府は既定方針に基く臨機の處置をとる覺悟で駐支各機關に對しては遺算なき様訓令を發して置いた、尚南北妥協問題については張學良氏は日本の意志を察し結局東三省の地位確立に努める事と思はれる中支及其他各地の排日氣勢は憂慮するところであるが政府は其の地域程度を愼重調査中である又林男の渡滿は對滿問題につき何等かの機能となる事であらうと報告しついで望月內相は二十二日結黨式を擧げた無産大衆黨の組織內容構成分子綱領政策等を審議の結果此の程度のものは承認することとしたいと思ふ然し今後勞働農民黨の如き不穩の活動を爲す時は何時にても解散を命ずる積りであると報告して無産大衆黨を政黨として認可するに決定し終つて經濟調查會につき田中首相、山本農相、中橋商相より具體案を說明し名稱を經濟審議會とし調查項目を一、社會政策、二、能率の增進三、生産の助長四、分配の公平とするに決して午後一時半散會した

芳澤公使政友會民政黨東京、大阪および在支各領事等に通電した

南北妥協不調で武力解決の聲擡頭
先づ降服を促し肯ぜなければ關外進擊と決定

【北京廿五日發】南北妥協不調につれ南方側に武力解決の要望旺んとなり各集團軍中より方振武、韓復渠、徐源泉、白崇禧の各軍より一部を出して先づ奉軍の降服を促し肯じなければ關外に進擊するに決した各軍共多數の兵力あり今後相當の進展を豫期さる

天津の五ケ中隊に歸還命令發せらる
鈴木參謀總長より新井司令官へ

【天津廿五日發】天津駐屯軍中歸還を延期してゐた五ケ中隊を歸還せしめるに決し鈴木參謀總長は廿五日新井駐屯軍司令官に對し歸還命令を發した

北京の名稱は使用を禁ぜらる
八月一日より實施すべく公安局より示達

【北京二十四日發】北平公安局は二十四日付をもつて各銀行會社に對し八月一日以降は絶對に北京の名稱を用ふべからずと嚴達したが更に郵便物に對しても新名稱の使用勵行をはかるべく或ひはロシヤにならひ北京と書いた郵便物は受付配達を拒否するに至らずやとみらる

何市長の聲明

【北京廿四日發】北平特別市長何其鞏は日支記者團を中山公園に招待し市長就任の挨拶をなすと共に抱負を披瀝し

一、治安維持には十分の努力を拂ひ北平を安住の地たらしむ、
二、公衆衛生に留意し惡疾病の豫防をはかる
三、交通機關の完備道路の修繕に努む
四、南京遷都に依り生ずべき失業者、救濟の事業を起す
五、教育振興に努む

と聲明した

熱河の湯軍省境に增兵
革命軍の肚を看破し邊境防備を固む

【北京廿四日發國通】三民主義遵奉國民政府服從を通電して青天白日旗をひるがへした熱河都統湯玉麟は革命軍が依然熱河侵入を企圖しつゝあるを看破した爲かしきりに[illegible]つゝあり右報告に接した革命軍當局は熱河軍の態度を監視の結果取あへず李ヒンセン軍を急派するに決定し李ヒンセンは廿五日部下軍隊を率ゐ玉田縣に出動するはずである更に[illegible]

天津居留民團の反對決議

【天津廿五日發】天津居留民團は邦人商業會議所と聯合して通商條約廢棄反對の決議を行ひ田中首相[illegible]

東三省は大丈夫
保境安民でやつて行ける
張學良氏が蹶りさへすれば
峰谷奉天領事語る

對支重要外交會議の爲東上中であつた蜂谷奉天領事は廿五日夕京城驛通過北行したが左の如く語つた

何も語る程の材料を持ち合せてゐないが、日本が支那の動亂に捲き込まれることは絶對に避けねばならぬ、併し日本の既得權擁護と東三省の治安保持のためには執るべき手段はあくまで執らねばならぬ、卽ち東三省と國民政府の妥協の可否につき張學良氏が日本の意見を徴したに對し林特派天領事から十分考慮を求め妥協しない様忠告したのも當然であるこの勸告を支那側一部では頻りに內政干渉であると論じてゐるが東三省の安寧を保つ上において三民主義を奉じなくとも故張作霖氏のいはゆる保境安民を張學良氏及びその周圍の人々が意を決しさへすればやつて行けると思ひ、東三省をして動亂の渦中に投ぜしめたくないために妥協せぬ様勸告し、延いては日本の既得權擁護に努めたものである、一體日本人は國民政府の巧みな宣傳に乘せられてはゐないかと思ふ、それがため國民政府が國際情義を無視して日支條約を廢棄したと己れの利益のみを圖る臨時辦法を適用しようといふが如きは無茶といはうか何といはうか實に不可解な要求であつて相手になれぬ程であるが、右の問題を日本人はあまりに重大視してはゐないだらうか 或る程度重大問題には違ひないが、國民政府が名實共に全支那を治め國際的信義を守り

我朝野の意見強硬の爲
當が外れた國民政府
一部では强がりを言つてゐるが
結局は折れて出るか

【南京廿五日發】日支通商條約廢棄に關する日本の正式回答はまだ南京政府に達してゐないが國民政府としては日本の態度に對して從來ある意見の發表は各要人共これを避けてゐる一般には日本朝野の意見が豫想外に强硬なるは明に期待外れの様子である國民政府が緊急會議を開き又李烈鈞氏が岡本南京領事に會見を申込んだ等の情報を綜合するに支那側は此急場を切り拔ける爲日本に對し何等かの形式で懇談的に出づるものに非らずやと觀られてゐる節がある、外交部要人は依然として强がりを繰返し二十八年間の條約的束縛から逃るゝは寧ろ當然で第二十六條をたてに取り日本が條約の有効を主張し支那の擡頭を一方的廢棄などいふは勝手も甚だしい滿洲問題の如き日本從來の關係に鑑みて默認したい考へであつたがわが張學良氏を使嗾したり東三省の獨立を援助する如き露骨な態度を執るは支那の內政干渉で滿洲に堪へないかゝる以上は國民政府は勢ひ滿洲問題につき何等か聲明せねばならぬと相當興奮を嘉くしてゐる、なほ條約廢棄通告問題に就いて民政黨が現內閣の政策を援助す可しと發表したとの報は支那側一般に大なる衝動を與へ頗る失望の色がある

輕擧を愼しみ成行を靜觀せよ
此の際國際遂行に期待して
國論の統一を圖れ

支那國民政府の條約廢棄通告はわが國一般に異常なるセンセーションをおこし今や政界を初め實業界その他の團體ではこの問題を中心として論議されてゐる有樣だがわが

◇……朝鮮 とは密接な關係ある滿洲は幸ひにも東三省保安總司令張學良氏によつて兎も角條約[illegible]在滿百萬の朝鮮[illegible]ずに濟むことになつたので總督府でも喜んでゐるが帝國政府としては田中首相兼外相の聲明によつても明かなる如く一方的意思による條約廢棄は斷じて承服せず依然として現存の條約を今後十ケ年間有効と認めてゐる、しかしその間において新條約締結に應ずる準備ありと

◇……頗る 好意的な態度に出てゐるが萬一國民政府にして實力を以て[illegible]用をなさんか、帝國としては數十年來確保し來れるわが特殊權益の擁護に萬全を期するは勿論にして右は國家自存上當然のことに屬するが事こゝに至れば對支關係は頗る險惡して容易ならざる事態を生ずとともみられぬ

◇……併し 帝國としては當局の輕しみを重んじこの重大時機に際しても[illegible]望むはずになつてゐる、されば田中首相は本問題を頗る重大視し對外關係は常に政黨政派を超越して論議さるべきであるといふ平素の理想の下に近く民政黨の濱口總裁と會見し胸襟を披いて意見を交換することになつたが

◇……一方 貴族院方面如何と見るに同成會の添田壽一博士、青木周一氏等の勅選組が主唱となり研究會、交友會その他を網羅せる上院一致の對支研究會を組織して國論の統一を圖り現內閣を鞭撻して國策を遂行せしめんとし、又民政黨少壯組は現內閣の對支政策卽ち中奉天派に對するわが警告を以て內政干渉なりとし飽くまで

◇……例の 不干渉主義を標榜して現內閣の態度に出ずべしと[illegible]府の條約廢棄については斷然反對してゐる、しかし幹部連は斯かる重大時機に際し國民政府に有利なるが如き言論をなすは帝國の國際的立場を不利に陷入れるものでありかつこの問題を以て內閣打倒運動を起こすは面白からずとなし何れも自重論を執つて動かぬ有樣であるが兎に角

◇……野黨 といへども國民政府の條約廢棄には斷乎反對して國論の向ふ處に從はんとしてゐる又民間實業家團體においては廢棄に對する帝國の反對通告後長江筋をはじめ支那各地に起こるべく豫想されてゐる排日貨問題を國家的權益擁護の爲には忍ぶべきであるとなしこの際帝國政府は飽まで[illegible]

◇……斯く の如く各階級において多少意見の相異はあるも條約廢棄には斷乎反對して帝國の特殊權益を擁護するといふ國策の遂行には今や國論が漸次一致の傾向を帶び來れるは蓋し注目に値ひすべく右に就て總督府の某大官も語る「我が國論の統一動に影響さるゝ國境を接へてゐる朝鮮としては國論の統一が國論向ふも喜ばしきことであり

◇……是れ によつて國民政府も帝國の輿論を察知して一日も早くその非を反省し新條約締結に努力するならば從つて滿洲方面における朝鮮人問題も比較的圓滿に解決すべく期待され兎に角この際朝鮮としては萬事輕擧を愼しみ事態の成行を靜觀するのが肝要であらうと云々と語つてゐた

張宗昌氏再び山東に野心
馮軍と戰火を交へるか
兩軍戰備を整ふ

【濟南廿五日發】高密方面の方永昌軍その他北方軍の活躍に惱みをかけた張宗昌氏は再び山東省に野心を抱き同方面に移動せんとしこれに對し馮玉祥氏は方振武軍を高密方面に進入せしめてゐる外麾下の軍隊を膠濟線を南に向し方振武氏赴援を試みてゐるを以て山東省は再び戰火に陷るおそれありと認められてゐる然して右馮軍の二十支里內不可侵の聲明の手前默過し難きも濟南事件交渉に至大の關係あるため政府も愼重に對策考究中である

すべてに誠意を見せぬ以上、國民政府の反省を求めるに止まり、臨時辦法問題の交渉に相手とならずして、若し支那側が勝手に實施する場合は、日本としては現條約を今後十ケ年間なほ有効ならしめる手段もある

施軍武裝解除

【東京電報】芝罘第二十八聯隊司令官着電によると施軍は我陸戰隊によつて全部武裝を解除したので市內平穩に歸し領事館に避難せる婦女子もそれ〴〵歸宅し二十六日より開店の準備なので陸戰隊も殘務兵四名を殘して引あげた

吳俊陞氏葬儀

故吳俊陞氏の葬儀は本日午後二時昌黎の自邸で三省大官參列し壯嚴裡に營まれた

支那側の名士三名を引致
嶺前屯刑務所に收容
事件は擴大の模様

【大連特電】廿二日撤廢禁止された重大事件に關し大連警察署は市內各方面警察の應援を求め廿二日夜より或方面に活躍し多數の關係書類を差押へ支那側の名士三名を引致し取調べの上旅順嶺前屯刑務所に收容しなほ引つゞき各方面に嚴重なる手配を發したが事件は意外に擴大される模様である

釐金委員會

【南京廿五日發】去る二十日より開催されたが二十四日を以て終了したその重なる決定事項左の如し

一、各省に裁釐辦法を設く
二、營業税を徵收す（具體案）

一、なほ次回大會は八月十五日開會に決定した

英勞働黨首領政府を彈劾
失業救濟問題に對して
攻擊の火蓋を切る

【ロンドン廿四日發聯合】イギリス勞働黨首領マクドナルド氏は廿四日の下院にて失業者救濟問題に關聯し政府彈劾案を提出したが同氏は目下失業者が甚だしく增加しつゝあるにも拘らずこの問題に對する政府のやり口極めて不徹底にして何等適當なる救濟方法を講じてゐない事情を大いに實證とし更に現在重要不振の鑛業勞働者は非常な窮乏に當面しをる際これに對する政府の態度が一向冷え切らないのはいかなるであるかと政府の弱味に肉迫し更に猛烈なる攻擊の火蓋を切り失業者の實情を力說し現在イギリスには凡そ二十萬の失業者が存在し彼等は全く就職の見込みなく今まで政府の補助金又は公共的寄附にすがらねばならぬといふ狀態にあり然るに政府は一向積極的救濟策に出でないのは不都合だと述べた

彈劾案敗る

【ロンドン二十四日發聯合】失業救濟問題に關聯し英國勞働黨首領ラムゼー・マクドナルド氏から廿四日下院に提出された勞働黨の政府彈劾案は投票の結果三[illegible]で否決された

中央全體會議

【東京電報】その筋着電によれば中央全體會議はいよいよ來たる八月一日又は二日に開會される見込みで會議開催地たる南京には目下同會議委員約二十名が滯留して居るなほ在外中の吳挽、孫科の諸氏も出席すべく政治會議委員たる馮玉祥、閻錫山の兩氏自身が出席出來ぬ場合代表者を出席せしむるはずであると從つて目下の形勢では少くとも中央全體會議開催までは無難に運ぶべく委員間における左右兩派の活動も具體化してはをらぬと

米價漸落の兆

【東京電報】土用の天候不良に拘らず安値に低迷を續けた期米は二十五日後場に至り當限二十八圓七十七錢中限二十八圓九十一錢先物廿九圓八錢と何れも新安値を現出した何分豐作說で端境期に向ふ折柄地方の賣物も豐富に現れてゐるから今後の天候順調ならば更に暴落を作し昨年の最安値の下を叩かんと見らる

永田商工省事務官入城

總督府の依囑により朝鮮取引所法規制定調査のため來鮮昨夜入城した

上海の反日熱

【上海廿五日發】日支通商條約廢棄通告に對する日本の拒絕回答以來反日氣勢大いに揚り反日學生軍の組織等不穩の空氣は疾風の如く廣がり來つた 居留邦人は戰々恟々としてゐる

軍神を祀る兩神社
建立を稟申

【東京電報】日露戰爭の歷史と共に英名長く殘る軍神廣瀨中佐橘中佐を祭る神社がそれ〴〵出身地に建立される事になつたすなはち大分縣竹田町は廣瀨中佐と長崎縣南高來郡千々岩村は橘中佐を祭神として神社を建立せんとし各縣知事を經て內務省に稟申して來たので望月內相は思想善導國民精神振興上最も適切の措置と認め二十五日の閣議にも此の事を報告したが近く具體案の具申を待ちて許可する方針で社格は縣社となるはず

司法參與官
磯部尚氏任命

【東京電報】本日左の如く任命さる

任司法參與官（二等） 磯部尚

辭令（廿五日付）

總督府事務官 兒島高信 司法法規改正調査委員會委員を免ず

總督府判事 岡本正夫
同 小川悌
同 檢事 笠井健太郎
同 事務官 水野重功
同 判事 喜頭兵一
同 森田秀次郎
京城法專教授 鷹松龍種
總督府判事 増永正一
同 事務官 中村寅之助
同 檢事 渡邊純

三年度朝鮮辯護士試驗委員を命ず

朝鮮では差當り春蠶が本位
餘力があれば夏秋蠶も獎勵
本府當局の方針

朝鮮における養蠶は殆ど春蠶一天張りで全收繭高の七割方は春蠶によつて擧げられてゐる、內地にあつては春蠶五分、夏秋蠶五分で製糸業者などは購買付資金需要が春蠶だけに多額を要せず朝鮮の製糸業者より非常に便宜を得てゐるので朝鮮における製糸業者は朝鮮においても夏秋蠶に力を入れていただきたいとの希望を一部で聞くにいたつたが、右につき總督府當局の意向として

朝鮮の現在は獎勵時代で專ら飼育の安全で收繭高の[illegible]に力が入るのは當然の[illegible]る、先づ春蠶を獎勵し[illegible]圓を設けなければ[illegible]國桑植付蠶種を獎勵する根本であるが桑園の設置時代にあつて春蠶をやり夏秋蠶をやつてゐては桑園は四五年ならずして駄目になるだから春蠶に力を入れてゐる朝鮮としては春蠶と對立して夏秋蠶を考慮しなければならぬ右の様な譯で朝鮮の現狀は先づ春蠶を本筋として進みその餘力で夏秋蠶を獎勵する程度に止めて置く方が最も適當であらうしかし製糸業者の融資金等の關係から春蠶と夏秋蠶の收繭高が接近することを喜ばれることは重々承知してゐるから、或る一程度までに春蠶の成績が達したら漸次夏秋蠶にも力を入れねばなるまい

といつてゐる、なほ各道ではその道の事情によつて夏秋蠶を獎勵してゐる所もある

改良種養豚の普及

慶尚南道における養豚事業は近時養豚家が採肥の效果多きに自覺し飼養戶數激增しつゝあるが就中泗川、晉州、梁山固城の各郡には特に改良種の普及を見るべく、その結果は農家の經濟に資するもの多くなほ一層斯業の普及發達をはかるべく道聯合會および組合主となり來る養豚講習會を開き專門家を聘し講習會をひらくこととなつたと

元山府が內地資金交涉

元山府は內地の保險會社、信託會社と資金借入交涉中であるが、京城府、釜山府などゝ違つて放資額が余り、低利で、出さぬと金額が少ければ資金取入の經費が二三厘は直響くので都合有利でなく目下考慮中であると

◎株式◎
大株短期引跡

大新 九十九圓（廿錢高）
鐘新 百卅八圓六（十錢高）
久原新 六十一圓三（十錢高）
東新 百八十五圓五（卅錢高）

本玉 二十五日前場における百枚以上の建玉は左の如し、

京取 賣方二四〇古川四八〇京證一、九六〇松山五一〇新田五六〇外小口二店▲買方白井六〇〇古川一五〇〇成瀨二〇〇〇田中道一五〇金秀二、九八〇市川一六〇〇外小口三店

鐘新 賣方小口▲買方小口六店

大新 賣方正崎九七〇古川一六〇〇京證一〇〇松一三〇〇白柴一一〇〇外小口四店▲買方白井一三〇〇新田七四〇田中道二六〇金秀三〇〇外小口二店

東新 賣方金壽一九〇〇京證六六〇田中道二三〇白柴二四〇外小口一店▲買方大株二三〇三井一七〇正崎四〇〇松山九四〇金秀一四〇〇市川一二〇外小口二店

▲安取 賣方小口▲買方松山一七〇外小口二店

安東株式受渡

昭和三年七月二十五日限、受渡左の如し

銘柄 株數 受渡値 代金
安取 三三〇株 九圓 二八八圓

經濟
遞信部內の規約貯金高

遞信部內在職者の規約貯金は最近五十一萬六千七百六十圓に達したが、これを一年前の現在高に比し三萬五千六百九十三圓の增加である、なほ貯金現在高を細別すると左の通りである

▲遞信局 二七、一四九圓
▲貯金管理所 一〇、八五四圓
▲郵便局所 四二八、五四七圓
▲電信電話局所 二一二、〇八七圓
▲航路標識 一七、一二三圓
▲計 五一六、七六〇圓

鮮銀の生糸資金貸出 四百五十萬圓

鮮銀の生糸資金貸出は最近ほゞ一巡したが鮮銀の貸出高は豫想の七百萬圓に達せず約四百萬圓見當であると

朝鮮と支那 連結電話狀況

京城大連間七百五十マイルに結ぶ朝鮮連結電話が開通されてから、恰度一ケ月になるが、その間京城中央電話局において、取扱つた通話の利用狀況をみるに、發着通話および呼び出の請求度數は一日平均三度乃至五度にして、利用の最も多きは安東、次ぎが、大連、奉天、四平街の順位である、これが利用者も日々增加しつゝありこれが通話總數は、九十二、着信十四中繼七、にして通信料金は百九十八圓二十錢であると

◎期米◎

大阪堂嶋市場

大阪堂嶋市場は吉例氏神天神の祭禮に付き例年の通り後場休會なり

最終引跡氣配五十九見當

各地期米後場止

▲先 下關二八四六▲桑名夕場十一番二八五九十二番五八▲名古屋二八八二▲金澤二六五六▲熊本二六五三▲大阪最終氣配四十八錢

仁川各店俵合

（單位百石）

當限賣方 二五九一七
同 買方 一二五五二〇
中限賣方 三五六三二
同 買方 二一一六四六
先限賣方 三五五二〇九一
同 買方 五六一四九六九
〇二二 六五 二六二八

鮮內延べ（廿五日前場）

釜山米穀市場

寄付 引値 高値 安値

七米 [illegible]
八中 [illegible]
八米 [illegible]
九中 [illegible]

大邱米穀市場

寄付 引値 高値 安値

七米 [illegible]
八中 [illegible]
八米 [illegible]
九中 [illegible]

出來高 [illegible]

群山米穀市場

寄付 引値 高値 安値

七米 [illegible]
八中 [illegible]
八米 [illegible]
九中 [illegible]

出來高 [illegible]

東京深川在米

東京深川在米二十五日現在高は三十萬六千二十五俵と前日の在米高に比して一千四百四十七俵の增加である

大阪市中在米

大阪市中在米二十五日現在高は百三十五萬八千五百九十一俵と前日の在米高に比して三千四百四十八俵の減少である

安取粟取引

安東取引所二十四日の滿洲粟相場は左の通り

	前場 七月限	前場 八月限	後場 七月限	後場 八月限
寄付	出來	六、二三	出來	六、二四
高値	出來	六、二三	出來	六、二四
安値	不申	六、二三	不申	六、二四
引値	不申	六、二三	不申	六、二四
出來高	二車		二車	

◎市況◎

綿布ヂリ安

米棉卅錢安印棉五十錢安、銀安に鑑み對支問題懸念に惡材料輻輳に三品先限四十圓落割を示現するに至れり、當地現物界は三品安ながら不需要期の事とて安値突込んで賣物も無い依然閑散なるも相場ヂリ安であつた

▲京城取合會▲三二一二一五▲大二〇七▲八幡二〇七▲鶴龍二〇七▲金剛山一九七▲長安一九六▲藥師一七八▲薬鏡一八三▲花園一三二▲飛犬一一五〇▲扇面二四五▲丸ケ二二五

大阪市中外棉布へ

前日比較

ストリクトミドリング 七八月積 [illegible]
ブローチ 同 同 [illegible]
ベンゴル 同 同 [illegible]

海外砂糖市況

キユーバ實糖 二弗一六分七
ジヤヷ糖七八月 一三ギルダ八分一
倫敦糖七八月限 一四志二片二分一

近ごろの政局

去る臨時議會にて必要なる重大案件が片付いたる後政局は一應の安定を見たるまゝ、おだやかに推移しつゝある。中には政友會內閣が今にもつぶれるやうな觀察をなす向きがないでもないけれども、一向つぶれる徴候はあらはれて來ない。第二第三これをつぶしてやらうとの企圖の下に策動するものもあるやに見受けられるが、これもさつぱり問題にならない。事實政友會內閣は今のところ潰れるとも見えず、潰されるとも見えぬ。やはり政局は安定したるまゝ、おだやかに推移しつゝあるといふより外なく、疑心を以て暗鬼を描索する神經質な觀察者をのぞいては、この政局にして平靜なる安定の現狀を否認するものはあるまいとおもはれる。

◇

この際に民政黨が既政會と結ぶであらう、またはすでに結びたりとの報道は政局に相當大なる波紋をまかねばならぬはずであるけれども、政友會幹部はむしろこれを冗かといはんがごとく冷淡をよそうてゐる。民政黨の少壯組が政友會の少壯組に提携を申込み、共に政黨革新に邁進しやうとした事實に對しても、政友會幹部は大した關心を拂ふたやうにも見えなかつた。現在かく安定し得たる政局の、どこを如何せんとするにや、まづその眞意を確めたる上にて行動するも遲からずとは幹部の希望なる態度である。從つて隠激少壯組の交渉に對しても那だん氣に病む必要はなく、民政の提攜に對してもさまでおどろく要のことはないとして居るらしいのである。われ等はこれを政友會が格段に强力なるがためなりと見ない。同時に反對黨が相應に無力なるがゆゑにと認むるをも許しない。ただわれ等は政友會をして格段に强力ならしむる問題、または反對黨をして格段に無力ならしむる問題、そういふ大問題が起らないからであると解する。

◇

政友會の內閣は今しも安定の政局を政策に架しつゝある。之は政友會が否認するのでなくてはならぬ事實である。例のなきところに例をすげんとするものもあるにはあるけれども、無理が通りて道理必ずしも引込まず、周圍の共鳴者を失ひて反對黨の聯盟は遂に成り立たぬ始末である。政友會內閣の功績は、もしありとすれば內閣後退の後において定まるであらうが、少くも現狀の續する限りはこの內閣に從屬を強かされねばならぬ理由はどこにもなく、他の內閣に强きを感ずる能力もこれを發見するに苦しむ。民政黨は現內閣の政策に全然反對なりといひて、所謂亂彈を欲して居るけれども、亂彈といふもおかしなものである。在留同胞の保護を聞いて出兵せぬわけに行くものでなく、濟南の通告を受けて默認も出來まいではないか、東三省の保境安民についても何の內閣たるを問はず必ず同じことを行ふに相違ない。卽ち民政黨の亂彈沙汰といふも反對黨たる立場を主張する方便たるに過ぎないのであつて、その主張を正しとして現內閣に代位せしめなければならぬとの理論を生み出す樣子とはならない。すなはち民政黨は實是の實際者として反對黨の態度を保つことを許さるべきであるが、國策の遂行者として現內閣に取つて代るべき時機には未だ達して居ないのである。要するに政局は動いて居ない、そこに若干の波紋はあり多少の動搖はあるかも知れぬが、いづれも顚覆するには足らぬのである。よつてわれ等の希望はこの安定せる政局の中において政爭に惑されざる施政の政策が國民のために實現せんことを望み、內閣に向ひて申し込むことの一事あるのみである。

東京だより

丸山生

余は近く國際聯盟總會に我政府代表として出席すべき貴族院の藤村義朗男が、朝鮮問題に就ての注意を拂ひ、途中特に京城に立寄ることゝなつたのを讀者に報ずることを喜ぶ。卽ち藤村男は來たる九月、スイスのジュネーヴに開かれる國際聯盟總會の第九回會議に參列する我政府代表として安達駐佛大使、永井駐白大使と共に任命せられたのであるが、國際聯盟に外交官以外の在野政治家代表として參列するのは、先年石井菊次郎子が派遣されたのと共に、毛色の變つた人事の一つであり、外交界の傳統的慣習を脱したものとして、歐洲各國に歡迎されてゐる。前回の總會以後の聯盟の事業ならびに同總會の決議に關し、各國が如何なる實行をなせるやについての報告を初めとして、三非常任理事國の選定、不戰條約に關聯して國際裁判に關する事項その他財政、經濟問題、阿片問題、兒童、年少者、婦人保護に關する問題等頗る多岐にわたつてゐるが、あだかも支那問題がクライマックスに達し、滿洲においては、まさに我國の存在を致命的に脅かさんとする非常に重大にしてかつデリケートな局面を展開しつゝある今日であるから、今秋の聯盟總會に參列すべき我政府代表に對する國民の注意を要すべきは勿論である。しかして藤村男の如き貴族院にその人ありと知られる政治家を迎へる歐洲外交の舞臺は、時節柄必ずしも樂觀すべき局面を呈するであらうし、各國より出席する第一流の政治家達は、支那問題滿洲問題に關して、公式的でなくとも隨意な意見を交換すべき機會を逸さないであらう。藤村男はその政治生活に入る以前において、三井物產の上海支店長として多年同地における日本人會の會長を務め、支那事情に精通するのみならず、歐米支那との外交的經驗もあり、その後も屢々支那滿洲に遊んだ。一昨年潮浦子と共に朝鮮を經て支那各地を遊歷したなどは人の記憶に新たである。殊に男は瑞典、諾威等と共に英國の國際大會に出席者の一人たるもので、英語に堪能であり、その公正會の創立者指導者としての手腕から見ても必ず今回の使命を辱めざるべきを信ずべきである。しかして藤村男の余に語る所によれば男は聯盟行きを機會に朝鮮問題に關して意見を述ぶる約があるので、豫定より一日出發を繰上げ、今月三十一日東京出發、釜山、京城の順路に寄り、奉天を經て會見した相である。

前記の如く男は一昨年も京城に滯在したことがあり、朝鮮には知人も少くないので平生朝鮮問題にはインテレストを持つてゐる方であるが、今回多忙中の時間を割て京城に一泊するのも、男が朝鮮を理解するゆゑんに外ならない。なほ男の一行は夫人および秘書の外に二三名の青年もあるといふから賑かなことだらう。藤村男といへば潮浦子を聯想し、潮浦子といへば藤村男を聯想する。少くとも政治的社會的において一身同體である。他人は過日潮浦子の主催にて九段偕行社に各方面のお歴々を集め國民思想の善導、國際時局の對策その他について意見を交換したといふ新聞記事を注意したであらう。いふまでもなくこれは藤村男の主催といつても差支ないのである。何しろ出席者は、潮浦子、藤村男、德川公、林權助子、宇垣一成大將、鈴木貫太郎大將、江木千之、岡田良平、小山松吉、德富猪一郎、本山彦一、井上準之助、團琢磨、木村久壽彌太といふ千兩役者揃ひであるから、決して人目を聳動しない譯には行かないのである。しかしこれを以て潮浦子の政治的野心を示すものと早合點するのは筋外れと申すべきであらう。潮浦子の如き國家的支柱の重臣が今日の世相を見て何とかしなければならぬと『蹶起』するに至つたのは當然中の當然であるが子供がいつにても國家の大事を議論するに堪ゆることは多言を要しない。余はその翌日宇垣大將に面會して、世間ではこれ第三黨運動だなんていつてゐるがとヨタ的質問を飛ばして見たすると大將はサア、三井の團、三菱の木村といふやうな經濟界の大御所がついてゐるし新聞社では朝日の村山社長にも案內を出したといふし、あの連中で第三黨を組織したら隨分天下を風靡するだらうよと笑つてゐた。宇垣大將は陸軍の宇垣でなく天下の宇垣になつてゐるといふのが定評であらう。堅骨稜々ともいふべき大將に對して『花形』だの『旅行つこ』だのといふ艶つぽい形容詞を使ふのはヘンであるが、その入方からひつぱりだこになつてゐるのは事實である。毎日來客の門前市をなすといつた素晴らしい人氣は、要するに大將が政治的に何等の色彩もなく、しかも政界の對立の外にあるのが一つの理由であらう。しかも大將は有識無識の勝手な注文や思惑に對していつまでも超然を示しているかは、將來の政局を豫測すべき重要なファクターである。ただ余の知る所によれば、大將は常に新聞の政治部員や記者から機會あれば新知識を吸收する事を怠らぬ。いつも讀みかけの新刊書や參考書を避ける氣か何うか知らぬが、時々地方に出掛けて軍隊、青年團、學校等に講演を試み、いつも國を愛して歸つてくることである。最近田中首相から對支問題について意見をきかれたといふ如きは、むしろ大將の政治的立脚の方向を指示するものでも何でもないことは、いふまでもないのである（七月廿日）

我國最初の自動車保險

美濃部氏等の發企　認可の運びとなる

【東京】豫て問題の自動車保險事業については商工省に對して美濃部俊吉氏等により株式會社設立の申請をなしつゝあるが、この程漸く同省の意見まとまりその認可をなす運びとなつた。卽ち認可會社の名稱は大日本自動車保險株式會社とし資本金百萬圓で、拂込金はその四分の一（廿五萬圓）である

營業範圍 は日本國內および外國にまで運用出來る事になつてゐるが、同會社では近く事業免許を得た上我國最初の大規模な自動車保險を經營する事になるはずである、その業務內容は大體次ぎの如く保險契約の範圍その他料金の程度等を規定し、營業は當分京濱又は阪神方面を中心に經營し次第全國的におよぼし次いで海外にまで擴張の計畫であるが、現在の自動車の數は邦內だけでも約二萬臺であるから保險加入は一千五百臺に達する見込であると

契約の範圍

一、契約價格一千圓以下の自動車に對しては保險を付せざる事

一、保險期間は一ケ年とする事

一、保險料金は千分の七十五乃至八十とする事

一、損害十圓以上は保險金支拂の責に任ずる事

一、契約によつては損害の幾部分に限り支拂ふ事を條件として幾分低廉かに格安保險料制度を設くる事

一、搭乘者の傷害に對しては保險金を支拂はざる事

一、道德的危險の防止については損害の性質を列擧し之に對しては其の責に任ぜざるを原則とする事

組合法改正　中小工業の助長

同業工業輸出法統制　來議會に提出か

【東京】わが國工業の基幹をなす中小工業の助長については政府は極力その獎勵施設に努め、すでに商工審議會においても中小工業に對する金融政策につき諮問を重ねたが、當局この種事業の助長はその根本方策として現行組合制度の改革、卽ち同業組合又は工業組合および輸出組合を完全に統制すべき法規の完備にありとして、過般來組合法規に關する調査委員會において愼重審議を重ねた結果、いよいよ右三組合法改正に伴ふ立案の基礎を得た。その要點は左の如く組合の統制、金融および檢查の三項で、近くこれが成案を得たる上次期議會までに提出し實現を進むるはずである

◇組合の統制

（一）現在の商工業に關する組合の大部分を占むる同業組合の缺陷は强制加入制に伴ふ弊害、殊にその加入者の包擁性に制限なきためその經營規模、資產等について加入者間の隔差甚だしく利害一致せぬ故、これが改善を要する事

（二）有力組合員の政治的利用に供せらるゝ事

（三）同業組合法の立法精神が專ら同業者の取締にあつて、助長的團體にあらざるため經濟團體が全く發揮されず、中小工業者の要求に副はない事

（四）組合の地區は便宜手段に出た行政區域にあるため、品種に依つては全く組合を組織し得ない事

◇組合の金融

（一）擔保力薄きか又は皆無の中小工業者の金融にあつては從來の銀行金融の常道では不可能なので、原料の購入設備の完成並に製品の資金化に至るまでの過程にあつては、仕上信用制度を採用して金融の途を開く事工場機械等の設備そのものに就ては、これを一の財團と見て、財團抵當法の制度を採り入れて金融の圓滑を圖る事、又右に關する特別金融機關の設定及普通銀行の活用、これがために對人信用の增大を圖る事。

◇檢查問題

（一）最近の輸出檢查に關する輸出工業團組合の紛爭によつて組合法の缺陷を暴露したが、この檢查問題は主として輸出貿易の盛衰にかゝるも現在の重要輸出工業品の重要性は專ら歐洲大戰の特殊事情によつて喚起されたもので、今日その全部が必ずしも重要なるものではない故、重要なるものに就ては國營檢查を斷行し、よつて海外に於ける信用維持に努め、その他に就いては府縣又は組合自體に委任し、この場合は商工省の認可制によらしむる事。

專門の掛員を設け　保險解約を防止

日本生命の新しい試み　各社もこれに傚ふ

【東京】最近生命保險の解約は從前保險協會でもその對策に腐心して居るが、事實問題としては大した名案もなく、全く困り拔いて居る樣子で、日本生命保險會社では特に解約防止係を置いてこれが對策を講じて居る。卽ち勸誘員と同樣に解約防止員が各自の家庭を直接訪問して、解約の不利なる所以を說く方法で、この方法は頗る良好なる成績を示して居るので各社もこれにならふものが續出して居る。勸誘員の外に解約防止員を置いたのは最近の試みで、如何に各社で解約防止に苦心して居るかを物語るものであるが、解約激增の主因は財界の不況によるものが多いと

地方別に見たる　生命保險の契約高

【東京】生命保險會社協會の調査せる昭和二年末現在內國四十三社の地方別生命保險契約高調べによれば總件數五百七十六萬一千六百六十二件にして總金額六十億五千七百二十五萬六千圓となつたが、一件の平均金額は一千五十一圓にして、人口千人に對する平均件數は六十九件となる。各保險會社の死亡保險は件數四百五十九萬二千五百八十九件にして金額は五十三億七千六百二十六萬一千圓となり、生存保險は件數二十八萬三千六百二十一件金額二億三千六百五十三萬五千圓、養老保險は件數四百四十四件金額四億五千四百四十五萬九千圓となる、各地方別に示せば次ぎの如くである。

地方別	件數	金額（千圓）
北海道	三三五、三九七	二四四、二六八
青森縣	四七、八八五	四四、六五五
岩手縣	五五、一一一	五七、七〇一
宮城縣	八七、六三一	八一、五一一
秋田縣	五一、六〇四	四八、〇四八
山形縣	八三、〇八五	七九、五四四
福島縣	一〇一、六六四	一〇九、九六七
茨城縣	九一、〇一〇	八八、九一六
栃木縣	八二、八五五	七六、八〇四
群馬縣	一〇三、四九一	九九、五五七
埼玉縣	一一七、八九一	一一七、四五七
千葉縣	一一九、九五三	一〇五、三二九
東京府	五五四、三四七	八五三、六一九
神奈川縣	一六四、八二一	一〇一、七七三
新潟縣	二三九、六六八	二〇三、六九九
富山縣	一一五、四四七	八八、九六四
石川縣	一〇三、一五三	七一、七〇三
福井縣	六〇、九七一	六九、六九九
山梨縣	五六、一五六	四七、九〇七
長野縣	一五一、九三一	一四一、六八〇
岐阜縣	一〇七、〇八〇	八五、九七一
静岡縣	一九九、〇四三	一五三、四三三
愛知縣	一六六、六四三	二六〇、〇九八
三重縣	一〇三、四一四	九〇、二五二
滋賀縣	一〇四、八五五	八一、七四九
京都府	二一三、二三四	二二七、七三二
大阪府	三五一、五八四	五四〇、五一七
兵庫縣	三三二、六六九	一九九、四二五
奈良縣	[illegible]	[illegible]
和歌山縣	[illegible]	[illegible]
鳥取縣	[illegible]	[illegible]
島根縣	[illegible]	[illegible]
岡山縣	[illegible]	[illegible]
廣島縣	[illegible]	[illegible]
山口縣	[illegible]	[illegible]
德島縣	[illegible]	[illegible]
香川縣	[illegible]	[illegible]
愛媛縣	[illegible]	[illegible]
高知縣	[illegible]	[illegible]
福岡縣	[illegible]	[illegible]
佐賀縣	[illegible]	[illegible]
長崎縣	[illegible]	[illegible]
熊本縣	[illegible]	[illegible]
大分縣	[illegible]	[illegible]
宮崎縣	[illegible]	[illegible]
鹿兒島縣	[illegible]	[illegible]
沖繩縣	[illegible]	[illegible]
臺灣	[illegible]	[illegible]
樺太	[illegible]	[illegible]
朝鮮	[illegible]	[illegible]
支那	[illegible]	[illegible]
其他外國	[illegible]	[illegible]
合計	五、七六一、六六二	六、〇五七、二五六

國際法典編纂委員會　第四回會合經過

（國際聯盟事務局東京支局）

國際聯盟の國際法典編纂委員會第四回會合は去る六月二十二日より二十八日までジュネーヴに開かれた。議長スエーデン、ウプサラ知事ハンマーショルド氏はその開會に當つて昨年の第八回聯盟總會における本委員會關係の決議について注意を促し、該決議は本委員會の事業の繼續せられんことを强調するものであつた。ついで議長は本會合議題にある三つの統一問題につき注意を喚起し、その一は通貨僞造の防止に關する委員會報告の研究であつて、本問題はすでに本委員會の取扱つてゐる犯罪人引渡し、國外犯罪に關する國家の裁判權および刑事事件における領事の權限と密接に關係あるものであり、その二はパラグアイ代表の提議にかゝる國際法典編纂の一般的かつ包括的計畫の準備に關するものである。本委員會における審議事項は大體次ぎの諸項であつた。

一、目下アメリカ大陸諸國に進行しつゝある國際法典編纂事業に對し注意を喚起し、ハヴァナ會議の結果に關してウイカーシャム（米國）、スアレズ（アルゼンチン）兩氏の報告を聽取した。

二、第八回聯盟總會に、パラグアイ代表の提案せる國際法典編纂に關する一般的且つ包括的計畫の準備を研究するためルンドスタイン氏（ポーランド）を議長とし松田道一博士（日本）シュッキング（獨逸）ウイカーシャム（米國）の三氏を委員とする小委員會を任命した。

三、委員會は各國政府よりの回答を審議した結果

（一）領事の法律上の地位及び職務（報告者ゲレロ氏）

（二）國家に對する訴訟に關する裁判所の權限（報告者松田道一博士）

の二問題は既に國際法典となすに熟したるを以て、聯盟理事會に對し之が勸告をなすことに決定した。

四、外交機關の分類改正、刑事事件に關する裁判上及び裁判外の行爲の通信（刑事事件に關するもの）國際司法共助に關する問題、私的非營利國際團體及び私的財團の法律的地位に關する問題の三つに關しては未だ國際法典化の時機至らずといふ意見に一致して

五、住所に關する法律上の抵觸問題に就ては質問書を各國政府に送り、明年四月一日までに回答を求むることに決定した

六、通貨僞造禁遏の問題に關する共同委員會の作つた犯人引渡しに關する勸告案を審議したが、現在はなほ一般的規定を作るの時機に至つてゐないといふことに一致した

本會合の閉會にあたり、議長ハンマーショルド氏は委員會は單に法典化さるべき問題を列擧するのみに止まるものではないことを强調し、今後招集さるべき法典編纂會議の準備を容易にし、かつ促進するために、各國政府に參考資料を供給するものであると述べた。松田博士の三氏は議長の閉會の辭に答へ、明年ひらかるべき第一回國際法典編纂會議の成功せんことを希望した。

註、一九二七年九月の第八回聯盟總會では一九二九年オランダのヘーグに第一回國際法典編纂會議を招集するに決し、その準備のためフランス、チリ、オランダ、イギリス、イタリーの五ケ國委員を以て準備委員會を組織した。此の會議に於て審議さるべき問題は（一）領海（二）國籍（三）自國領土內に於て外國人の生命財產に加へられたる損害に對する國家の責任の三項で、之等の既に國際法としての確實性を認められてゐるものより順次法典化せんとするもので現會の問題は第二回、第三回の國際會議に於て研究することになつてゐる。

なほ本會合に出席せる委員は次の十五名であつた

ハンマーショルド氏（議長、スエーデン、ウプサラ知事）▲デイエナ教授（副議長、イタリー、パヴイア大學國際法教授）▲ブリアリー教授（英國オクスフォード大學國際法教授）▲フロマジョー氏（フランス外務省法律顧問）▲ウイカーシャム氏（米國法律協會長）▲松田道一博士（イタリー駐劄大使）▲ヴイシエル教授（ベルギー外務省法律顧問、ガン大學教授）▲シュッキング教授（ドイツ、キール大學教授）▲ルンドスタイン氏（ポーランド外務省顧問）▲マストニイ氏（イタリー駐劄チエコスロヴアキア公使）▲スアレス博士（アルゼンチン、ベノスアイレス大學政治學部長）▲ゲレロ氏（サルヴアドル共和國外務大臣）▲サー・ムハメッド・ラフイク（前印度高等法院判事）▲マガルハエス博士（リスボン大學教授、前外務司法、文部大臣）▲コルテルス氏（オランダのローデル氏代理）

御大典記念　造林事業に補助支給

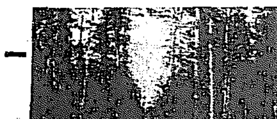
申請中の全部の第一次査定終了　農林省から

【東京】今秋擧行さるゝ御大典に際しこれが記念のために行ふ造林事業は全國中非常な數字に上り、このほど農林省で調査した處によれば本年度中においても一萬五千有余町步に上り、內公有林野造林獎勵規則によるものは約五千二百町步、水源涵養補助規則によるものは約七千三百有余町步、その他の造林約二千四百有余町步に達してゐる。しかして公有林野造林獎勵規則によるもの、內府縣直營事業は福岡の二百五十町步を最大とし山口、鹿兒島等の順位で、何れも農林省に對し各その補助金を申請中であるから近く全部の査定が濟み次第各府縣に對し御大典造林に關する補助金の支給を見るはずである

北鮮紀行

笠神生

一



わたくしは本月六日の朝に京城を立ちて十九日の朝京城に歸り着いた。

十九日はちやうど鮮滿加大會點のチームの野球戰が京城グラウンドに催ふされる日であることを知るわたくしはどうでもそれに間に合ひたい氣があつた。それで日程を急いで見た。急ぐといふて別だんカツキリした日程があつたわけではないのであつて、といふてゆくりなくもさまよひ出でた旅でもないのではあるけれども、たゞ成るべく急いでとの心組で居たのであるから、わたくしはそれとなく時間表を繰つて見て、その日の朝までに京城に歸れるやうなプログラムを、頭の中に組み立てることは、さまで困難でなかつた。

わたくしは京城を立ちてまづ咸興へ行つた、それから內湖へ行つた。內湖から新北靑に出て北靑に泊つた。ここでM君は

「惠山鎭までのしませうか」

といふた。わたくしは驚いて問ひかへした。

「惠山鎭まで?」

「惠山鎭まで。いゝぢやないですか、どうせついでですから」

「行つてもいゝけれど」

「ちや行くことにしますから」

M君の獨ぎめは今にはじまつたことではない。だいたいこのたびの北鮮の旅行でも、その前の咸北の巡遊でも皆M君の獨ぎめの致すところである。獨ぎめもよいけれども惠山鎭を北靑の次ぎの驛ぐらゐに考へて居るらしいのは危險千萬である。わたくしはM君にそれを聞いて見た。案のごとくM君の答へはあいまいを極めたものであつた。M君は惠山鎭の存在を知つて居る。しかしその所在を知らない。

北靑の宿は宮久家といふた。宿につくとどこかの老人が宿を取りにきたなどあるらしく、時ならぬざわめきが向ふの方から聞こえて來た。郡守、警察署長、面長といふやうな人がその方で酒をでも飲んだらしい赤い顏をして、わたくしの部屋をおとなふて來てくれたのはそれから間もない頃であつた。

人々が歸り行くと宿の女中に惠山鎭の自動車を聞き合してもらふたりして、わたくしは北靑から惠山鎭まで五十二里十九町あるといふ。五十里以上もの道のりを一日で走りうるのだらうかとM君の心配の種であつた。M君は心細い顏をしてわたくしへ相談したやうに、やめませうかと持ちかけて來た。わたくしはやめてもよいと答へた。しかし五十里の自動車が心配になるとはわたくしはおもはない。五十里位は物とも何でもない。ただこの際M君にからかつてやるのが一興なのである。

「まアいのちはないものとおもはなければならないね、事故の多いのでは全鮮第一の自動車路なんだから。しかし君さへいやならやめてもよい」

M君はいやな顏をした。どうでもかまはぬといふやうな顏もした。そうしてだまりこくつて向ふの部屋へ引取つていつた。

階下では皿小鉢の音にまぢりて一しきり女中のかん高い聲が聞こえて來た。それも靜まると田舍の町は如何にもそれらしくさびしくふけてひつそりする。わたくしはやがて深い眠りに落ちた。」

自動車時間表

會寧、琿春間

（昭和二年九月改訂）◎清津發一番列車ヲ受ケ

驛名	上リ一番	上リ二番
會寧	正午 一二、〇〇	[illegible]
行營	午後 一、〇〇	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
栄乙溫堡	[illegible]	[illegible]

清津、羅南行

驛名	上リ一番	上リ二番
清津	前 一一、〇〇	後 五、〇〇
羅南	後 一二、〇〇	同 六、〇〇
生氣嶺	同 一二、二〇	同 六、二〇
朱乙	同 一二、四〇	同 六、四〇
朱乙溫堡	同 一、〇五	同 七、〇五
カネタ	同 一、一〇	同 七、一〇
朱乙溫堡着	同 一、三〇	同 七、三〇

驛名	下リ一番	下リ二番
朱乙溫堡	前 八、三〇	後 四、三〇
カネタ	同 八、五〇	同 四、五〇
朱乙溫堡	同 九、〇〇	同 五、〇〇
朱乙	同 九、一五	同 五、一五
生氣嶺	同 九、三五	同 五、三五
羅南	同 一〇、〇〇	同 六、〇〇
清津着	同 一一、〇〇	同 七、〇〇

羅南、連津間

羅南發	前	九、〇〇
連津着	同	一〇、〇〇
連津發	同	一一、三〇
羅南着	午後	一二、三〇
羅南發	同	二、三〇
連津着	同	三、四〇
連津發	同	四、〇〇
羅南着	同	五、〇〇

清津、羅南間

午前八時ヨリ午後七時迄二時間每ニ運轉（清津羅南兩發着）

織居自動車營業所　會寧　電話一四三番

織居自動車支部　茂山　電話五番

織居自動車支部　雄基　電話二二番

織居自動車支部　羅南　電話一二番

資本金壹千五百萬圓

株式會社十八銀行京城支店

京城府黃金町二丁目　電話本局一五二〇番・一九四番

同新龍山支店

京城府漢江通り十三番地　電話龍山一八三番

同龍山支店

京城府元町二丁目　電話龍山一八番

銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山支店ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

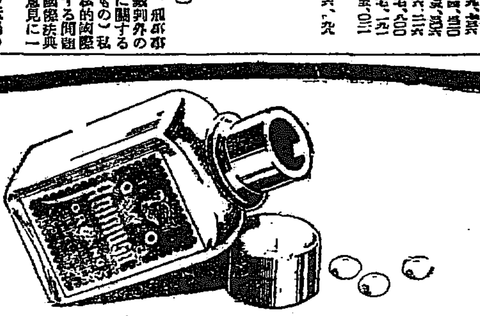
驚クベキ特効藥

酸素丸

腎臟病、心臟病、神經衰弱、一般衰弱、貧血、血の道、子宮病、產後の諸病、ヒステリー、月經不調、月經時の疼痛、常習頭痛、尿道狹窄、慢性淋病、慢性消渴、淫病、喘息、肩の凝、糖尿病、胃病、バセードー氏病、又ハ眩暈

南滿洲本溪湖

酸素丸製造元　中西亮



血管硬化に……

アニマザ

緊張せる現代生活樣式―――精神的興奮、身體的過勞、睡眠不足、便秘、飲酒喫煙、刺戟食物の濫用、佳肴の美食等は近代人の身體血管に過度の負擔を與へ、血壓を昂進し、遂にこれを硬化し、老衰を早め、短命に導く誘因をなしつゝあり

百四十ミリ以上の血壓―――が持續的に存在するとき、殊にそれが四十歲以上の退行期年齡にあるときは、たとへ一見して强健なる體格の所有者たりともこれを危險の信號として直ちに警戒せざるべからず、本病にありては一の豫防は百の治療に及ばざるが故に

動脈硬化症　血壓亢進症　治療及豫防劑

として―――アニマザの有効なることは既に內外名醫に於ける大學病院その他に於て確證さるゝところ、幼若動物の血管內膜及中膜のホルモンにして長く連用するも全く無害、高血壓者の常用劑として最も貴重なるものなり。

三〇錠―――二圓四十錢　一〇〇錠―――六圓八十錢　實費――二五〇入　　錢

「高血壓の治療及豫防」

獨逸オスナブルク臟器治療藥會社

總代理店　株式會社田邊元三郞商店　田邊五兵衛商店

平安北道

草根木皮で 辛くも露命を繋ぐ
昨年の旱水害に祟られて 上流地方民困憊す

平安北道上流昌城、碧潼、楚山、渭原、江界、慈城、厚昌の七郡一帯は昨年の旱害と水害に基づく凶作のため殆ど農作物の收穫なく生活難のどん底にあえいでゐたが最近端境期に入つてから殊に甚だしく一般農會の斡旋による食糧品共同購入をなし或は地主より資金の貸與を仰ぎ或は親戚者の救助をうけるなどして漸くその日の口をうるほしてゐる等の狀態で中にも江界、厚昌、慈城の三郡中には草根木皮を採つてこれを食し辛ふじて餓死をまぬかれてゐるといふ悲慘な狀態にあるものもあつてその慘狀は實に默過出來ぬものがあるのでこれが救濟方法について廿三日午前十時より道廳會議室において姜山內務部長與山地方課長小島農務課長厚昌、江界、慈城の三郡守その他地方課、農務課員等會合の上協議を凝らした何しろこの救助を要すべき窮民は全部で二千五百戸約一萬二千五百人に上りその中最も悲慘な窮民に對しては早速救助に努めて農事に從事せしめることと決定し同郡の各面に國費救濟組合を組織し臨時救助金の國庫救濟金から三千六百圓の補助を與へ窮民ではこれを各窮民に貸附する事となつたこれを分配すると一戸當たり一斗五升位になりこの殘額期は賦けるといふがこの貸付金は今秋の收穫期を待つて回收しこれを國庫救濟組合の基本金として今後の救濟にあてしめる方針であると（新義州）

オートバイ取締 新義州

新義州警察署は最近府內にオートバイが一の流行となつて來て使用者の增加するに鑑みこれが事故防止のため取締を嚴にし運力その他詳細なる注意事項を各使用者に配付した（新義州）

第一線に立つ 古市新署長 萬遺漏なきを期す

新義州府內および對岸安東縣の關係各所を歷訪着任の挨拶を濟ました新任新義州警察署長古市金彌氏は廿五日から愈々國境警備第一線の中樞地たり大陸交通の玄關である重要な地の署長の椅子に腰を落ちつけて語る

「こちらに勤務するのは今回が初めてであるが大正五年頃一寸來た事があるその頃に比べるとまるで夢の樣だ、今度鎭南浦から轉任して來るときも新任の地をいろいろと想像してみたが來てみると市街は整然として居り建物も立派で想像外に大きくなつてしまつた。吾限な街ですつかり驚いてしまつた國境の事で對外的の六ケ敷い事件もあるだらうと思ふが凡て上司と先輩の指導を仰いで萬遺漏なき樣誠心誠意努力する決心である」＝寫眞は古市新署長＝（新義州）

二人組窃盜 大邱を荒す

本籍全北鎭安郡鎭安面郡下里現住所不定前科四犯崔鎭俊（二）本籍慶南昌原郡大山面葛田洞現住所不定前科四犯崔國錫（二）の兩名は四月以來共謀して府內南山町七四鄭鎭源外六ケ所において洋服、時計、現金等約五百圓にわたる窃盜を働き金品はことごとく府內各所に入質して遊興費に消費してゐたものであるが二十二日大邱署の安形事に檢擧され目下取調中である（大邱）

伊（二）同上文用濟こといひ四月頃より七月二十一日まで府內東雲町九九番地安藤惣七方店頭の銅板二貫匁（時價三十圓）を窃取したのを手はじめとして內地人專門に三十二ケ所を荒し衣類、現金その他金屬類約一千二百圓に相當する物品の窃盜を働いたものである（大邱）

公立學校長打合會

來月十五日から平北道廳で開かれる平北公立學校長打合會は十五日中學校十六、七兩日初等學校長の打合せと日取決定し十八日は一同義州農學校を視察することになつてゐる（新義州）

恨の― 一人斬り 自分も咽喉をつき 自殺を計る

慶北達城郡玄風面坊洞李京俊は同人妻組京玉（こ）が同洞李利尚（三）と關係ありなほ同洞友人金炳秀（こ）は要を利尚に讓渡したものとおもひ込み恨んでゐた折柄二十日午前零時頃李京俊は自宅の井戸ばた附近で金炳秀がうろついてゐるのを發見したので忽ち逆上し懷中のナイフをもつていきなり金炳秀に組つき同人の咽喉部にきりつけ重傷を負はせた後直に自宅にかけ込み就寢中の組京玉に馬のりとなつて同人の腹胸部その他數ケ所にきりつけ重傷を負はせ返すやいばで自分の咽喉部を突きさして自殺を企てたが急所をはづれて目的をはたさず苦悶中を巡査に發見されかけつけた警官が取押へた手當の結果金炳秀組京玉の二名は重態で李京俊は十日間で全治の見込みである「新義州」

慶尚北道

簡閲點呼

大邱における本年度の簡閲點呼は廿三日午前八時から第一小學校々庭で聯隊長執行の下に行はれたが參會者は二百卅四名、無屆不參者が八名あり呼名點檢から學術試驗を行ひ聯隊長の點檢講話あり正午終了した（大邱）

五人組の 窃盜團捕る

大邱署の森本、根の兩刑事は二十二日午後八時より翌二十三日午前六時までにわたり大邱府內元町、若松町、七星町方面より十八九歲の男五名を引致して目下取調べ中であるが右は江原道生れ住所不定文在默（こ）慶北生まれ住所不定任鳳（こ）同上成起鳳（こ）同上任俊

記念品贈呈

今回の異動にともない廿二日總督府警務課長に轉任した新義州警察署長三宅七氏は在任三ケ年有半その間の功績に報ゆるため伊藤新義州府尹同商議所加藤會頭、新義州北鮮警察部長新義州府協議員等が發起となつて同氏へ記念品を贈呈することになつたが贊成者は廿五日までに新義州府總務(?)代表一氏あてに醵出金額を添へて申込まれたい（新義州）

忠清北道

酒造組合 設立總會 異議なく原案可決

清州郡酒造組合設立總會はさる二十二日午後一時より清州郡廳會議室において開催した來賓として當局より本財務部長郡屬係員郡記者等參列、組合員は全部二十三名參會あり、まづ吉山郡守の挨拶ありて公文財務主任の規約提示說明あり終つて李鍾永氏を座長におし規約の審議に入り別に異議もなく原案を可決し役員の選擧を行ひ結果李熙俊氏組合長に當選し郡守は財務主任公文正美氏を理事に推薦した次ぎに堂本財務部長の告辭あり續いて本年度豫算三千二百五十二圓をことなく決議し無事午後五時閉會した（清州）

清州の簡閲點呼

清州における簡閲點呼は既報の通り二十一日午前八時より清州小學校において執行官二十師團步兵中佐佐藤吉雄氏により執行された定數八時參集の點呼人員三十名に對し執行官は呼名點呼をなし嚴肅なる勅諭奉讀式を行ひ次ぎに學科試問に移り終つて世界經濟の比較等につき講演あり同十一時終了した因に今回の點呼人員は前記の通り三十名にして一名の不參遲刻者なく執行官の講評も極めて良好であつた（清州）

實科講習會

道主催青年實科講習會は去る廿一日午前九時より農學校において開催（清州）

サツカリン混入 慶北

慶北衞生試驗所では既報の通り廿三日府內一齊に呼び賣りのアイスクリームの檢査を行つたが檢査總數卅三件中三件はサツカリン混入の不正品であつた（大邱）

大邱日く集

◇山崎大邱府尹いはく……汲取人夫費用に日々百余圓いります、この頃はその汲取りに立會ひ朝早く汲取らうにも戸締りが嚴重で……

◇吉田巴君いはく……議員の贈賄なんて、なつて居ませんや……數千圓の收入の時も、あるサラリー、マンに皆はつても同じに仕ようナンテ……

慶尚南道

自動車の 萬能時代來る
猫も杓子も自動車 客の爭奪に汗ダク／＼

圓タク台頭、自動車の客爭奪は都市おしなべての有樣でラヂオ、キネマと共に近代文化の三位一體であるが、慶南、釜山は勿論交通不便のゐなかにまでも／＼と到るところあげて猿臨する貸客自動車の發達が近來著しく目につくが比較的生活のゆたかな慶南は自動車の發達もめざましく現在では六十六の營業者が縱橫によりをかけて晉州、馬山、居昌、昌寧などといふ地方でも重要の集散地へ觸手をかまへて今や火の出るやうな爭奪戰に汗だく／＼の有樣である◇荷物ならば百斤一里あたり十二錢客ならば平均二十二錢程度の爭奪で鐵道のない地方唯一の交通機關としてめざましい貢獻をして居るが縱橫に走る自動車網のうちでも晉州金泉間四十里が最も長距離であるのと慶北と慶南をつなぐ同地方の唯一交通路で鐵道を背景とする大邱賀二氏が居昌に頑張つて四十臺の自動車を動かして居る事實をみれば慶南自動車の大勢が那邊に左右されるかが窺はれる想像に難くない。◇地方の自動車戰と同じく十一萬の人口を擁する釜山にも約四十臺の自動車が朝から晩まで間斷なく一圓均一を標榜して走つて居るが利用價値は一圓でも高くないと見へて飛ぶやうにひつぱりダコとなつて居るので少しでも金に余裕のある者は猫も杓子も一臺か二臺の自動車で圓タクを出願し釜山署でも自動車熱の猛烈なのに驚いて居るが中には一臺の收額五十錢或は一を出願する者もあり、こゝ當分は世間の不景氣を白眼に見て自動車全盛である（釜山）

蝦の肉へ 寶丹の薫 それにABC…… 松毛虫禮讃

釜山水產試驗場林業職員のため本府から松岡山林技師と同道廿四日來釜した石田技師、慶南の小林技師と卓を圍んで話をするうち例の松毛虫の料理法に話の花が咲いて「イヤ實際ウマイものだよ、味はどんなものだといへばまあ蝦の肉へ寶丹の薫りをたゞよはせたものでなんとなく風味がある、料理法はユデたもの、油でいためたもの、醬油で味をつけたもの等々數山あるが一番よいのは矢張、火で焙つて皮をむいた奴を腹の中の番を棄てた肉へ醬油をつけてたべるのが最も美味である一體松毛虫はなんともないのだから大丈夫だい、一ケ月以上もこれを食した經驗あり殊に松の實をたべるだけで長壽する人さへある程だから近頃流行のABC各ビタミンがあるにちがひない、脂肪があるのだから滋養になるに相違ない」と松毛虫料理法の長講一席がすんだあと引うけて『年々松毛虫の被害が多いのだからたべて退治するのも一策で慶南でも近々試食會を開こう』と小林技師が膝を進んで來……（釜山）

犯人は 副級長 晉州農校の放火事件

去る十九日夜晉州農業學校一學年教室へ何者か放火し大事に至らんとしたのを幸ひ發見して消火し損害も天井を多少燒いた位で濟んだが同校では當時盟休事件の騷中にあつたのでその筋では放火犯人の嚴探に努めた結果三年級の副級長李正蓮（こ）の仕業と判明した、不正の點があつたので有力な嫌疑者として二十一日晉州署に引致してその後取調べ中であつたが遂につゝみきれず二十四日一切の犯罪を自白した、因に犯人李正蓮は學課の成績も良好で級長および生徒間に信望があつたが近來酒色にふけり素行も不良となり注意人物であつた者である（釜山）

子故に迷ふ 娼妓の入水

馬山元町海岸に去る二十二日午前四時二十分頃、うら若き女の溺死體が浮いて居るのを漁夫が發見して其の筋へ屆け出たので馬山警察官派出所から警官が出張して檢死をするとこの女は馬山元町貸座敷香月の娼妓朴玉伊（二）である事が判明した原因は十八歲の時ある男と結婚して一男を生んだが、不幸にして離婚となり生活難より娼妓となり、その生兒を女兒の家に預けて置いた處最近子供の宅より子供を受け取れとの交渉を受けつゝあつたが多分身の行く末子供の行く末悲觀して入水自殺したものであらうと（馬山）

土曜半休 釜山も反對

鮮內各銀行の土曜半休問題に關し二十四日京城銀行集會所から釜山商議へ向け贊否意見を照會せて來たので直に釜山よりは反對意見を返電する處があつたが理由は、金融取引に日曜をひかへる土曜は商人の最も繁忙な時であり從つて金錢出納も多く一般の商用上からして土曜半休を不可とするにある（釜山）

暴行生徒 第一回公判 卅日馬山で

馬山の私立昌信學校生徒暴行事件の第一回公判は來たる卅日午前八時から釜山地方法院馬山支廳において開延される事となつたその被告の氏名は左の十四名である（馬山）

朴性憲、李鼎興、呂積道、魏寧日、羅英哲、黃甲秀、鄭英吉、許田敬根、朴夢祖、李延錫、金權珠、韓基姬、李翀祚、金聖根

南鮮片々

◇慶南府郡財務主任打合會は二十四日より開催されたが指示事項の主なるものは左の如くであつた ▲土地臺帳及地稅ヶ寄帳等の內容查定に關する件 ▲營業稅課稅標準決定の根據に關する件 ▲營業稅資料の蒐集及之が利用に關する件 ▲營業稅滯納の整理に關する件等のほか二十一件に達し特に營業稅及び酒稅中朝鮮酒の審査と整理に少なからず努力した嫌があつた

◇釜山府の高畠見、聖知谷の上水道涵養林は手入れの良いのと林相の美しいのとで府でも內地でも自慢の一つで鮮內の涵養林として模範的であると吹聽して居るがいゝか將來どんな方法で經營してよいか根本策が樹つて居ないので本府の松林、石田兩山林技師に委囑して涵養林の整理、手入れ、間伐その他の施業方法を研究することになり二十四日兩氏は實地踏查のため來釜

◇釜山署では二十四日朝十時過ぎから正午へかけて龍頭山と龍尾山の兩公園に巢をかまへる浮浪人狩りをし慶南京日洞生れの洪德用（十五）ほか九名を引致したがいづれも一週間ないし二週間の拘留處分にした

黃海道

小農低資利用協議

黃州郡廳ではこの程管內面長を招集し小農低利資金利用に關する協議會を開催したその內容は本郡の割當額三萬三千六百圓を十四ヶ面に分配すると一ヶ面につき二千四百圓になるから一ヶ面に四ヶ所づゝ組合を設置し一組合の人員を三十人とし一人二十圓づゝ即ち一組合に六百圓を融通して適當の副業を選擇獎勵し面に特別會計を設けて月一分の利息は每月徵收し元金は一ケ年每に回收することゝし五ケ年計畫の下に來る八月中旬頃からいよいよ事業に着手するのであると因に同組合の名稱を勤農共濟組合と唱へ組合員は金融組合加入者以外から物色さるゝものである（沙里院）

（鳳山郡農務所始業式祝賀宴）

海州高女の 朝起會 廿六日から

海州高等女學校の生徒百余名は十八日から校長以下の職員に引率されて海州から約一里行程の龍塘浦の裏手海岸で約一時間ゆくまで海水浴をそれから一時間に體操を行ひ正午までに歸校しつつあつたが二十二日までに中止し二十六日頃から年中行事の一として擧行へられている例の朝起會に移ることとなつた生徒の健康狀態は極めて良好であると（海州）

畑作は大豐作 降雨ですつかり見直す

旱魃で憂慮されて居た沙里院地方の畑作はこの頃の雨で、すつかり見直し殊に出穗期にある粟作の如きは非常に良好で、それに畑作豆類等も順調に發育してゐるからこの狀態が持續せば畑作は大豐作であらう（沙里院）

京畿道

仁川の 美術展 兒童の入賞三十二名

第二回仁川美術展覽會は廿五日午前九時から仁川公會堂において開かれた、一般出品は書、畫、寫眞が各學校生徒出品は手工、刺繡圖畫を合せて六十三點、三百點におよび殊に一般出品には鑑査において帝展入選の河本一男、鮮展入選の那須英一、澤田信夫、小林良藏、入木一郎、日吉守、鹽田猛雄、佐藤八三男、兒玉貞平の諸氏、書ではさきに鮮展に入選した渡邊貞市氏その他參考品として氏の洋畫等の力作揃ひである、しかして一般の部は無鑑査にして兒童出品は日吉守、鹽田猛雄の諸氏の審查をへて來たる廿七日午後三時から仁川公會堂において入賞發表、賞品授與をなし終つて茶話會を開くことになつてゐる。兒童入賞は左の如く三十二點である（仁川）

南商業 ▲鑑田 ▲富樫敏子 博文學校 ▲劉錫孟玉映金敬 ▲鄭昌順 李乙姬 永代學校 ▲金宇仁 商業學校 ▲手工農業 中山繁一 平田、太田、出田 ▲繪畫 子▲香金陽正夫、鈴木長太郎、宇惠子、古賀シナ、山下喜三郎、野村直行 普通學校 ▲刺繡金順姬 ▲圖畫 鄭巨、崔忠龍、金永男、朴元九、金龍、池尙石 女學校 ▲圖畫中央、顧立 柏嶋小學校 ▲圖畫中村博相良、克巳、中原清、戸谷哲也

樋渡新署長 廿四日着任

新任仁川警察署長樋渡三郎氏は廿二日朝京城を經て廿四日午後一時四十七分上仁川驛着列車で着任した、驛頭には署員家族一同出迎へた外仁川府尹、岡田警察部長その他官民多數の出迎へあり、直に警察署の自動車で山手町の官舍に入つたが新署長は三男三女の子福者で本年四十六歲の働き盛りである

前任地鎭南浦には滿三年八ケ月間居つた、仁川には京城にゐた關係上二、三度來たことはある、最近の山奧に眠つた問題に對する意見今まで山奧に閉つてゐたから纏つた研究はして居らぬがこれからボツ／＼勉強する積り、何もかも諸君の御指導によつて職務を全うしたいと考へてゐる何分の御後援を賴ひたいと頗る如才がない（仁川）

仁川から

◇月尾島遊園會社經營の公衆海水浴場は去る廿日以來開場してゐるが廿六日午前十一時から浴場祭を執行する ◇去る十四日から始めた月尾島に於ける寺町、柏嶋兩小學校の臨海學校は廿五日無事終了した ◇仁川署では廿六日から八月十日まで每日午後一時から三時迄山手町武德館に於て非番員及內勤員を甲乙兩部に分ち武道士用稽古を施始する ◇忠南燕岐郡生れ仁川花町一丁目無職韓泳玉（三六）は廿四日午後六時府內栗木里國火葬附近で三十六錢賭博開帳中仁川署員に捕はる ◇仁川新町春田房卒次女咲子（二ツ）は廿四日猩紅熱と診定さる

全羅北道

群山商議評議員會 國立倉庫設置
銀行の土曜半休問題 無電新設其他を協議

群山商業會議所臨時評議員會は廿四日午後五時半より公會堂二階議事室において赤松、大澤、中尾、神林、西川、森本、千頭、上田（へ林）上田（頸）、檜垣、前田、松本の十二名出席の上開催された、赤松會頭の開會の辭に次ぎ野邑書記長の左記議案につき說明をなし協議に移り一時過ぎ終了した事項および經過左の如し

一、國立米穀倉庫を群山に設置せられたき請願の件 牛尾、上田（へ林）松本諸氏の意見論述に結局請願は必要であるが時期問題として比處に請願丈はなすことゝして起草委員を設けることに一決役員一任となつた

二、昭和三年度群山商業會議所經費豫算追加更正の件 可成り各議員より質問ありしが一部は會議所案として可決

三、商工會議所令に關する件 商業會議所令が內地と同樣商工會議所令として改正變更となるを以て九月か十月に入つて發令を見るであらうから大勢に順應して當所も進むことに決定

四、銀行業者土曜半休の企畫に對する反對意見表示の件 全員反對

五、退任役員評議員に對する功勞表彰の件 役員附託として役員は更案を作成することに決定

六、群山無線電信局設置請願の件 異議なし

七、湖南實業家聯合會第二回開催に關する件 商工組合との關係ありし爲め準備委員五名を會頭指名上決定二十五日發表することに至つた十月何れかに決定するに至るであらう

八、群山商業會議所給與規則中第一章『手當交際費』の項改定の件 改案となりし丈にて全員承認

右八議案を議了し七時散會した

群山から

◇二十五日午後七時から群山無盡會社で近秘律師大會を開き群山同好者一席を演じ人氣を得た ◇二十五日午後七時四十分群山發列車で宇都宮高等農林學校生徒十名は教諭に引率され來群一泊の上二十六日不二干拓地米穀所冷藏庫を觀察 ◇沃溝郡臨陂面里里日稼李化三（四六）は十三日午後十一時頃同面大阪里張米寶方物置から白米一斗五升外三點を竊取し二十四日に檢事局に送らる ◇二十六日午後七時から群山小學校講堂で天業民報の主催の下に明治會發展の爲め講演會を開く事となり演題及講師左の如し「三種の神器に關する一考察」「日本國體の學的發展」野中正雄 津田剛 「自己國の前途」佐藤英雄 「國家の存在理由」須江孝二郎

◇群山を中心として鮮內服賣營業者は相對的此處に組合設立に奔走中殆んど是非的のものが出來上りいよ／＼設立申請中で認可を待つてゐるが役員は互選の結果左の通り決定してゐる ▲組合長 趙英洙 ▲副組合長 金永周 ▲評議員 金聖千、朴根實、森本伊三郎、李昔泰、李基煥

◇群山中學校野球部は今回全國中學校野球大會朝鮮豫選に出場の爲め鶴田監督に引率されて二十六日午後十時の列車にて上城

平安南道

大音響と共に 龍頭山爆破
一噸の火藥を充塡して 五百五十萬貫の岩石破壞

大同郡、平原郡の七ケ郡にまたがり灌漑面積四千七百町步におよぶ平安水利組合の貯水用地の一角にある龍頭山々頂の破壞は廿四日午後三時岡田道警察部長以下出張石井警務部長をはじめ該郡その他よりの官民有力者百余名臨場裡に行はれたこれより先同山の山腹から中央に向け大穴は穿たれ一トンの火藥はその中に充塡され時の至るを待ち同日午後二時五十分口火はつけられ係員は直に安全な場所に避けたかくて正午三時耳をつんざく一大音響と共に金山揺ぎ山の一角は破壞されて大岩、小岩は附近に四散し全山は一尺乃至四五寸の網の目の如き龜裂を生じ完全に破壞された當局者の談によればこの破壞された部分の岩は約二千五百立坪で坪當たり目方二千二百貫と假定するに實に五百五十萬貫の岩石で普通工事によるよりこの火藥破壞による方が一立坪二圓乃至三圓の利益にならうといふなほ同水利區域內の在來畓は千七百町步で殘余の三千町步は今回の工事によりはじめて良田と化するのであると

土砂崩壞し 一名即死一名重傷

全北線々路工事に使用するため裡里市外銅山里裏山で土砂採掘中二十三日午前八時二十五分頃突然一大音響と共に土塊崩壞し現場に居合せた勞働者人夫高敞郡大山面內李相玉（二五）全州郡鄭斗面里車文洙（二）の二名はその下敷となつたので騷ぎとなり救助につとめたが李相玉は即死、車文洙は身體各所に重傷を負ふ（裡里）

上半期の 麻疹發生數 八百八十名

本年上半期中の平壤、大同兩郡における麻疹發生數は八百八十一名、內全治七百五十一名、死亡九十七名、現在數四十五名で昨年に比し非常に少い平壤署では麻疹に對しては放任され勝ちである麻疹流行に就いて市部では充分に注意されたが郡部では赤痢患者が續發する傾向があるが本年は麻疹患者が少いので赤痢患者も少いであらうと豫想してゐる（平壤）

億兩機里に 自彊團組織 三團體を一丸として

鎭南浦億兩機里には衞生組合消防組、新裝團警理組合の三ケ團體があつたが今回打つて一丸となつて自彊團と改稱し一層億兩機里の福利增進の爲に盡くすべくその創立總會を廿四日開催近く發會式を擧行することとなつた（鎭南浦）

家禽病に 唐辛の種子 不思議に効能がある

大同郡栗里面の家禽に去月中旬家禽虎列剌流行五百羽を斃死したが

江原道

京畿道から 代用作物買付け
旱害の對策として 蕎麥種子暴騰す

例年にない旱炎のため全鮮を通じて植付未了面積十七萬町步これがため二百萬石の減收を免れざるものと豫想されて本府の農務當局においてもこれが對策のため苦心しつゝあるが京畿道においては管內の旱炎を蒙れる地に植つくべき代用作物としてソバを選擇の上各處よりこれを取纏めつゝあるが本道にあてにもソバ種子を買纏め配附あるべく依賴通牒あり本道では早速春川、原州、洪川、橫城、平康、各郡の郡當局に命じソバ七十石の買付をはじめ遲くとも本月末までにはこれが送附を終ることになつて居るが早くも奸商連の策動しきりに時價一石二十四圓のものを一石廿圓に買付ようとたくらむ不埒なしろものもあると（春川）

船乘りの 暴行未遂 取調べ最中に惚けて係官を苦笑さす

本籍京畿道廣州郡南面三成里五五住所不定の梁德俊（二）は本年三月頃京城方面より船にのり込み漢江の飲料水食料雜貨を搭載して龍山へ入りこみ荷あげを終りたるのち更に木炭を積換再び京城方面へどらんとしたる際船主と折合惡きため仕方なく前龍里川岸で離船して附近を徘徊して居たが去る二十一日頃楊川郡西下面鉛山里飲食店某方へ飲酒のため赴きたる際たま／＼主人の娘朴貞烈（二）假名を見初め當夜十二時頃また前記の店へ行き飲酒しつゝ同家の樣子を確めたる上同家を出て家人の寢靜まるをまちて同家の垣をこえ娘の寢室に押入り熟睡中の娘に暴行を加へんとせしも娘が騷ぎ出したので目的を遂げず家人に追ひかけられ逃亡したが遂に駐在所員の手に逮捕され犯行一切を自白したが係官が取調べの際自分は實に不面目な罪を犯したが何らか同女と一生を連添ふようにしてくれと懇願し取調べに當たつた係官を苦笑させた（春川）

忠清南道

列車の 運轉競技 八月十日から湖南線で

鐵道局大田運轉事務所では列車の運轉上最も重要な列車の安全および正確を期しかつ運轉用消耗品の節約を計るに必要な機關車の保持操縱および焚火法の改善進步を計るを目的とし來月十日から六日間大久保運轉主任外關係者を審査委員として左記により第四回の列車運轉競技を擧行する選手は大田、裡里、木浦各機關區の優秀機關士その他二組づゝを選拔し石炭消費列車運轉時分、列車停車位置、同動搖、運轉速度、汽壓、水位、煙の濃度、喚呼應答、執務振を嚴重審査し優劣を定め優秀選手は來たるべき全鮮運轉競技に派遣するので各機關區とも必勝を期してゐる（大田）

八月十日	大田木浦間	三〇三列車
同十一日	木浦大田間	三〇四列車
同十二日	大田木浦間	三〇三列車
同十三日	木浦大田間	三〇四列車
同十四日	大田木浦間	三〇三列車
同十五日	木浦大田間	三〇四列車

江景の 學術講演會 八月五日から三日間

江景面主催で八月五日から三日間水原高等農林學校長農學博士永井成三郎及び東京帝國大學助教授三宅氏の兩氏來江南町教育會館で永井博士は國未定三宅助教授は農村振興の基本的考察といふ題下で講演會を開催することになり目下その準備中である（江景）

ねが家畜病の豫防に効力ありとせばこの後家畜病は或る程度まで豫防し得らるべく一般の注意を惹いてゐる（平壤）

合財袋

◇……平安南道に於ける簡閲點呼八月一日平壤同二日江西同三日鎭南浦同四日勝湖里同六日安州中所は平壤は聯隊其他は小學校執行官は七十七留守隊長山口中佐

◇……大同郡栗里面にこの程ぬくてが現れ豚七頭を喰ひ殺した

◇……平安南道巡査教習所卒業式は廿四日同所で擧行卒業生廿八名は左の如く配置さる ▲平壤五名▲鎭南浦三名▲大同一名▲順天三名▲陽德二名▲成川二名▲江東一名▲中和一名▲江西四名▲平原二名▲安州二名▲寧遠二名

◇……鎭南浦億兩面新里柳相鎭（二七）は夫某が二十三日夜遲く酒に醉ふて歸宅暴行するので悲觀して入水自殺す

◇……大同郡大同江面居住農金在一外七名は過日の大同江出水に附し漂流の杭木、丸太等を收得橫領せ三日平壤署に拘束

◇……道警察部武術七用稽古は廿四日から開始、向二週間每日正午から一時間日曜日も不休

咸鏡北道

崖が崩れ 老夫婦慘死 地均し工事が粗漏の爲

清津地方は二十一日夜來稀有の豪雨に襲はれたが、二十二日午前六時半頃府內新岩洞四五鈴氏住宅に隣接せる韓錫俊方の裏、崖の土砂が直角にきり取つてあつた爲め、突然崩壞し、主人韓とその妻朴氏（こ）韓錫西（二）は土砂に埋沒され生埋となつた、急報により消防組員、警官等がかけつけ掘り出したが老夫婦は既に即死、娘は足に重傷して治療中である、この事件は右借地の所有者、新義州佐吉氏は直接の責任者ではないが、借地人の地ならし工事粗漏に起因したものであるから氣の毒がり被害者の遺兒韓西錫に金三百圓を送つて弔慰した（清津）

金剛山探勝

大田郡森林組合では金剛山の森林地帶視察を兼ね同山の探勝をなすべく八月一日大田發八日歸田の豫定（大田）

雄基から

◇廿一日午後六時頃から翌日午前十時迄近來稀な豪雨降り續けた其量一七七ミリ（一尺二石一斗四升餘）踏川山水雄基町外れ國道の排水溝小さき爲附近家屋浸水し危險なので警察の手で國道を掘鑿排水した ◇午後一時頃雄基警察署張顧數長女光德（七つ）は雄基川尻に二三の友と遊び居たるが過つて入水濁流に港內に押し流された ◇慶興郡安面明湖申永彦（五三）は十八日午後一時頃同洞から約二百間の沖合で舟から飛び込み自殺した原因は長男を失つて以來悲觀の結果らしい當日は親族の結婚式に列しての歸りであつた ◇八月三日雄基で簡閲點呼が執行されるが在鄕軍人分會では二十九日午前七時から小學校で參會者四十二名に豫習を行ふ ◇本年一月から六月迄に雄基に移入された漁網及亞鉛引板數は漁網二九八九四斤二〇五三圓亞鉛引板三七七六一四斤五五七六六圓

地方集會

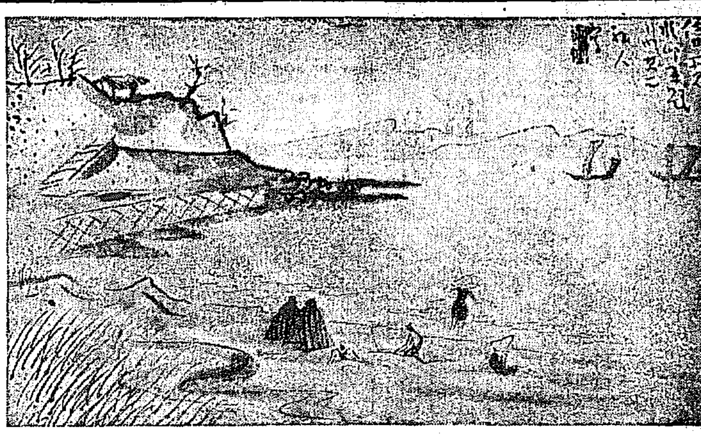
◇谷氏送別宴 在大邱記者團有志は今回大邱署高等係主任から全羅南道へ榮轉となつた谷貫榮氏のために二十四日午後六時から田町白初で送別宴を張つた（大邱）

地方人事

▲板垣馬山府尹 二十四日慶南道廳訪問 ▲美根全南學務課長 二十四日朝釜山宿直に濟州島へ ▲齊藤善一郎氏（新任慶南警務課長）二十四日新任挨拶のため各廳歷訪 ▲岩井慶北道警務課長 郡部語試驗の爲め慶州、永川方面へ出張中の處二十四日歸任 ▲武藤大田署長 二十四日着任 ▲栗里裡里署長 廿三日新任挨拶の爲め各方面歷訪 ▲發尾純氏（奈良女高師教授）民謠研究の爲め廿四日裡里へ ▲前田新任群山府尹 八月八日濟州島發光州に出で十一日着任の豫定 ▲都甲殖銀平壤支店商業金融課長代理 今回本店詰となつた後任は新義州支店詰田保一氏 ▲中村平南道財務課長 五日間の豫定で廿三日安州、大同兩郡へ

時勢は進展す
更に進展し品質愈向上する
ミツワ石鹼
國產なり
質實なり
快適なり
權威なり
萬人必需
日本人の皮膚と毛髪に適す
普通石鹼の三倍以上は保つ
成素適確にして作用緩和也
溶解性適度にして泡立豐かなり
芳香は優雅にして心を慰む
○ミツワ石鹼
不斷の品質向上の爲に、日夜科學的研究に沒頭しつゝある主なる技術家諸氏
理學博士　小平・勳氏
藥學士　河村正鑑氏
農學士　三雲次郎氏
工學士　野中正夫氏
東京○本舗
丸見屋商店
Soap
MADE IN JAPAN
ミツワ石鹼
7.14

水郷五題（その三）　於川龍人畫伯筆



柴舟博士を迎へる……B

黎明期の炬火 (二)

瀬古敏雄

一方中島の歌壇と博士については述べるまでもないが簡單に觸いて置きたい。」

五六年前のボトナム社から出版された『砂鷲集』の序文は博士の洗禮と純品に豐な經驗を以て實際親しく光つてゐた。また細井魚袋氏が主宰してゐる『國人』誌の表紙を飾つた（重なる標語ではない）のも博士の揮毫であつた。かうして中島歌壇に於ける『水甕』の人によつて誕を發じられ、その背後には博士の大きな指導振があつた。現在京城歌壇の選者として直接に歌壇發展に御盡力願つてゐる。私は中島の歌壇が日に月にのびてゆく現狀を思ふ時、直接に歌壇に御助力下さる尾上柴舟先生と中島歌壇の味方であられる細井魚袋先生とに深い謝意と感謝の意を披瀝せざるを得ないのである。

かく尾上博士は歌壇の恩人であると共に、國文學研究者としてわれ等の敬慕する人である。博士が眞に學を愛する人であることはその學位論文『平安朝時代の草假名の研究』によつてもうかゞひ知られる。草假名を學的に研究された最初の人は尾上博士である。資料をあつめるだけでも、眞に學を愛する人でなくては出來ぬ大困難である。博士はその困難を突破して堂々草假名と社會思潮にまで論じられた。この書を一讀した人は誰でも、博士の熱と力に敬服させられるであらう。この他『歌と草假名』『校註古本古今和歌集』等多くの研究の成果と謂はれる立派な著書がある。歌集も五冊程ある。」中でも敬服せざるを得ないものはハイネの詩を翻譯されて出版したことである。ハイネの詩の翻譯にあたつて最も苦心せられた作品は數く他にないであらう。翻譯は一種の創作である。博士はこゝに於いて『創作的な人』であると私は思ふ。國文學研究者が西洋文學しかもドイツ文學しかも厄介な詩を翻譯するといふことは容易な業ではない。博士はそれを立派に成就されるに充分な不撓の力と熱とを持つてゐるといつて過言ではあるまい。結果にはハイネ小傳を加へてゐる。これなればこそ詩譯にも成功したのだと思はれる程小傳ではない。しかしてこの譯詩は當時學生間に愛誦される程歡迎されたといふことを城大の高木先生にお聞きした。」

博士が能書家であることは今更喋々するまでもない。歌壇中でも指尖で字を書いて居られるといふ一事を以てしても首肯出來る。」

この歌壇の恩人、熱と力の御健筆の人、高潔な學者の柴舟尾上八郎博士が八月初旬、鮮滿旅行の途次京城に御出になるといふ報道はわれ等の最も光榮と幸福とするところである。講演會もある。短歌會もある。尾上博士の御風貌に接しうる好機會である。また同伴の細井魚袋先生は本年正月にも御來鮮なされ歌壇に大きなセンセイションを與へたことは記憶に新しい二先生を御迎へする吾等の歌壇は色々な意味において意義深いことである。」

京日俳壇 (四月集五)

白田亞浪選

コゴメ花卓の日ざしのなごやかに　載寧　山田寒山子
老犬や暮春の庭のつたひ　裡里　荒木雨汀
疲れたり泳ぎの茶屋の夕近く　清津　岡本吉茶
雨蛙日暮れ鳴きして桑摘女　京城　千葉五城
蕾摘む土堤長々とかげろへり　京城　吉田峽二
朝の日が一ぱい射しぬ春の風　京城　池內委女
夜石の蛙が眼玉光らせて　京城　稻田壽生
滿ち汐の浴吹き來る春の風　京城　有馬菴美
下り行く筏はろけし夕ひばり　大邱　荻山、梅翁
暮の雨干竿に雀ふくれ居し　同
故鄕思へば栗の花散る壁の雨　京城　鈴木來宮
青田風なまぬるき畦の虫通かり　同

詩美の問題

綠童氏に答ふ

大野未知男(寄)

(二)

なは一つ最も古き宮の欄、盧子いはゆる『凡人の企て難い名吟』であるだらう所のこの句に對するあなたの解說を讀みましてなるほど盧子氏は立派な俳句師なんだらうと感じました。十七音詩俳句技術としてはすぐれた腕なんだらうと感ひました。なるほど或る大家の盆栽物趣味における混雜せる非俳句の俳句としては成功だとしますかね、俳句は要するに詩なんです。あなたの解說を全部しても非俳を描くだけなら何も無理に窮屈な十七音につゞめなくともあなたの解說の通り十五字詰十幾行かに細敍した方が明瞭ではありますまいか、それを盧子氏が十七音調の詩の形式に纏め得た手品とすれば或は『凡人の企て難い魔術』であるかも知れませんが一體それが名吟とは何事ですか。

野々宮のほとりの多木何々ぞ、盧子

この句がまた『名吟といふに躊躇せぬ』ほどのものでしかし『詩樂的効果と共に捨て難い趣向の句』であるさうですね、風流人でなければ何はわからないし、すきな京都のそのまたすきな野々宮、そんな風雅な地域でなければ藝術は生れないものでせうか、ホトトギス派の人達特に盧子氏をめぐる人達に京都偏愛の風流趣味はないでせうか京都や奈良のやうな古都に緣者の句をわざわざ京都や奈良まで出かけなければ出來ないものとすれば多くのプロ俳人は旅費の點においてまづ失格しますね、が私達プロ俳人の句は職場の街頭からも「混雜の職場からも、事務室からも、借家からも生み出さなければならない、そこに乙字のいはゆる『風雅の句』がうまれそして芭蕉や一茶の風貌さを追ひ求めることができるのではありますまいか

更に私に不思議に堪えないのはこの句に『藝樂的効果の伴つてゐる』と強調せられることです、幾度でも口吟してみて下さい、果してこの句にあなたの耳朶を打つ何ものかがありますか、下五の耳ざわりなどに至つては鏡劍などの感を打ちこわすものはあつても助けるものがあるとは思はれませんが如何又あなたのいはれるやうに野々宮がもつてゐる寂とその寂を形作つてゐる木々に對する作者の愛着を感ずることが出來ますか。若し野々宮といへばたゞそれだけで郷愁でありこれに枝をひくこと。そしてそれをめぐる種々の幽趣にあなたのいはゆる『知惠』を求めることの表現を以てつきてるではないかといはれるならば、私はそれを詩の方で蔑視する概念の表出そのものであると斷じたのです、だが、假に『一歩を讓つて』『一獄しさらないで』置きませう、そして私にも又あなたのすきな俳句解說を少し許りさして下さい

歡迎短歌大會

日時　八月十二日日曜日午後一時開會
場所　京城日報社々會閣
講座　尾上柴舟先生。」
　　　細井魚袋先生。」
詠草　雜詠一首京城櫻井町一ノ一三六石井方短歌會係宛八月五日までに送附のこと。」
會費　五十錢當日持參のこと。」
賞品　先生の短册及メダル

主催　京城日報社　眞人社

海外文藝消息

實踐戀愛研究の大家

他人の情事をかぎ付けて野良犬の如くウロつき廻ることを自分の天職と信じ實踐戀愛の研究に生涯を捧げやうといふ世にも奇特な男は今度當警察の手に捕つたジョージ、アリソン君であるこの人當年三十二歲の立派な紳士で且つ家には貞淑な妻と四人の子供があつて圓滿な家庭の主人公であると聞ては更に一驚を喫ざるを得ないであらう、これを變態性慾と云はゞ云へアリソン君は夜間用眼鏡をすら用意し自動車を驅つて戀の隱れ家を探索しこの道にかけては隼の如く銳い感覺を働かして際どい隱れ場を寸毫も見遁さず其の關係をノートブックに逐一記載するといふ熱心さは到底フランスのモッパッサンなどの及ぶ處ではないそれも闇夜の自動車や密閉された家屋のチョイトした針穴ほどの間隙を利用するのだからその冒險その苦勞は到底凡人の想像し得る範圍では無いのである。成る程彼は既に四回も警察の厄介になつてゐる又數年前情事現場に夢中になつてゐる處を發見され酷く毆られた爲め病院で長いこと治療を受け退院後五ケ月間入監したことがある。負傷、入院、入監に殉教者以上の迫害を受けたが百難不倒の彼は決して其に懲りることは無かつた最近も大切な戀路を邪魔された者からの訴へにより警察の手で八方搜查の結果アリソン君が自動車の中から近接せる自動車の中で演ぜられてゐる閨縮たる情景を觀察してゐる處を見つけて逮捕した。警察官達の語る處によるとアリソン君は其の得意の寫生を試みた四冊のノートブックを所有し其中には情人同志の姓名住所まで記入され其の情景の寫生は微に入り細を穿つたものであるが遺憾ながら世間に發表さるべき筋合のものでないと。」

莫斯科の書籍バザー

五月末から莫斯科市に書籍バザー開催、國營出版部其の他市內の書籍發行大機關三十五が其の舖に當り、市內の大通り販賣所を設け、一九二三年前のは五割引、二四年前のは三割引、昨年度のは二割引で販賣合計百萬冊を並て賣立てたが各、所とも古典的ものが最も賣行良好であつた

會報欄

瑞興盟楠 (膜波報)

神水に一本の木影入抱める　黑水
たらひ舟子等持出す縁臺に　筑波
落身し蛙鉄降りて來る暑さ　鳴水
蒸暑しうつゝの床に月さし入　鐵川
山の極暑の松は碧く暖し　晴嵐
子等遊ぶ極暑の川の水淀て　國仁
技藝藥水を呼ぶ驟雨近　瀧浪
押し菊の芽の光りつゝ驟雨　旅窓
蒸し暑し大蛾飛べる山の空　亞夢
むし暑き月晴れて來て鴫　喬木
岩燕のあつき山水飲みに　綠陰
一念に祈りすまし驟降る　葉山
風落ちて驟雨となる極暑　白光
暑き夜の灯を消しゆ笛遠し　暎波

新幕照楠會 (白鷺城報)

南え螢光りゆく夜の噴水　白鷺城
風噴水ひたくと闇夜深る　孤芳
電飾きらぬき猛し夜の噴水　醒城
噴水や雲に入る月かげ冷ゆる　一山
石の下に虫鳴く宵の星の宿　白水
小花火子があげる夜の噴水　銀亭
星祭お供へなんぞ冷えゆくや　茶□
噴水に青葉照るく夜の雲　亘有

若葉會 (京城惑扇子報)

朝顏や山歸既に日たけなは　宵洞
朝顏のはびこるまゝに　歸風
朝顏の一輪小さく草の陰　惑扇子
山深く入りて宿し浴衣哉　見南山
山歸や非番の驛夫浴衣かけ　宵洞
種とりの西瓜轉がり太りけり　桐宵
大片の西瓜つかみし我子哉　芥楠
切つて見て當ての外れし西瓜哉　樂園
井戸水に西瓜冷して見惑遊ぶ　旭堂

如月會 (長興　北齊報)

闇の底深し水鷄の山の宿　天悉
水車踏む背中の闇や大旱　草雨
四邊になつて呑み鬼岩清水　ふじを
松火に早瀬渡るや水鷄啼く　汀
母の鏡に水鷄聞きながら　一星
臼作る人の住家や岩清水　同
村々に鼓囲ほれり鳴く水鷄　北齊

河鹿吟社 (星羽報)

富のさゆるゝ影や鮎の宿　金櫻子
溯る足のぬめりや鮎踊る　方子郎
夕風のポプラ揺すれ鮎を焼く　滴水
窓を閉して動かぬ雲や水枕　翠仙
水枕に病人めきて寢たり　苫花
浴びこぼす鳥の餌水や大南風　星羽

平凡吟社 (淳昌　鶴山報)

薫風やポプラ並木の全裡道　破翠
風薫る舞妓の袖の長さ哉　鶴山
走り瓜膾の味や風薫る　一溜
川柱新に建ちて風薫る　石村
風薫る麥一面の畑波哉　玉葉郎
薫風や河岸の小波声に吹き　同
夕凝や岸の方より風薫る　竹波
並木道夕日沈みて風薫る　芦山
深淵を青葉包みて風薫る　日下人

辰の句會 (京城　是仙報)

朝顏の日はありそめし川窓哉　左人
朝顏の蔓およぎ居る垣窓哉　同
朝顏の蕾靜け行く日さし哉　紫賞
朝顏の擬ふるはせ、蜂過ぎぬ　秘殿
朝顏の蕾かぞへし夕かな　宇外
朝顏の露の中よりさす陽哉　青軒
起き出て先づ朝顏をながめ居り　是仙

雲の會 (五六報)

醫士ぬりし板の間　山與水
草笛に瓜の花見へ白い蝶　柳坡
吹上ぐ斜面の畑に蕎麥　碧梛々
道端に日南雨降るに馬置き　寄士
帆子出はそ一人居て口三味線　明
親牛仔牛暗い南行く南の風　五六
やま腹高い木はなびき　草仙

學藝界

◇松田正雄(畫家)　南畫旅行鍾星明治館に滯在中、
◇木村杏園氏(畫家)　金剛山の探勝を終へ更に樂浪遺跡を探り廿三日入城天眞樓に入り廿六日朝京城驛滿州に向ふ

京日文苑課題

短歌　雜詠　一人五首、用紙半紙　尾上柴舟先生選
川柳　雜題　一人五句、用紙半紙　井上劍花坊先生選
俳句　雜題　一人五句、用紙半紙　臼田亞浪先生選
締切　七月廿一日
會報　短歌、川柳、俳句共五人以上の會合に限る。一人三句以上並記のこと(編輯局選)
注意　雅號、住所姓名明記、封筒に種類明記原稿と朱書し、尙ほ必ず規定の用紙を使用し紙一寸の餘白を存して記載する事京城日報社文苑係

點描本日休載

トラホーム　のぼせ目　其の他一切の眼病にキヽメ第一

大學目藥

大學洗眼藥添付　二十錢より一圓まで

醫學博士　河本重次郎氏
醫學博士　小玉龍藏氏
醫學博士　松岡興之助氏　推奬

大阪市北濱　參天堂藥房本舖

101

便秘なら早く健通丸をお服みなさい
のぼせ、肩の凝り、頭痛、眩暈、氣のふさぎも一度でスッパリ治ります
クセニナラズよくつうじる高級下劑

健通丸

は中風の豫防にも賞用されて居ります

大阪市北濱　參天堂藥房本舖

育兒用榮養品には是が第一等の品

日本の最高學府京都帝國大學で鈴木醫學博士が實際小兒に使用して研究しました結果ラクトーゲンは乳幼兒の人工榮養品として第一位のものである事を發表されました

從來多數の人々が使用した結果も亦常に牛乳や煉乳などよりも良い結果を收め多くの健康な優良兒を育て上げて居ります

母乳不足や虛弱な子達には是非お用ひ下さい

母乳に優る母乳代用品

純乳　粉末

ラクトーゲン

乾卵食料品株式會社

福岡縣明多　株式會社安川電機製作所

安川モートル

在庫品豐富
其他、電氣內外線材料

朝鮮總代理店
京城大和町一ノ三二　鈴木尚正　電本三三四一番
京城永樂町二ノ七六　鈴木營業所　電話本三五五九

醇良清酒

キクマツ

品質本位

松岡酒造場

京城出張所　電話本局二四五五番

本社　和歌山縣那賀郡下神野村　紀伊棕櫚製株式會社製品

京釜線大田

棕櫚製品各種　鮮滿一手發賣元
(特約店一道一ヶ所設置御希望の方は照會乞ふ)

畑孝三郎商店

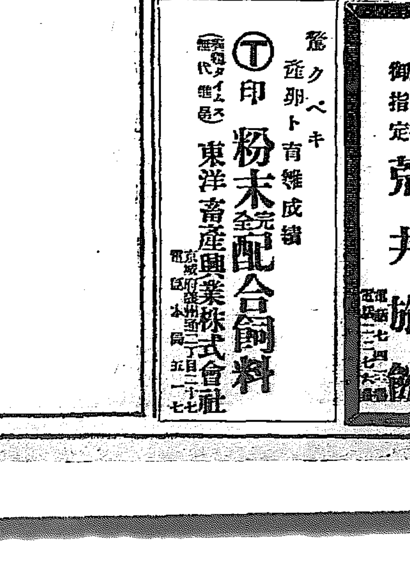
京城黃金町三丁目永樂町通り

內科　小兒科

本田病院

院長　ドクトル メヂチーネ　本田建義
副院長　醫師　今村善市

入院隨意　普通病室　隔離病室



美味滋養葡萄酒

赤玉ポートワイン

單においしい丈けの赤玉！でなく
食慾を進め血液の循環を旺んにして、もつとあなたを丈夫にする、滋養の赤玉！

192

溫泉旅館　東萊溫泉　荒井旅館

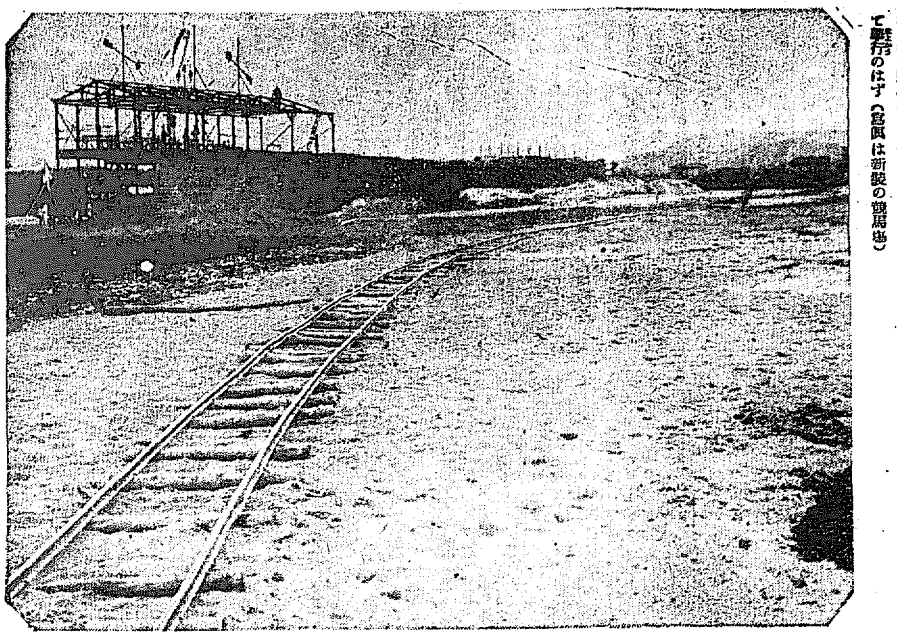
御諸官衙指定　釜山　荒井旅館

驚クベキ產卵ト育雛成績

Ⓣ印　粉末完全配合飼料

東洋畜產興業株式會社

東大門外に大競馬場
昨日落成式をあぐ



社團法人朝鮮競馬俱樂部では東大門外に土地を借り受け工費十五萬圓を投じ大規模の競馬場を建設中であつたがこの程完成をつげたので二十五日午後四時から同所において落成式を擧行するが同競馬場は周圍四分の三マイルで內地の目黑、根岸等の競馬場には劣るが朝鮮では今のところ第一を誇りうるもので今秋の大競馬から同所において擧行のはず（寫眞は新設の競馬場）

アムステルダム全市に大會氣分横溢す
選手、觀客、旅行客等殺到し 街上には各國旗飜る

【アムステルダム廿四日發】いよ〳〵オリムピツク週間に入りアムステルダム全市は大會氣分が横溢して來た。各國選手、見物旅行客は連日來著し市內のホテル、下宿業者いづれも滿員の盛況である、歐米諸國より王宮のあるダムを中心とする目抜の商業區域繁華街通りは勿論住宅區域に至るまで五大州を表現した五の輪を連結した國際オリムピツク旗が揭げられ官廳、ホテル、會社、銀行、商店は各國旗をひらめかし選手たちを歡迎し、ショウインドに陳列せる商品は小皿類に至るまで第九回國際オリムピツクの文字を書き込み新聞は大アムステルダムのみならずオランダ全國すべての者が大會氣分をそゝつてゐる、オランダ女王ウイルヘルミナ陛下には八月十四五の兩日にわたり各國參加選手を王宮に御招待遊ばされる

殘忍な犯罪が激增する
險しい世相を語る 警保局に集まつた報告

二三年前までは日本の全國的な犯罪として強盜殺人が最も殺伐なものとされ、しかもその犯跡の巧妙な點に迷宮に入つた事件も澤山あつたが最近になつては單なる殺伐でなく貰子殺し、或は親殺等の犯罪が廿六件および係の者も餘りに險惡な世相に驚いて居る始末である、警視廳管下でもこの一二年の間にこの種の犯罪が幾回となく繰返されつゝ先頃府下中野町藍色におこつた殿人の貰ひ子殺し犯人が一審裁判で死刑の判決を受けたのや、先達ての

親殺 しかの殘忍な犯罪が增加した傾向があり、最近二ヶ月間に警視廳各府縣から內務省に報告された[illegible]

貰子 四人殺しなどは未だ世人の記憶に新な所である[illegible]

決心し六十に近い老父母を繩ひもて締めつけた上斧で頭部を斬りつけて

殺害 し自殺をし兼ねてマゴ〳〵して居る所を檢擧され或は靜岡縣富士郡吉原町傳馬町勞働者谷藤次郎（二三）は內緣の妻である婆長田のぶ（五〇）と共謀し昭和三四年の間男兒十九人を五十圓から百五十圓位までの養育料をつけて貰ひ受け中十八名を撲殺し一名を絞殺し寄祖父に踏て海中又は川中に遺棄して居たのを六月末になつて遂に發覺し

檢擧 されたがこの恐るべき赤ん坊殺は商賣的に不義の私生兒を祕密に始末し世間體をはぢその措置に困る者から金をとつて貰ひ受けたものが大部分で大抵貰つた當日に殺してゐる等があるが、かうした殘忍な犯罪激增の原因について、それ〴〵更に精査するやう各地方廳に通牒するといふ

民間の功勞者廿名 御即位禮に參列
各儀式にも參列せしむる 前例を破つた計畫

【東京電報】大禮使評議會は今秋の御大禮に前例を破り民間の功勞者二十名を限り列せしめ御即位式當日の紫宸殿の儀をはじめ大嘗祭の儀から大饗宴同夜宴に至る各儀式に參列の光榮を荷はしめるに決定し目下それ〳〵各官廳に依賴してこれ等功勞者の人選を行つてゐるが[illegible]の大衆の中からの光榮に浴せしめることゝして政府は[illegible]

土工組合から當局へ陳情
支那人勞働者に生活を脅威されるので

支那人勞働者に鮮人勞働者や內地人勞働者が壓迫されて漸次支那勞働者のために內鮮勞働者は職業の領域がせばめられてをり、重大な社會問題となつてゐるが、朝鮮土工組合の理事伊藤三之助、飯田彌外二名は二十五日京畿道保安課に出頭し支那人勞働者取扱ひについての陳情をなす處があつた、その陳情は支那人勞働者中土工は官廳の工事の場合は土工三分の一以上は支那人を使用しがたき規程があるが、石工その他には制限がないため支那人勞働者が漸次多くなり今や、內鮮勞働者はこの職業で働くに職のないやうな立場となつてゐるので、これ等に相當の制限をのぞんだものであるが、支那人勞働者の增加は賃銀の低廉と勞働力の多大なのとから必然性をもつてゐるので、當局でもこの處置には困惑して居るが、しかし、勞働問題には出來ぬ重大な問題なので、實情調査の上何とか適當な方法を講ずる事となつて居る

日々十餘名の新患を出す
疑似患者は多數 上海のコレラ

コレラの本場の觀ある上海にはそろ〳〵コレラが流行し出して來たが昨今一日に新患者は約十名餘で六月下旬以降約五十名にも上り今後二週間以內には更に蔓延の兆ありと在上海の入倉防疫官から本府衞生課に入電があつたが同防疫官の報告によると上海市は最近一週間の平均氣溫は二十七度で目下の處共同居留地隔離病院にはコレラ患者下痢患者又はコレラで入院してゐるものはないが特設隔離病院には毎日十名內外の入院患者あり殆どの者が疑似症と見て差支へなからうとなは南京にも支那人コレラ患者が少數發生したさうである

學生團の鮮內視察
夏期休暇で

近年夏期休暇を利用して內地學生が團體を組織して鮮滿視察をなすことが一つの流行となり毎年夏期にはこれ等學生團の入鮮十指を屈する程であるがこれは鮮內事情紹介のためには非常によい機會であるので總督府でもこれ等の團體に對しては便宜を供與してゐるが本夏もすでに入鮮視察に決定した團體は

▲中外商業學校職員生徒二十名
▲大阪府教育會聯滿視察團廿三名
▲滋賀縣聯合青年團二十名
▲神戶商業學校職員生徒十三名
▲大連第一中學校職員生徒四十名
▲住吉中學校職員生徒九名
▲岐阜農林學校職員生徒二十名
▲明治大學音樂部二十五名
▲鳥取高農職員生徒七名

で何れも五日乃至六日前後に來鮮各地の觀察をなすはずで鮮內觀察の終了の上は大部分滿洲方面視察の豫定を立てゝゐる

映畫界の大革命 夜間撮影法に成功
理化學研究所の石動理學士が苦心の結果發見

【東京電報】理化學研究所研究室の理學士石動弘氏は夜間撮影法を研究中であつたが最近晝間撮影法と少しも違はぬ夜間撮影のフイルム現像法に成功し映畫界に一大センセーションを起さんとしてゐる從來夜間撮影は何萬燭光といふ光りを用ひ、しかもそれは或る範圍に限られてゐたもので非常な不便を感じてゐたが氏の發明した方法では明るい舞臺や夜の銀座や淺草仲店程度の場所では何んの方法を用ひず晝間の如く撮影が出來るのである。氏はなほ完全なるフイルムと現像方法を見出さんと研究を重ねてゐるが完成の曉は映畫界に大革命を來たすことは疑ふべくもない

伊太利から捜査を依賴す
クラッシン號の修理に便宜をあたへる

【モスクワ二十四日發聯合】イタリー政府はモスコーのイタリー號乘組員救援委員會に對しアレキサンドリー二氏以下右救助のイタリー號乘組員を引つゞき捜査されたしと依賴して來た、同時にイタリー政府は修理の爲ゴーデンボルグに廻航した碎氷船クラッシン號に對し修理の便宜を與へ得るのみならず食糧並に燃料の補給をなす樣すでに命令を發したと通告しアレキサンドリー二氏等の搜索を助ける爲クラッシン號に飛行機二臺を送ると傳へてゐる

鼠の齒で博士に

東京帝大で齒科の論文で學位を得たものは今までに唯一人であつたが、今度同大學の助手小山田氏が『本邦產鼠科齒牙の研究』といふ珍しい論文で醫學部教授會を難なく通過し近く文部省から醫學博士の學位を授與されることになつた從來鼠科は嚙齒動物の中に富むことと、從つて比較齒科學の見地から興味が深いのに拘らず、在來の研究はその二三鼠種の斷片的研究に止まつてゐたのを、同氏は鼠科各族の齒牙を研究し、從來の學者によつて眩かされた原始形を根本よりくつがへし新に新しい原始形を發見し、その鼠族の進化系統を明かにしたもので、同氏の說によると原始鼠から分れて一方はハタネズミ、ヤチネズミ系となり一方はカヤネズミ、アカネズミ、オキナネズミ、ハツカネズミ、クマネズミと順次に進化したといふのであるその他同氏は從來の學者がかつて試みなかつた齒根型についても深く研究し原始的鼠は臼齒々根は五根であつたと斷定を下してゐる

先帝御命日
多摩陵御代拜

【東京電報】二十五日は大正天皇御命日に相當するので天皇、皇后兩陛下には伊知地女官を又皇太后陛下には山口御廳事を多摩陵へ御代拜せしめられた

巧妙な潛行振りを裏書する彼の前身
逮捕された殺人犯金武烈は巡査上りと判明

（寫眞は仁川署勤務中同僚と撮影せる正服姿の金武烈）

既報、咸北鏡城署の手に逮捕された三松里の強盜殺人犯金武烈（三〇）が嚴重なる各署の警戒網をくゞり變幻出沒、百余日間も手古ずらせた巧妙な潛行振は、何か警察界の事情に精通した者の行動らしく豫想されてゐたが、果せるかな彼は左の如き經歷の人物である。原籍地は既報の通り大邱府明治町一の五九であるが、慶北道達城郡私立中學を卒業後、同地において巡査屬員となり三年勤務し慶北道漆谷警察署に轉じ、間もなく內地に渡航、一年後歸鮮して黃海道載寧警察署通譯となり大正七年辭して本籍地に歸り、更に奉天、營口、上海などゝ流轉して約三年の後歸鮮、かくて大正九年四月仁川署の巡査を拜命二年間勤務したが同十一年四月巡査をやめて同十二年支那密航に渡航同十三年本籍地に舞ひ戻り一定の職業もなく遊惰な日を送るうち本年四月如何なる事か期する處あつて現金十三圓を所持して京城に來たり、七日より九日まで府內をはいかいせる事實あり、越えて四月十一日午後九時頃[illegible]の手遊び商[illegible]の地たる前記[illegible]京畿道高陽郡[illegible]三松里地方に[illegible]

裁判官の大異動
陪審裁判の實施から

陪審裁判はいよ〳〵來たる十月一日を期して全國各地方裁判所において一齊に實施さるゝが、これが實施運用の大體方針につき先に開かれた全國控訴院長、檢事長會議の打合はせに基づき、司法當局では着々とその準備を進め、陪審裁判長陪審判事等を任命することを前提として行はれた先月九日以來の全國六地方裁判所長、四檢事正[illegible]く我國裁判所始まつて以來の大異動である、これはかねて司法當局から全國各地の控訴院長、地方裁判所長等に優秀判事の內申を求め在官の年數手腕や成績等を詮考に考慮してゐたもので、中には官等の低い若い者でもその成績の優秀のものは拔擢して陪審裁判官にするといふ譯である

櫟ら八名に檢事から控訴
紳士賭博の處分が輕きに失するとて

【大邱特電】二十三日判決言渡しがあつた大邱の紳士賭博事件はその判決あまりに輕きに失すると立[illegible]櫟市、山本弘、金生總之助、末[illegible]、高橋與入、高田長太郎、松本[illegible]良一、[illegible]の八名に對し控訴の手[illegible]

樺太から東京まで卅日間で走破
御大典記念のため 小學校訓導の計畫

（浦和廿五日發電）埼玉縣大宮小學校訓導福島安四郎氏は御大典記念のため樺太國境から二萬粁まで三十日間に突破の豫定でマラソンを行ふ計畫をたて二十四日大宮驛出發樺太に向つた八月一日國境着二日出發三十一日入京の豫定である

パリー大尉
アゾレス群島に滯在

【パリー二十四日發電】アゾレス群島經由太西洋逆コース横斷飛行の壯途にあるフランス飛行家パリー大尉は乘機の機關に故障を來たし修理および取換のため同島に滯在し[illegible]

漢江で煙花大會
來る廿八日

京城日々新聞社主催の納涼煙花大會は二十八日午後七時から（雨天順延）漢江人道橋畔において擧行するが今年は例年に比して一層大規模で特に同社が大阪より招聘せる煙花會の權威者光社の妙技になれる打揚煙花大仕掛花火等で百花繚亂の一大不夜城を出現するはずである

日佛競技のトロフキー

【大連電報】今秋擧行される日佛對抗競技會に內閣總理大臣、フランス大使をはじめ各方面より多數トロフキーの寄贈があるがその授與競技では今回左の通り決定した

一、百米　內閣總理大臣田中義一
二、二百米　大連市長杉野耕三郎
三、四百米　滿洲體育協會長山本條太郎
四、八百米　奉天總領事林久治郎
五、千五百米　南滿洲鐵道株式會社長山本條太郎
六、五千米　關東長官木下謙次郎
七、八百米リレー　全日本陸上競技聯盟名譽會長平沼亮三
八、千米メドレーリレー　大日本體育協會長岸清一
九、ハイハードル　文部大臣勝田主計
一〇、走幅跳　外務大臣田中義一
一一、走高跳　日佛協會長古市公威
一二、棒高跳　佛國大使ロバート
一三、三段跳　關東軍司令官村岡長太郎
一四、砲丸投　南滿洲教育會長
一五、圓盤投（未定）
一六、槍投（未定）

露國官憲が沒收
稼ぎ溜めた金を 命から〴〵歸鮮した五人の朝鮮人の話

西大門警察高等係では最近露領に在住する朝鮮人の生活狀況を調査する必要上咸北道警察部に照會を發したところ、右回答にふくんで左の如き露國官憲の虐待ぶりが判明された不法行爲が犯されてあつた。咸北道明川郡下古面周鎮洞生れの金興順、韓昌植、李泰寅、金昌淳、金在勳の五名は昨年二月中ロシヤ領守玉嶺に出稼ぎ、各自百圓以上二百圓位の貯金が出來たので朝鮮銀行支店に至つて小切手なとし、鄕里に歸らんと露領博秋附近に差しかゝつたところ、突如現はれた露國官憲のために密航者の嫌疑にて身體を檢査され、各自一週間以上二週間以內の拘留に處せられた上、稼ぎためた前記小切手を悉く沒收の浮き目に遭ひ命からがら故鄕までたどりつき此の由明ちに露國官憲に向つて其筋に對し抗議を申込むと同時に小切手の返還を迫つたが今猶何等の回答に接しない旨が認めてあつた。

テンペラ畫講習會

テンペラ繪畫講習會は既報の通り今廿六日午前八時から日出小學校で開かれるが會員は繪筆、繪具、さら、繪洗などを持參されば便利である

ノ少將の乘組を
勞農政府承諾せず

【モスクワ廿三日發電】勞農政府はアムンゼン氏およびイタリア號乘組員救援委員會はノビレ少將がクラシン號第二回救助探險に乘組を依賴し來つたに對し同氏の健康がこれを許さずとの見地から承諾を與へなかつた

自動車學校
設立を申請

府內黃金町一ノ四野田林氏は自動車の工業並に自動車業務に從事すべきもの、ために必要なる智識を授け併せて人格の陶冶に努むる目的を以て私立自動車學校を設立すべく二十四日京城府に許可申請をなしたが本科は四ヶ月卒業定員五十名速成科二ヶ月卒業三十名專攻科二ヶ月卒業十名となつてゐる

長端郡に豹現はる
犢を咬殺

長端郡長道面大德里谷里に去る十六日夕刻一匹の大豹現れ同里農朴某方より一町の山麓につないであつた同人所有犢の頭部にかみつきを咬殺斃へんとしたが逃走し犢は間もなく斃死した、同地方では再度の出現をおそれ狩獵の計畫中である

基金を募つて拘留

咸南北青郡新浦邑谷里漢上里朴世觀（二[illegible]）もは去る十三年一月頃東大門外普成專門學校講師とし三ヶ月在職せる間基金を寄附とし辭任後普成專門學校再興基金とか同情金とか勝手な名をつけて咸鏡北道を中心にその他において六十余圓の募金をなしてゐたが二十[illegible]日京畿道警察部に[illegible]中東大門署にとらはれ拘留十日に處せられた

○南京虫退治に妙
南京虫用
特製イマヅ蟲取粉

時に御注意!!!（絕對の責任）
【藥種と製法の公開】
肺
高知縣…小松黑藥本家で葉書下さい。九十ページの解說書無代で差上げます。

若狹塗箸
お仕入は直接製造元で
大下博商店 若狹國西津

年數御相談
恩給金融
誠實一貫 親切第一
森田耕

難症治療の大革命
ジシンパスタ
木下博士創製 強力消炎塗布劑

豐日釀

樂浪名菓

京日案內

家族 社員 金融 女中を求む 外務社員採用 外務員及事務員 共濟無盡會社 信用貸 大川 恩給 特約 支店 店員 斷食 自然 ほね 特別案內

小說　**明石將軍**（104）

白石實三作　多田穀三畫

殉祖の遺言

セルゲイが身上をあかすと、先方もいつた。

『實は、僕もモスクワの大學生なんです。尤も、僕の戀愛は、そんな大膽ぢやない。國變に讃同したといふだけなんです』

『ぢやあ君、危いぞ、すぐ銃殺されるぞ』

『さうですとも、露國は今滅亡で溢れさうですからな、僕等のやうな戀戀を悲斷してゐる暇はありませんよ』

『さうだらうとも、その代り銃殺も早い、僕なぞは明日の日は見られまい……』

『……』相手は、暫く黙つた。それから一段と聲をひそめて、

『……ですが、考へてみると、あなたは偉い犠牲者だ、先驅者だ。それにくらべると、私なぞは末輩で、なんの手腕も立てられません、お恥かしい次第です』

『さうでもない、君なぞはこれからだ』

『え？身代り？』

『さうです、身代りがいけなければ、換玉です、あなたの命とこの命を取りかへて、僕が銃殺されにゆくのです』

『……！』

『まだおわかりになりませんか！僕はかうみえても、大學生の仲間では、かなりの幅利、人望者です、いよいよ僕が一度射殺の的になるか、首をくゝられるといふ場合になれば、仲間はきつと飛び返しに來ます、なあに換玉といつたつてわけはない、明日の朝早く、獄内の掃除のあるとき、僕があなたの室へ飛び込んで、あなたが僕の室へくるだけのことです。これが獄の外へにげだすのでしたら、不可能のことですが、たかゞ室の取かへだけのことですからな――なあにわけはありませんよ！』

『いや、せつかくの御好意だが』セルゲイは、眼をきらしていつた。

らロシアの將來をになふ有爲なんだ、しつかりやつてくれたまへ！』

『だめです、とても役に立ちさうもありません、われ〳〵百人より指導者一人の方が必要ですからな』

せはしく後を振返りながら、また聲をひそめて、

『どうです、あなたは脱走する意志はありませんか？』

『脱走？』

『さうです、そんなに驚きになるにはあたらないでせう、明朝でも銃殺の場所へ送られる途中で、一あばれしてごらんなさい、國の同志が出て來て、きつとどうかしてくれますよ』

『いや、いや、今ではそれも遅い』セルゲイは、ためいきをついた。

國内の同志は、はげますやうに、

『あなたも案外お氣が弱いですな、今へこたれてゐる場合ぢやありません、烽火はすでにあがつてゐるのです、千の蜂起人より一人のしつかりした指導者がほしい場合です、ぢや、かうしませう、僕があなたの身代りに立ちませう』

『御好意はよくわかつてゐますが、私はもう、明日の朝も待たないで死んでゆく體なのだ……』

『えッ？すると、あなたは自殺を？』

『さうなんだ、私の體にはもう毒が廻つてゐるんだ、夜があけて獄吏が僕を呼出しに來るときは、お氣の毒だが、僕の體はつめたい死體となつてゐるんだ』

『さうか、惜いことをしましたなあ』

『そこで、最後に君を見込んで、僕は一つ頼みがある、さあもつと耳をよせてくれ、第一に僕は日本の士官の明石といふ人に會つたことがある、いひ殘したことがある。第二、アンナといふ孃さんにも別れの言葉を遺したい。二人とも今ストツクホルムにゐるが、どうかして、今夜の話を傳へてもらひたいんだ……さあ、もつと耳を近くよせてくれ！僕は、息がくるしい……』

京城　京屋　電話龍山七五二

新らしい出版物

◇大岡政談　林不忘著、最近の頃まで某新聞に連載された長篇の映畫で『鈴川源十郎之卷』と銘を打つた大衆文藝である、總體として行く手腕はエラい、最近脚色されて映畫となり府内でも何處かで上映されたやうに記憶してゐる（同上一圓三十錢）

◇物語日本史大系　第七卷　後太平記下、織田軍記、足利義輝の將軍宣下から、尼子氏滅亡までの史實を收めたのが後太平記で大内義隆の滅亡毛利元就の宮島合戰、越後の遺蹟等がその主要記事である。織田軍記は遠山信育の誕生に成る織田信長一代軍記、信長の尾張平定から桶狹間の合戰、姉川、三方原、長篠等數十回の戰を經て應仁以來の爭亂を平定し、皇室を崇祭して天下に號令した偉才織田を描いたものである（東京市牛込區早稻田大學出版部豫約一圓五十錢）

◇富士に立つ影六　白井喬二著。長篇『富士に立つ影』の最終篇で、熊木篇の續、及明治篇を收めてある（東京市麹町區下六番町一〇平凡社發行　外非賣品）

◇百萬兩秘聞　三上於菟吉著『百萬兩秘聞』の外に『討手』『南海々賊傳』『獣魂』『貧民窟の一夜』を收めてある、矢張り大衆向きの作品丈けを纏めたものである（同上一圓三十錢）

▼新潮（七號）無產階級藝術雜誌　東京市麹町區内幸町一ノ五　無產め新本部二十錢

▼婦女（七月）東京市麹町區四丁目　婦選獲得同盟五錢

▼ツーリスト（號）東京麹町區永樂町一ノ一ジャパン、ツーリスト、ビューロー五十錢

▼少女畫報（八月旅の思ひ出號）東京市京橋區疊町一東京社五十錢

▼婦人公論（七月全國婦人大會號）東京市小石川區大塚仲町四一廓清會本部三十錢

▼大衆（七月）東京市牛込區新小川町三ノ一五能樂書院五十錢

▼有聞（七月）俳誌　平壤府橘町二〇有聞吟社二十錢

▼母と子供（八月）東京府下大森新井宿五四六都南莊非賣品

▲子供之友（八月）東京雜司ヶ谷上り屋敷一一四婦人之友社二十錢

▼新演劇（創刊）劇曲に梅路良氏『ラプソデー』渡邊碩子氏『十七の女』梶原勝三郎氏『彼等の日曜日』渡邊哲氏『老國士』市川猿々氏『曉月夜祇園櫻怨靈』あり、其他『歌舞伎劇及新劇雜感』には答峰、汐見洋、花柳はるみ。伊志井寛、羽左衞門等、評論の宮點、通勢其他の諸氏執筆。東京府杉並町高圓寺七四七其社三十錢

▼日本少年八月世界探險特大號）東京市京橋區南紺屋町一二實業之日本社五十錢

▲少女の友（八月暑さ知らず特大號）東京市京橋區南紺屋町一二實業之日本社五十錢

▲政東時報（一〇九七號）週刊政治經濟社會教育藝術の評論誌、南本町八九其社二十五錢▲公民（二六號）東京市麹町區有樂町一の一有樂館六階B十一號公民教育會五錢▼京城新聞（一〇一八號）京城府貫金町二ノ一四八其社十五錢▼合掌（三八號）仁川府宮町二七高野山遍照寺三錢

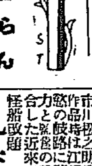
▲明德論壇（七月號）日本主義を標

▼改造（八月）猪俣氏『支那革命の發展と日本帝國主義の運命』、高畠氏『明治維新の經濟革命』、丸岡氏『米國金融資本の世界征服』、蠟山氏『福音院改革問題の歸趨』等の論説、山川、杉山根岸氏三氏の時評、長沼、佐々木（指）氏の經濟記事、哀花氏の『曉木斷片』百合子女史の『モスクワの印象』、如是閑氏『デユボン博士の罪』と題する『凡愚列傳』の觀稿等、創作には露生、鑛兵鋼花、潤一郎の四氏執筆（東京市芝區愛宕下町其社五十錢）

▼婦人世界（八月夏休み利用號）本號は夏休み利用の時期で外に節例に依つて記事豐富。小說には加藤武雄氏の『沈默の塔』小島政二郎氏『溺れた珊瑚』高田義一郎氏『寨の生命』谷崎潤一氏『空に描く』藤本斥夫氏『壁紙の花園』長谷川時雨女史『妖しき花』及び北大路春房氏、彼岸詩繪巻『寂光院』等。（東京市京橋區南紺屋町一二實業之日本社五十錢）

▼上海週報（七八三號）上海海密路一四號其社十五錢

▼運勢（八月）東京市牛込區天神町三五双人社二十錢▼神道之友（八月）同上十五錢

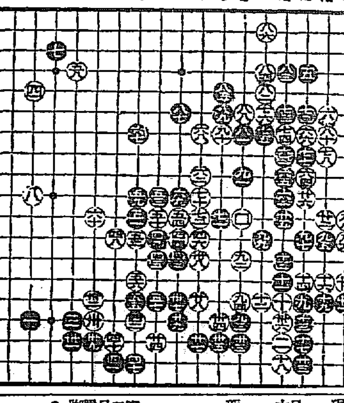


讀者らん

▲川口篤著編祭柳振作編纂治大學ワード、パント編のハーモニカ樂譜の新品五十部余程たく思ひます希望の方は御照會下さい定價の半額十錢位にて譲渡です（府内大和町三ノ二四岩田譲藏）▲京城府内で早朝か夜分に岡田式靜坐法を御指導下さる方を御存知の御方はどうぞ本欄まで御知らせ下さい（吉野生）▲廿三日のC譯英語親切にお相手致しませふ夜間にお誘ね下さい（南米倉町一六四八木方安田生）▲七月二十四日身體自に黒のブチの入つたイギリスセッターを御買ひ求めになられた御方は御座居ませんでせうか（生後一ヶ年半）（電話本局一五三七大塚）▲何方か系統のよいテリヤかポインター種の牝を一匹分けて下さい（電本三五六四スズム）▲七月二十日の國境守につく十姉妹の食器を嫌うなほす器具を無料進呈いたしますから籠の僻に住所お知らせくださいなるべく早い方がよろしい（愛鳥家）▲御手數ながら國島ラヂオ放送局の放送時間を讀者らんにて御返答下さい御願ひ致します（惡山小野田生）▲JOFK大體DKと同じであります（係り）

圖碁新局（五）

初段　杉原愛之助
二段　先互先　山盤次郎



[illegible]

常設館

中央館　マキノ映畫　二十日ヨリ特別大興行　牡丹燈籠　全七卷　玉木潤一郎・松浦築枝　外オールスタア　四谷怪談　前後篇十四卷　マキノ・ダクション超特作　鶴田撓郎・井上金太郎　外マキノオールスターキャスト

大正館　愛欲變相圖　八卷　[illegible]　凡生奈落　八卷　東亞倶樂部　[illegible]

京龍館　新生　六卷　盡忠悲士　全八卷　岩見重太郎　大岡政談　第三篇　[illegible]

喜樂館　地雷火組大會　[illegible]

特製サクラビトル

時計　貴金屬　寫眞機　文具料一切　幻燈器

株式會社　大澤商會京城支店　京城府本町一丁目

朝鮮窒素肥料株式會社指定旅館　**赤田屋**　咸南内湖驛前

京城旭町二丁目八番地　外科皮膚科　**瀨戸醫院**　瀨戸潔　電話本局二一四九八番

銷夏！　海に山に　銘酒「朝の花」ありて　興趣更に一段

高級銘酒　朝の花　朝鮮酒造株式會社

本邦唯一　處方明記

ミツワ家庭藥

處方を明記せる卓效藥三十二方を揃へたる本邦最初唯一の家庭藥

（處方を明記せるは實に本家庭藥を以て嚆矢とす）

一、處方を明記して、其內容を公開してあります。
一、處方は的確にして、奏效は顯著であります。
一、製劑は精確にして、效力は一定不變であります。
一、藥品は純良にして、中毒の危險が有りません。
一、容器は完全にして、變質の虞れが有りません。
一、內服藥は錠劑にして、服用し易いので有ります。
一、價格は低廉にして、永く保存に耐へます。

製劑監督　理學博士・藥學士　小平勳氏

ミツワ健胃錠 二十錢 五十錢	ミツワ胃腸散 二十錢	ミツワ消化錠 四十錢 一圓	ミツワ制酸錠 二十錢	ミツワ緩下錠 廿五錢 六十錢	ミツワ止瀉錠 四十錢	ミツワ淸腸錠 四十錢	ミツワ驅蟲錠 一圓	ミツワ淸涼劑 十錢 四十錢	ミツワ解熱錠 四十錢	ミツワ鎭咳錠 五十錢
ミツワミユーズ 八十錢	ミツワ人參錠 二圓	ミツワ鎭靜錠 一圓	ミツワ婦人湯藥 七十錢	ミツワ婦人坐藥 五十錢	ミツワプレトロピン 一圓八十錢	ミツワリンセニン 八十錢	ミツワ點眼液 二十錢	ミツワ鼻病液 四十錢	ミツワ齒痛液 二十錢	ミツワ含嗽錠 三十錢
ミツワ鎭痛藥 五十錢	ミツワ蟄蟲液 四十錢	ミツワ養毛液 六十錢	ミツワ腋臭藥 四十錢	ミツワ撒布藥 二十錢	ミツワ軟膏 二十錢	ミツワ制痒膏 廿五錢	ミツワ頑癬膏 二十錢	ミツワ痔坐藥 五十錢	ミツワ雪の雫 五十錢 一圓五十錢	處方、用法、效能の詳細は各說明書に記載

小山田醫學士編家庭治療法（定價壹圓）。但特價七拾錢（郵券代用不苦）を添へお申込みあればお送り致します

當朝鮮各地方に對しては格別出精御用命に應じ可申候間何卒弊商會へ御註文の程奉希上候

ミツワ石鹼本舖　東京市下谷區二長町　登錄商號　丸見屋商店　振替口座東京七一〇番

釜山榮町二丁目三番地　福榮商會卸部　電話長八九八番、一〇八一番　振替口座京城一二九番

5.13

仁川出帆　尼ヶ崎汽船部仁川代理店

阪神　山、木浦、　八月一日
阪神　淸州、宮丸、木浦、　八月三日
阪神　伏見丸、木浦、　七月廿七日
阪神　神代丸、木浦、　八月五日
阪神　百榮山、木浦、
尼崎汽船部岡崎汽船會社代理店　**高杉回漕部**　仁川海岸町（電話五九番）

大阪商船株式會社
●門司神戶大阪行（釜山木浦經由）
大信丸　七月廿六日
溫州丸　八月一日
廣東丸　八月五日
第二島海丸　七月三十日
●名古屋、淸水、東京行
△甲子丸　八月九日
●大連行
關東丸
●長崎、鹿兒島、三角行
關東丸　八月八日　午前十時
●元山出帆
濟州、滿洲丸行　七月廿六日
寶照、國丸
釜山、門司、宇品、神戶、大阪行
天草丸　七月廿七日
●京城濟州航路開始
京城濟州、鎭南浦、元山間乘船ニテ到着
内地各港出帆主要航路
●歐洲行毎月一回●南米行毎月一回●孟買行毎月二回●南洋行毎月一回●甲谷陀行毎月一回●北米行毎月二回
大阪商船株式會社仁川支店　電話二一〇、二一一番
京城代理店國際運送株式會社支店　電話一二〇七、一五九七番
專賣仲次　仁川本町一　堀田組
專屬荷揚　仁川港町六　堀田組支店　電話七一番、一四三番

仁川出帆　川崎汽船仁川支店
阪神　朝日丸　八月
門司、神戶、大阪　七月拾貳日
名古屋、淸水、東京　丸　月
玉川丸
第一大福丸
山下汽船株式會社
協同海運株式會社　電話長八六七番

嶋谷汽船仁川出帆
○寄港地＝天津、大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、與、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、新潟、（臨時）函館、小樽、大泊、眞岡、釧路、厚岸、根室、○各船共總頓數二千噸以上ノ優秀貨客船ニシテ無線電信裝置ヲ有ス
大連天津直行（大連汽船大連航路接續）
仁川發　七月廿八日
鎭南浦發
樺太行　裏日本北海道
仁川發
嶋谷汽船株式會社仁川出張所　電話五八五、五〇二、一〇八

定期航路（命令）
海州線　隔日出帆
仙掌線　隔日出帆
延安線　隔日出帆
舊島線　毎月八回
發津線　毎月十回直行
德積線
信島線
靈興線
仁川汽船株式會社

朝鮮郵船
●金剛山探勝航路開始
咸北丸

●仁川出帆（代理店國際運送支店）

●釜山出帆（取扱店大池回漕店）

●朝鮮汽船出帆
麗水行（急行）　毎日前十一時
統營行　各港寄港　毎日後十一時

●日本郵船出帆

朝鮮郵船株式會社　釜山支店　元山支店　仁川出張所